滿洲日報
十月廿三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

段祺瑞を元首として北方緩衝國を樹立か

孫傳芳、呉佩孚らと盛に往來 外人筋でも注目す

【北平二十三日發】段祺瑞を盟主とする安福派全要人が來平し孫傳芳、呉佩孚等と盛に往來し何事か策しつゝあるは各方面の注目の的となり、殊に外人筋では左の理由で段の政界乗出しを信じ日本側の態度に多大の注意を拂つてゐる

一、支那は今や山東、四川、雲南、福建に内亂勃發し全國的崩潰期に瀕してゐる

一、國民政府は汪精衛が國外に去り政府の存在有名無實となつた

一、蔣介石は漢口を中心に自己のファッショ、ブロックを建設せんとし事實上時局の重心は漢口に移つた

一、山東の韓復榘は勢力増大し閻、馮等と學良を壓迫しあはよくば北平乗取りを策してゐる

一、學良の勢力全く地に墜ち到底北支の難局を維持し難い

右に依り段祺瑞は某方面の諒解を得て北平入りをしたもので段を元首に推戴し北方緩衝國樹立がその窮局の目的と見られ外人筋では段祺瑞と有吉公使との會見あるべしと注目されてゐる【寫眞は段祺瑞】

適れな武者振り

市中、滿鐵の立候補者入亂れて 各所に壯烈なる攻防戰を演出 今酣の大連市議戰

逐鹿戰は文字通り最高潮に達した中原に鹿を追ふ登場者は何れも勵聲叱咤勢子叢を蹴して縱横無盡に狩り立ててゐるが金城鐵壁と云はれる滿鐵の防禦線さへ漸く決潰し始め市中候補者は先を爭ひ突入し始めたので居城を守る千種、山口、西田、松浦、直塚の各候補は

劍を磨き 鉦衣をつくろつて防戰これ努め、一面また協定地盤を嚴守するが如く裝ひ裏面に於て虎視眈々の爭奪に奇計妙策を弄してゐる、勢ひ市中にも進出し市中側各候補と猛烈な干戈を交へてゐるが昔日の結束なく滿鐵側議員と雖も樂觀を許されなくなつた、市中側では高塚候補の陣營たる譚家屯方面へ相川、熊谷兩候補が精鋭をすぐつて殺到し溝渠を渡り墻壁を飛び越え熾に攻撃を開始したので同候補は流血淋漓の苦戰に陷り今村候補の牙城たる飛彈町松林町、吉野町方面には熊谷候補が果然猛襲を行ひ同候補裨從の陣のために混亂しかけ樂觀を許されぬ狀態に陷つた、田中候補は既に獲得した地盤に死力をつくして兵備を修め以て敵の來襲に備へ新進栗崎候補はまた警察界方面へ飛躍を試みたが上原、蘆刈、田尻、田中(守)鵜澤各候補の

防禦線を 突破し得ず苦戰をつづけてゐる、今のところ森川、古泉、松浦など悠然傲然と傳へられ宛然眼中敵なきが如く天晴れなる武者振りを見せてゐる、他の候補者達も寸隙の油斷なく既に見込みのついた得票には十重二十重の防備を施し一方白襷の決死隊を組織し龍虎相搏つ肉彈戰を行つてゐる、戰場の慘酷風慘として戰ひはいま正に沸騰點に達せんとしてゐる

上原候補演說會

上原候補は二十三日午後七時より大廣場小學校に於て政見發表演說會を催すと

奉天の機械祭

(上)奉天神社における祭典(下)會場たる滿洲機械商品陳列所前の賑はひ

意氣衝天の概

天草丸船上の我全權團 國家の爲にならずば來り刺せ 松岡氏決意を語る

【天草丸二十二日發】深き決意を心底に刻んだ帝國代表松岡洋右氏一行を乘せた天草丸は二十二日午後二時敦賀廻航以來未曾有の大歡送裡に一路浦鹽に向け解纜、いよいよ逆風狂ふ北日本の黑潮を乘切る事となつた、船中松岡代表はこの感激的船出に暫くデッキに佇み乍ら故國の暴風的聲援に感激の淚を流してゐた、出帆後松岡代表は記者團を招致し眉宇を輝かせつつ

吾等は日本の爲めといふ火の玉の樣に統一された決意を以て進むのみだ、若し松岡を國家のためにならずとする者あらば誰でも來つて刺すが良い、又爲めにならねば誰でも刺されねばならぬのだ

と意氣天を衝く槪あり船は夕闇迫ると共に動搖を增したが我等の全權は素晴らしい元氣である【漫畫は松岡代表】

支那人の見たる支那の排貨運動 (上)

先週天津で開かれた天津のロータリー・クラブで曹某といふ支那人が、日貨排斥について意見を述べてゐるが、其の趣意が餘程大膽率直で、時節柄頗る興味あるものゝやうに思はれるので此に其の要點を譯載することゝする

私は今日諸君の前で演說するを欣幸と致します、私の選んだ演題は、別に大いに異見のあり得るものである、而も私は現在これは非常にデリケートな問題であることを認めるのであります。併し乍ら問題は「今日」の問題であります、といふのは私共は現にこのボイコット斷行の最中にあるからであります、從つてこの問題は又研究と反省とに多くの材料を提供するわけであります。

◇

私共は經濟的武器としてのボイコットの敢行につき各種の方面から反對の意見のあることを聞いて居ります、又私共はボイコットが現にうまく行つて居るとの報告を得たこともあります、反對にボイコットが弱體で不眞面目な方法で指導されて居るとの報告を得たこともあります、で私共が武器としてのボイコットを敢行し目的を達成するに當り、どこで失敗したか又どこで成功したかといふ成敗の跡をたづねて、その原因を探究しこれを批判することは必ずしも無用でないと思ふのであります。

◇

我國は一九〇五年以來十二回のボイコットをやりました、その內一九〇五年のはアメリカに對してゞありました、それから一九二五年のはイギリスに對するものであつた、而してその他は皆日本に對して行つたボイコットであります、我國は慣行のボイコットを日本に對して一ばん多く行つた關係上、私はここでは排日貨運動に關してだけの觀察に止めます。

◇

排日貨運動の第一回は一九〇八年、辰丸事件即ち日本船が革命軍に密かに武器彈藥を供給する意圖を以て參る途中澳門に於て支那海關によつて抑留された、其時日本は北京政府に對し釋明と賠償とを要求しましたが、南支の商人、商務總會がボイコットを宣言し、後にそれが北京、漢口、上海等に擴がつたのであります、このボイコットは終熄までに七ケ月かゝつた

第二回は一九〇九年日本が吉會鐵道の延長、安東線の改築を主張したとき起つた、これは八ケ月間續いた、第三回は一九一五年、有名なる二十一箇條の要求から起つた、これは約七ケ月續きました、第四回は一九一九年の平和條約により山東が日本に歸屬したことに反對して起つた、第五回は一九二一年華府會議で又山東問題が討議さるゝに際し、直接交涉云々に反對して起つた、それから一九二三年日本が租借期滿期の廣東租借地返還を拒絕したとき第六回のボイコットが起りました。

◇

一九二五年、上海に於て五・三〇事件で第七回のボイコットが起つた、尤もこれは主としてイギリスに向つて行はれたのでありますが、一九二七年、日本の山東出兵あり、表面上日本人の生命財產の保護といふのであつたが、支那市民と衝突して若干の死傷者を生ぜしめた、そこで第八回のボイコットが起りました、一九二八年、日本は濟南を占領し、外交部の役人を殺したのです、そこで直に第九回のボイコットが起り、これが殆ご一年間續きました、第十回のボイコットは我國が現にやりつゝある、我々の心に生々しい、昨年九月十八日の滿洲事變を以て開始されたものであります。

◇

さて、ボイコットの目的は何であるか、その大なる目的は、日本の對支貿易を粉碎するに在るのであります、これを粉碎して實質的に日本を迫害する、日本の產業がために混亂する、而して日本政府の取つた行動が惡辣であることを悟らしむる、又日本の商工業者が支那に反對したゝめに起る缺乏や迷惑を緩和してくれと政府に持ち込む壓力が凄いだらう、といふやうなことに主たるボイコットの目的は存するのであります。

山成中銀副總裁けふ赴日

山成滿洲國中央銀行副總裁は內地有力資本家要人間の中には未だ中央銀行の內容に疑惑の眼を放つものあるに鑑みこれが狀況說明旁々內地に於ける銀行業視察のため二十三日午前九時鳩號にて南下赴日したが、氏は東京、大阪に於て各有力者政府要人と會見、意見の交換を行ひ滿洲國財政について說明三週間の豫定を以て歸京のはず【新京電話】

人事

▲安藤紀三郎中將(旅順要塞司令官)二十三日午前九時發北上
▲山口凱夫大尉(同上副官)同上
▲青村步兵少佐(旅順要塞司令部附)同上

農業移民關係の諸機關 明年の活躍を期待

滿鐵から東亞勸業と大連農事に計畫書提出を督促

滿洲の農業移民問題は事變後非常な期待をかけられたが、機未だ熟せず、七年は武裝移民の一團が佳木斯に入植以外にほとんど見るべきものなく、結氷期に入るに至つた、從來より東亞勸業および大連農事の兩會社を經營し、滿洲の農業移民問題に甚大なる關心を持つ滿鐵でも新局面に應じて

新しき 政策を確立すべく一方では經濟調查會が中心となり、他方では前記兩會社を督勵して具體案の作製につとむるところがあつた、かくて一時東亞勸業と大連農事との合併議まで傳へられたが、未だ社內の一意見たるの域を脫せず實現を見るに至らなかつた、かく移民問題が停頓してゐるのはこの問題が日本の對滿政策の根本をなしその成敗は極めて重要なる影響を及ぼし、ことに百年の大計なので出來るだけ愼重な態度を要し、單に滿鐵のみの意見と計畫では着手するを得ぬ狀態にあるからである、しかし既存の二會社は政府の根本政策の如何は第二として現實に事業を經營してゐる關係上、速かに明年度の農業移民計畫を作らればならぬ立場にあり、滿鐵本社では兩社に對し、夫々計畫書の提出方を督促するところがあつた、しかして東亞勸業は今年度は

匪害を 受けて成績見るべきものがなかつたが、明年度は治安回復と共に從來の鮮人移民はもとより日本人移民にも手をつけたき希望を有し、大連農事も中止中の移民募集を開始することに決して居り、さらに獺子窩の滿鐵機械農場も東亞勸業と協力して遼陽附近に復活することになつてゐるから、明年こそは滿鐵の農業移民關係の諸機關は活潑な活躍を見せるものと期待されてゐる

移民募集の條件改正

大連農事會社

大連農事會社は創立一年で早くも當初の計畫に齟齬を來し本七年度の移民募集を中止して新移民計畫の樹立を急ぐことゝなつた、かく第一回の移民の成績が意のごとくでなかつた原因は、準備の杜撰や移民中に資格を缺く者があつたことにもよるが、主なる原因は豫想されなかつた農業の世界的不況の打擊によるものである、よつて農事會社當局ではこの新しき情勢に順應して移民募集條件を改正すべく起草中であるが主たる改正點は移民の自己資金の低下、種子の貸下げ、土地の改良等で大體完了し近く滿鐵本社に提出許可を得た上關東廳の認可を求むる筈、しかしてこれらの認可を得ればこれに基き直に八年度の移民募集に着手することになつて居り、會社設置の根本方針を覆へして移民を取止め會社の自作等にすることは全然ないと

明年度豫算の主計局查定

今月一ぱいかゝらう

【東京二十三日發】明年度豫算編成に關する大藏省主計局の査定會議は既に內務、農林兩省分を終り目下陸海軍兩省の軍事費の查定に主力を注いでゐるが、兩省合せて六億圓以上に及ぶ新規要求に對しては緊急止むを得ざる滿洲事變費を始めとして兵備改善、艦艇建造繰上げ費等も現下の國際情況よりして濫りに削減し得ぬ狀態にあるため如何なる費目につき削減を加へ得るかは相當考慮を要し主計局としても愼重の態度をもつて査定に當つてゐる、從つて當初の豫定では今週中に終了する筈にあつた查定局議も到底終了し得ざる事明かとなり來週に持越す事は止むを得ずとしてゐる、これがため陸海兩省の查定を終り他の各省の查定に入るのは來週半頃となり追加要求等を合せ全部の查定を終るには本月一杯は優に要するものと見られてゐる

英印圓卓會議 來月中旬に開催

インド國民會議派は對英抗爭で代表派遣見合せか

【ロンドン二十二日發】英政府當局は印度問題に關する議會の諸問題を解決するため十一月十五日前後に第三回英印圓卓會議を英上院に於て開催、英首相マクドナルド氏が議長と同會議を司會する旨公表した、なほ同會議には印度より約四十名の代表が出席する筈で、うち大多數は嘗て開催された圓卓會議に出席せる代表が出席するものと見られてゐる、但し印度國民會議派は從來の對英不服從抗爭の立場を守り代表を派遣せぬであらうと豫期されてゐる

白國內閣樹立

【ブラッセル二十二日發】十八日總辭職したベルギーのランカン內閣の後繼內閣は元首相デブロケヴィル氏に依り組織された、右新內閣には元首相たりしジャスパ、チュニス、プーレの三氏のほか前內閣々僚なども參加してゐる

日滿産業の經濟統制

資源局中心に

【東京二十三日發】日滿產業經濟統制に關する審議機關の組織については過般の閣議で決定をみたので、いよいよ近く審議を開始する事となつたが審議機關の組織は委員會若しくは調查會の如き特別機關を設けず內閣資源局が中心となり具體的調查研究事項を取纏め隨時會議を開き各省次官局長か必要に應じ自由に出席討議する事になつて居る、同會議は具體案を得れば非公式な日滿產業經濟統制關係大臣會議にかけ更に閣議で決定の上實行に移る方針である

關稅率の再檢討要請

米大統領聲明 諮問委員會に

【チャールストン=ウエストバージニア州二十二日發】大統領フーヴアー氏は本日當地で關稅諮問委員會に對し米國の關稅率再檢討を要請した旨聲明した、右に曰く

余は米國で製造される多くの商品が外國の通貨下落に應ずるだけの充分な保護を受けてゐるか否かを決定するため米國の全關稅率表を調査すべき關稅委員會に要請した

蛇角

松岡全權花々しく鹿島立つ、揺ても動かぬ日本の決意を擔しての壽府行、その一路に平安あれ。

◇

全權曰く「自分は天を畏れ神ながらの道を踏み、大民族の本然に順ふのだ」と。

◇

言やよし、天を畏るゝはこれ大道を踏む所以、世界を對手に屈せざる日本の强きもこれ。

◇

この全權さらに國民的大歡迎裡に感激の擴聲化。

◇

「この行もし國のため成らずは來りてわれを刺せ」と、純情松岡の面目躍如。

◇

濟南の韓、期限につき撤退命令に立腹して中央に辭職通電。

◇

肚裡計るべからずなど詮議するまでもなく政府へのいやがらせ。

◇

續いて閻と馮と組んで學良に重壓を加へて北平乗つ取を策す。

◇

國家解體の兆歷然たる支那、の策謀には絶好のチャンス。

滿蒙の戰慄 (135)

直木三十五作　淺枝次朗畫

再生(四ノ四)

夕方になつて、ネオンサインが入つた。だが、春井は、現はれなかつた。

(中手さん、待つてゐなさるだらうに——)

そう思ふと共に——街路に、夜が流れ、自動車のテイルランプがつき、やがて、ヘットライトが、道路の凹凸を、さらけ出すやうになると

(西城さんいらつしやらないかしら?)

と、西城に、たまらなく、逢ひたくなると共に

(でも、もし、入らしてる所へ、春井がきて、又、こんなことにでもなつたら——)

と、いふ心配も、濃く湧いてきた。

(こんな苦しみをしやうなど、考へてもゐなかつた。いくらか、うるさい御客の對手の外は、華やかな職賣だと、おもつてゐたのに、世の中つて、何んな事があるのかわかんない——本當に恐ろしい社會)

そんな事を思つてゐると

「やう」

と、云つて、客が入つてきた。いつの間にか、シャンデリアの光が、明るく見えてきてゐたし、蓄音機が鳴つてゐたし——だが、まだ、一組より客の無い、廣いホールの片隅では、女給が集つて、話をしたり、ダンスの稽古をしてみたりしてゐるだけであつた。

「いらつしやい」

麗子は、はつとして、振り向いた。知らぬ客であつた。麗子は、ぢろつと見て、ボックスへかけた。

麗子は、自分の身體をみえぬやうに、植木鉢の蔭へかくして、入つてくる人だけは、その蔭越しに見えるやうに、坐つてゐた。

「麗ちやん、お呼びよ」

「妾?」

「あら」

麗子は、立上つて

(仕方が無い)

と、思ひながら、その客のボックスへ入ると

「君が、麗かい」

「えゝ、何うぞ」

客は、そのまゝ、默つてゐたが暫くして

「却々、勇敢だれ」

「何が?」

首を傾けた。

「何がつて——いや、別嬪だし——成程れえ」

「あら、いろく仰しやるのね」

「ふむ、昨夜、喧嘩があつたつていふぢやないか」

「えゝ」

「何うしたんだい」

「さあ」

「西城つてのは、君の戀人なのかい」

「いゝえ」

「そうかれ、かくしてゐれ」

「いゝえ」

麗は、首を振つて

「戀人なんか——」

「ちや、何故、君の喧嘩を、引きうけたりしたんだい」

「醉つていらしたからでせう」

「さうかしら?」

「何處で、お聞きになりましたの?」

「臆外でみた」

「あら」

麗が、笑ふと

「勘定してくれ給へ」

「何うして?もう、お歸り?」

「うむ、一寸、ふらくとよつたが、用事があるんだ」

麗は番の女を呼んだ。

東北義勇軍と稱する二人連れの怪支那人
きのふ薄暮の大連市に出現し 大タク運轉手を脅迫

西も東も白色テロに次いでギャング横行時代のけふこの頃、廿二日夕刻より廿三日朝にかけてこれはまた風變りな東北義勇軍と稱する二人連の支那人が自動車運轉手をピストルで脅迫して、大連から新京までドライヴしようとした支那式ギャングが出現した

時は二十二日午後六時頃、被害者は大連市嶺明臺七十二番地大タク第一一八八號自動車運轉手劉兆賓（二七）で、二人連れの若い支那人に老虎灘と奥町間の自動車運轉の依頼を受け、劉は前記自動車を運轉老虎灘に赴きたる處、奥町へは行かず小崗子方面へ行けと命ぜられその儘小崗子の人影なき處に到るや乘客の兩名は矢庭にピストルを突きつけ「吾々は東北

義勇軍 の者だ吾々の命ずるまゝに何處までも運轉せよ」と脅迫して金州行きを命じ、兩名は普蘭店管内長店堡會三十里堡雜貨商姜肝成方に於いて小洋三圓餘煙草並に菓子類を強奪して再び無謀にも「新京まで行くのだ」と劉運轉手を叱咤してなほも北行中、二十三日午前四時頃貔子窩署管内獅心子會于家屯東方街道に差しかゝりたる際ジャジャ馬ならぬ第一一八八號自動車のガソリンが缺乏し運轉不能となりたる爲め

賊兩名 は劉運轉手の所持する金指輪及び約五圓在中の財布を強奪してそのまゝ北方に向つて逃走したので、劉は最寄りの獅心子派出所にこの旨屆出でたる爲め貔子窩署では直に各所に手配非常警戒網を張り犯人捜査に努めてゐるが、右犯人は何れも二十歳位身長五尺四五寸の長衣の支那服を着た色白、目鼻大きくブローニング拳銃を所持せる處より相當軍大視し極力嚴探中である

脱出を誇る自動車内の私語
被害運轉手の話し

二人組自稱東北義勇軍匪賊に襲はれた大タク運轉手劉兆賓が獅心子派出所に於て語る處に依れば、右二名の賊は自動車内に於て我々は二人切りだつたので無事大連の警戒網を潜つて脱出することが出來たが、一味全部が一處にゐたなれば到底脱出は出來なかつたであらう等も語り合ひ、又屢々大連中華棧といふ言葉が出てゐたとのことで、右の情報に接した大連署では東北義勇軍と自稱してゐるが、或は最近州内沿岸に頻りに出沒する海賊の一味で、尚老虎灘方面には他の一味が潜伏してゐるのではないかとの見込みの下に、直に刑事巡捕を總動員して老虎灘方面の支那人部落の嚴重なる捜査を行はしめた

普蘭店で強盜
拳銃で脅し

自動車匪賊に襲はれた普蘭店管内長店堡會三十里堡雜貨商姜肝成（三〇）が當時の模様に就て語る處に依れば、二十五日午後八時五十分頃自動車で乘りつけた二名の賊は拳銃を以て運轉手を脅迫しつゝ店内に入り込み、直に店主姜を脅迫して金品を要求したが、姜が、何でも勝手に持つて行けと云ふと、賊は實洋金小洋三圓五十錢を始め支那菓子、煙草を強奪し、再び自動車に乘り込み悠々と北方へ逃走したとのことである

克山來襲の匪賊を痛擊

去る二十一日午前六時鄧文系の匪賊約二千が克山に來襲したが該地守備隊は既に彼等が數日前から來襲準備中であることを探知してゐたので豫て準備の計畫に基き極めて密接な歩、砲兵の共同のもとに邀撃してこれを東西より挾擊し多大の損害を與へて北方に潰走せしめた敵は東北軍團第一旅、第八旅に屬するもので縣城には死體約二百を遺棄して逃走した、わが軍の損害戰死兵一名、輕傷兵二名を出した【奉天電話】

白衣の勇士達 華かに出帆
美しき埠頭情景

吾生命線の第一線に起つて自らの血を流して奮戰よく皇軍の威力を發揮せる傷つける吾等の勇士齋藤騎兵少尉以下五十七勇士は傷病やゝ癒えて愈々内地へ歸還すべく先頃來連、大連衛戍病院のベットに休養中であつたが廿三日午前十時出帆の嘉義丸にて廣島より出迎えの一等軍醫中野義雄氏以下看護兵多數にみとられつゝ懷しの故郷へ凱旋した、この日玲瓏として澄亘る晩秋の大連港埠頭には傷つける創口をおさへたこの白衣の勇士を慰め、その凱旋の行を盛んにすべく集つた各公私機關代表各學校團體は勿論、美しい婦人連の見送り多數、夫々日の丸の國旗を振りかざし五色のテープに彩られて萬歳と歡呼は大和心の眞情をうかゞはせて美しく華やかな想景を描く、斯くして出帆前小川市長は市民を代表して白衣の勇士の功を讃えその傷病の一日も早く癒ゆる事を祈つて萬歳を三唱すれば、北滿の勇者を乘する嘉義丸はその誇りと不朽の譽れを謳はれつゝ靜かに然も華やかに辷り出で一路平安の船路についた

九階建の信號所
埠頭に新設

滿鐵埠頭事務所においては從來東港口及び埠頭ビルに信號所を設け出入船舶の便に備へてゐたが遺憾の點があり旁々信號事務の統一を計る意味でかれてより四萬圓の經費を投じ第二埠頭西北突堤に九階建信號所を建築し出入船及び港内碇泊船舶の信號及び警戒に當ることゝなりこれが工事の認可を關東廳を通じ拓務省に申請中のところ廿二日附で許可が下りた、右信號所は鐵骨及び鐵筋コンクリート九階建で建坪四十、五一延坪一四四〇五坪地盤より九階軒桁上端迄が百廿二尺八十八、大連埠頭に偉容を添へるものである、右に關し中富營業長は語る

許可が下りましたがこちらでは手具脛引いて待つてゐたのですからすぐ、工事にとりかゝります、一日も早い方がよかつたんでしたが許可が遲れたので本年中に完成の見込は覺つかないでせうどうしても來春に掛ると思ひます尚總工費は四萬圓の豫定です

ダンスホール
建築に着手

揉め抜いた揚句過般漸く許可となつた大連三業組合經營のダンスホールはその後建築許可を請願中のところ二十二日附許可に接し、直に同日から中島組の手で豫定通り扇芳亭の一部改造に着手したが工事期間は六十日で來るクリスマスを卜し花々しく開業の豫定である

大島喜一氏歡迎會

藏前工業會滿洲支部にては滿洲事變直後軍部の招聘で出張中の大島喜一氏並に新しく來連同窓の歡迎を兼ね來る廿四日午後六時三十分より市内浪速町淡月に於て秋季懇親會を開催會員は振つて出席を希望すと

危く虎口を脱れた ポ夫人突如來連
夫と父親に伴はれて

日滿官憲及英國領事館側の非常な努力に去る二十日無事歸還したポーレー夫人夫妻及父フイリツプ夫妻の四名は昨廿二日午後七時五十分着「はと」號にて奉天より來連ヤマトホテルに投宿一泊、九月六日以來四十四日間の人質生活に衰弱し切つた身體をゆつくり休養させ二十三日午前十一時旅順に向ひホテルの自動車をドライヴして散策に赴いた

苦しかつたのは虱の大活躍
ポーレー夫人語る

日滿官憲の努力に依り四十四日間の監禁から救はれ、九死に一生を得たポーレー夫人を里方の營口普濟病院に訪へば、四十四日振りで垢を落し、小ザツパリした衣裳と着替へた夫人は、快活な態度で左の如く語つた

嬉しくてく何から話したらよいか分りません、あの恐ろしい思出の匪賊――九月七日朝コクランと共に競馬場で匪賊に捕はれた時は恐怖のあまり夢中でした何處をどうしたか少しも判りませんが、當てもなく引廻され、その落付いた所は田舍の

一軒家 の一室でした、忽ち妾の華の長靴は剝ぎ取られてみすぼらしい支那靴を與へられ、シヤツの下から二人とも縛され、殊に數擊さの儀睨かされました、終始監視のついて居る事は勿論です、賊團は居所を晦ますためでせう、連日居所を變へる爲め妾達をあのぬかるみを

引廻し 妾は馴れぬ支那靴の爲めスツカリ足を傷めて居ます

最初日本人が來たのは十月六日頃と思ひます、それからなつかしい家庭との通信も出來る樣になり、再び夫の胸にかへれる希望を抱く樣になりました、又聯合の小林特派員の手紙を頂き、心から感謝して居ます、御返事に書き度い事は山々ありましたが賊が何から何迄

監視し て居り、思ふ樣になりませんでした、家庭からの差入れものは賊團が全部横取りして二人共終始着のみ着の儘で風呂には勿論入れず、虱の爲めに苦しめられました、併し我々を虐待する樣な事は無く、私でも彼等には指一本觸れさせませんでした、又食事は彼等の言ひ樣に依れば自分等の着物を質に入れて、我々にメリケン粉や卵を哭れていた相です、二十日に救出され川人大尉の手で紐を切られた時は

歡喜て 世界が一杯になつた樣でした、とに角皆樣の御同情にどう感謝してよいか判りません矢張り一番苦るしかつたのは虱の活躍ですれ――と面恥し氣に笑つて、昨日までの生活を回想しつゝ夢見る樣な眼差しで記者の問に答へた（廿二日營口發）

英國政府より
英人救出に感謝

【ロンドン二十二日發】英國政府は匪賊に拉致された英人ポーレー夫人、コクラム氏の救出に日本官憲の示した援助に對し日本政府に感謝の意を表すると共に奉天及び牛莊駐在英總領事に對し現地で英人救出に努力した協力者にも感謝するやう訓電した

妄動の夢さめ 蘇炳文悟る
滿洲里事件解決近きか

蘇炳文は叛亂以來張學良や支那本土からの盛んな空言を以て煽動せられ大いに乘氣になつてゐたが、未だに何等の實質的に軍資も兵器も援助を受けることが出來ないので漸次反滿、反日の態度を改めて來た、そして滿洲里事件和平解決の氣分が漸く動いて來た、蘇炳文は去る十五日の日本軍の爆擊には相當恐怖を感じたもの〻如く、又ソウエート側からの日本居留民の救出に關し強硬なる提言あつたため、ソウエートに對する信頼に見切りをつけた模樣で近來とみに和平解決の機運を生じて來た、その一例をあげるとチチハル市長金璧東一行を交渉のため使者として海拉爾に派遣する故列車を以て出迎へに來るべき旨を提言したのに對し蘇炳文は朱家坎まで列車を出し沿線の保護は各地の軍隊をなして行はしむべきことを返電して來た【奉天電話】

徐景德 近く引揚か

プラゴエ經由黒河より來哈せる者の話によれば黒河警備司令徐景德は去る四日在黒河ソウエート領事及び官民招待宴を催したが、それは馬占山も既に戰死し住民の反對もあるのみならず今回滿洲國側の要人がプラゴエに來任したので徐一派の要人連は近くソウエート經由上海方面へ引揚げるため訣別の宴を催したのであると【奉天電話】

新しき御靈に 武藤全權禮拜
奉天の秋季招魂祭

新しい靈も祀られた奉天忠靈塔に於て二十三日秋季招魂祭は嚴かに執行された、午前十時禮服に威儀を正した中野委員長以下祭典委員遺族等着席、忠靈塔前廣場には奉天駐剳隊、獨立守備隊、兵工廠警備隊、少年團各學校生徒一般參拜者等多數整列し式は古式な奏樂裡に進められた、先づ祭司が始祭を宣し次いで修祓、招魂詞、獻饌、祭文等があり終つて祭司を始めとして祭典委員長、陸海軍將校等が立つて玉串を捧げ禮拜する、このとき武藤全權が參列し親く玉串を奉り拜禮した、それより遺族參列者が順次拜禮なし最後に祭司が送魂詞を奏し十一時に祭典を終つたなほ正午より忠靈塔廣場で武道相撲等が催され、低く垂籠めた薄墨の空には仕切りなしに煙花が打ち揚げられ今日招魂祭に相應しい情況であつた【奉天電話】

けふの寫眞

（上）本社主催の第三回大連市民體育ボール大會（中）射擊大會に參加の女學生（下）滿鐵の秋季柔道大會

セパート 雌犬審査會
秘藏犬十八頭

滿鐵營業課主催第二回セパート雌犬審査會は二十三日午前十時より滿鐵社員倶樂部前庭で開催、市内の愛犬家の秘藏犬十八頭について審査し午後三時閉會した、滿鐵の審査點數が辛いといふので出陳頭數少かつたが合格數多く、これら合格犬には滿鐵營業課で飼養中の優良犬をかけることになつてゐる　寫眞は會場にて

大連支部優勝す
滿鐵主催秋季柔道大會

滿鐵運動會柔道部主催の第二十三回秋季柔道大會は二十三日午前十時より大連道場で擧行されたが沿線の支部、警察より多數參加し盛會を極めた、試合は支部團體對抗試合より開始され大連、沙河口、鞍山、撫順の間に爭覇され結局大連支部が優勝した、午後は幼年組紅白試合、五人掛が引續いて行はれる、尚支部對抗試合の戰績左の如し

大連（三―一）撫順
今村（引分け）平野
○岡藤（袈裟固め）藤崎
○蒲地（大外刈）愛甲
副將初段 前島（崩四方固）松口
大將二段 ○田中（横四方固）八尋 大將二段
沙河口（一―〇）鞍山
小島（大内刈）河原○
月足（引分け）田中
井口（引分け）藤原
副將初段 石原田（引分け）吉村 副將一級
大將二段 ○田中（足拂ひ）穎海 大將初段
代表　代表
○田中（體落し）吉村
大連（二―〇）沙河口
今村（引分け）小島
岡藤（引分け）月足
○蒲地（大外刈）井上
副將初段 ○前島（大外返し）石原田 副將初段
大將二段 田中保（引分け）田中正 大將二段
大連支部優勝

老若男女を交へ
賑つた體育ボール大會
―市役所主催、本社後援―

大連市役所主催本社後援の第三回體育ボール大會は秋晴れの二十三日午前九時より大連運動場に於いて二十九チーム參加の下に擧行、定刻參加各チームは役員席前に整列小川大連市長開會の辭を述べ引續き場内に設けられた八コートに分れて直に競技に移つたが、老若男女の出場選手男躍飛躍これを取りまく觀衆各組應援に聲援を與へて熱狂、午前中には先づ一般の一部D組では滿鐵高橋、實業安藤、中距離の松重等の猛者を集めた雜魚倶樂部三勝して優勝し氣勢を擧げ彌生A組二戰二勝して優勝する、午前中戰績左の如し

一般之部

▲百舌倶樂部2―0埠頭F組
百舌（21 21／11 17）埠頭
▲沙河口研究所2―1龍人倶樂部
沙河口（21 20 21／17 21 20）龍人
▲鐵道部C組2―1鐵道工場全現場
鐵道部（21 19 21／10 21 16）工場
▲シタシム會2―0親交倶樂部
シタシム（21 21／8 8）親交
▲オシドリ倶樂部2―0玉澤倶樂部
オシドリ（21 21／16 20）玉澤
▲雜魚倶樂部2―0玉澤倶樂部
雜魚（21 21／13 11）玉澤
▲雜魚倶樂部2―0オシドリ倶樂部
雜魚（21 21／14 8）オシドリ

順位
第一位　雜魚倶樂部　三戰三勝
第二位　オシドリ倶樂部　二勝一敗
第三位　玉澤倶樂部　一勝二敗
第四位　工作工養成所（棄權）
工作工養成所棄權

第二部

▲沙河口研究所2―0雲雀倶樂部
沙河口（21 21／19 12）雲雀

第三部

▲大商A組2―0一中A組
大商A（21 21／16 14）一中A
▲二中B組2―0一中B組
二中B（21 21／9 14）一中B
▲大商B組2―1二中C組
大商B（21 21 15／19 8 21）二中C

第四部

▲彌生A2―0彌生B
A（21 21／14 9）B
▲彌生B組2―0彌生C組
B（21 21／15 11）C
▲彌生A組2―0彌生C組
A（21 21／5 17）C

順位
第一位　彌生A組　二戰二勝
第二位　彌生B組　一勝一敗
第三位　彌生C組　二戰二敗

十二歳の少女 鳥人志願
飛行學校へ

【立川二十二日發】立川日本飛行學校に十二歳の少女が飛行士志願で入學初の同乘飛行を行つた少女は淀橋の食料品商山下義行長女小學六年アヤ子さんである

壇の浦沖で 照國丸坐礁
但し離礁見込

【門司二十二日發】神戸原田汽船照國丸（三、五八〇噸）は乘客三十名、貨物四百噸を積載大連に向ふ途中午前十時五十分關門海峽壇の浦沖の暗礁に坐礁したが幸ひ乘客貨物とも無事船底に微傷を負ふたのみで滿潮時自力離洲出來る見込である

長尾校長新任披露

大連商業學校長長尾宗次氏は二十二日夜不二亭に於て新任披露として當市新聞通信關係者を招待小宴を開いた

天氣予報

二十四日
北西の風（晴）
滿潮　午前四時五十五分　午後五時四十分
干潮　午前零時　午後十一時四十分
各地氣温　二十三日午前十一時
大連　一一　奉天　七
旅順　一二　長春　三
營口　九

國難日本刀 (133)

高桑義生作　京極佳夕畫

浪士團と彼 (三)

瑠吉だつた。

侮蔑と――あるひはいくらかのあはれみを以て見られる不具者、醜い不具者、その昔のおもかげを何處に見ることが出來よう。まるくさふさつた鯉のやうに潑剌たる彼だつた。無邪氣と愛嬌と、俠氣と竹をわつたやうにさつくりとした、そして人一倍おしやべりな瑠吉だつた。さういふ彼は、今は死灰のやうに憂鬱で石のやうにだんまり家になつてしまつたのだ。何が彼をさうさせたか?

「惡かつたなあ」

と問宮は、少年らしい純情さで

「さういふ事は、知らなかつたものだから……」

「ありやあたしか、黑船のが、引つ張つて來たのだつたな?」

と佐古がいつた。

「さうです。牢內で、奴の子分と知合つて、いつしよに清次の處へ身を寄せたのが緣で、同志になつたのですよ。すつかりひれくれちまつたが、しかし、役に立つ男です。一人で置いても、相當な事をするでせう。あゝいふ男が、かへつて恐ろしい。實際、この世の中を、本心から呪つてゐるのですから、鼻ツぱりだけぢやれえのですから、何をやるか知れたもんぢやありませんや」

「さうかも知れない……」

「まるで火藥のやうな奴だ」

「ばゝゝ……わつしが鐵砲で、奴が火藥なら、二人そろへば丁度いゝわけですれ」

と大男は笑つた。

「まあそんなものだ」

大男は綽名を鐵砲の獅太と呼ばれてゐた。秩父から出た男で、秩父獅太左衛門といへば、綠林白浪の徒で、知らぬ者はない、盜賊である。けれども、いはゆる天下のための義賊と稱する者、浪士團のなかには、かういふ人間が加はつてゐる。

浪士も、盜賊も、おなじやうに時代の產物である。彼等は世の中の變轉を望んでゐる。

瑠吉がさういふ仲間に入つたのも、考へられないことではない。

瑠吉はあれから、下田奉行所から江戶に護送されて、佃島町の大牢に投ぜられた。そして十年の後に皇妹和宮の降嫁の祝典に、大赦にあつて、出獄したのだつた。

「何しろはやい脚だな、めづらしい脚だ。特別仕立に出來てゐるんだな。それでびつこといふのだから、不思議なものだ。滿足な脚をもつてゐる者、顏色なしだな」

と佐古がいふ。

「さうです。奴は、昔からすばらしく脚が迅かつたので――尤もその頃は滿足な脚でした、牢へ入る前にびつこになつたらしい。それで不自由な脚で、以前と同じやうに、いや、かへつて前より早いくらゐかも知れない、妙なものですれ」

「人間の力はえらいものだ。さういふ事はよくあるのだよ。不自由になつたがために、かへつてより以上の能力を發揮する。だが、脚を惡くして、脚が早くなるといふのは、めづらしい。一心だな」

と問宮がいつた。

「一心ですれ。昔は●●から元氣で、すつかり度胸…臆病な男だつたが、すつかり度胸がすわつて、滿足につかへなかつた刀を、今では相當に使ひこなすんですから、一心は恐ろしいもんですれ」

「すると、牢屋は藥かな……」

「つけてますぜ……」

「なにツ」

さういはれて、振返るほどへまはやらない。

「何者だ? 浪士か? 佐幕の……」

「なあに取るに足りれえ下ツ引野郎です。兩國からつけて來やがつたのだ。まいでしまひませう」

町方の者など彼等の眼中になかつた。佐幕の浪士といふのは、尊攘浪士に對抗して、この頃幕府がつのつた浪士團で、毒を以てするの筆法だ。その中には後の尊攘浪士の巨頭清川八郎も加はつてゐた。新撰組、新徵組の前身をなすものである。

羅屋惣兵衛を殺して、兩國橋に梟首にかけたのは、勿論、四人の仕事だつたのだ。

自由と獵奇の「マドロス映畫」

帝國館のブレジヤンの船唄　本紙讀者は優待割引

甘美なメロディ「巴里の屋根の下」で好ましい演技と朗かな唄で一躍映畫界の寵兒となつたアルベール●プレジヤン主演の佛蘭西オッソオ社特作發聲映畫カルミネ●ガローネ監督作品「ブレジヤンの船唄」が既報の如く來る廿五日から帝國館のエクランを飾ることゝなつたので、本社はこのフランス映畫の珠玉篇を廣く紹介するためにこれを後援し諸君を割引優待することになつた

映畫「ブレジヤンの船唄」の原作者ドコアン氏がマリイキヤセリン號の一等運轉士ブレナン中尉の船海日誌から拔萃したもので、マルセーユを出帆して南アメリカを廻つて歸航するまでの五十日間航海中貨物船の水夫であるジヨルジユ(ブレジヤン)とマリウス(ジエラール)の二人を繞つてかもし出される滞々の女を描いた獵奇と自由のマドロス●ローマンスである、同映畫中に唄はれる輕快な主題歌「ブレジヤンの船唄」は巴里全市を風靡し日本でもレコードで早くから知られてゐる流行歌で、主演者ブレジヤンの人氣と共に期待された佛蘭西發聲映畫である

日活現代劇 さらば東京 同時に併映

廿五日から「ブレジヤンの船唄」を上映する次週の帝國館は混合プロで日活映畫現代劇作品「さらば東京」を併映するが、同映畫は吉村廉原作、毛利三郎脚色、熊谷久虎監督、氣賀靖吾撮影で俳優は山本嘉一の外現代劇部の新人オールスターキヤストで城木泉、島津元、曾我阿以子、黑木しのぶ、西森高茂が出演して眞實と虛僞が火花を散らして相觸れるまでを老教諭を中心に描いた作品である

◇◇ブレジヤンの船唄◇◇ フランスの人氣俳優「巴里の屋根の下」のプレジヤンが主演した佛國オッソオ社特作發聲映畫で、高調はプレジヤンさスペインの香にむせぶやうな魅力を持つてゐると推賞されてゐる港の踊子に扮したロリタ・ベナヴエンテ【廿五日から帝國館上映】

社交ダンス競技會

廿五日に開催

滿洲舞踏教師協會では來る二十五日午後七時から遼東ホテル七階ホールで第二回全滿洲アマチユアー社交舞踏競技大會並に一般自由ダンス會(會員券一圓)を左の規定で開催すると

一、競技參加資格　紳士は必らずアマチユアーたる事を要しパートナーたる淑女はアマチユアーたると職業舞踊手たるを問はず出場する事を得

一、競技種目　1スローフオツクストロット　2クイツクステツプ　3ブルース　4パソドブル　5ルンバ　6ワルツ(モダーンクラシツク)　7タンゴ(フレンチタンゴ)

一、審査方法　審査員は滿洲舞踏教師協會々員之に當る、採點規準は大略左の要項に依る

イ、音樂のタイムに合致せるか否や

ロ、ウオーク並にステツプの良否

ハ、姿勢及品位の優劣

一、競技參加料　全種目又は一種目たるを問はず一組金參圓とす

一、申込所　住所氏名を記し參加料を添へ當日迄に東亞會館內協會並に公認教師教授所へ申込まれたし

噂話

「滿蒙建國の黎明」で覺宗氏に扮してゐる織田滿洲君が川上滿洲生らの實演團をつれて來たと映樂館に交涉してゐたが▲最近の通信によると新興キネマを退社して故郷の吉林省に●●●●●●り滿洲國のお役人になると「滿蒙建國の黎明」を地で行くやうなことが傳へられてゐるか▲その上滿洲らしい映畫俳優からお役人への鮮かな轉身振りであるとつけ加へられてある▲それだけ見ると織田滿洲君はまるで滿洲人扱ひされてゐると同君を知る人達の話題を賑はしてゐる▲玉木潤一郎氏が映樂館に電報を寄せて曰く「湊明子が二十四日につくから宣傳せよ」とあるので▲事務所の連中「湊明子はどこの女優でしたけ」と狐につまゝれた樣な面持で▲「矢張りあの男は何處まで摑みどころのないのが身上の日本映畫界の名物男ですネ」とこの電命にダアとなつてゐる

Viva-tonal Columbia like life itself
27113 A
コロムビアレコード
中島破魔治 作詞
佐々紅華 作曲
新橋喜代三 (唄)
大連行進曲
秋山敏夫 作詞
古關裕而 作曲
米倉俊英 (唄)
コロムビア蓄音器 (第一二六號)
コンソール型では大き過ぎる、テーブル型では音が不滿だと思召になる向の爲めにあく迄實用を主として製作致したのが本器です。日本間にも西洋間にもどちらに置かれても恰好な品で、足附きですから別に臺を据へる必要がなく取扱ひは至極便利です。しかも音質は清澄、音量は雄大、値段は出來得る限りの廉價を附してあります。アパート、カフエー等には打つてつけの品で御座います。
コロムビア・ポータブル (第二一一號)
何處へでも手輕にお供するコロムビア・ポータブル蓄音器は機構の上に、音質の上に一段の工夫がこらされてあります。頑丈である事音量强大である事、外裝が美しくそして至廉なる事です。コロムビア・ポータブルこそは絕對に安心して頂ける優秀品でございます。ポータブルなら是非コロムビアにお定め願います。
コロムビア・ポータブル (第二二一號)
大自然の懷に抱かれながら、しかも樂しい音樂の調べに耳を傾け得るの幸福はまたなきものです。その喜びはポータブル蓄音器を持つて山に、海に、野に行樂することによつて得られるのでございます。優美なる外裝の中に驚くべき精巧にして堅牢なる機構を藏し絕妙なる發聲を致す。本器こそは當代無比のポータブル！そしてその廉價！弊社の奉仕的營業政策の最も著しき現はれで御座います。
コロムビア蓄音器 (第一〇九號)
現代生活に缺くべからざる蓄音器！それであり乍ら只今迄の蓄音器の外觀はあまりに單調な家具的設計に囚はれ、いささか無味無趣味の嫌ひがありました。しかし本器は其キヤビネツト美術の不足を淸算し新時代的豪華さを保持し、しかも其機構に、發聲に、價格に於て驚異的大改良を加へ蓄音器工業の新に進むべき道を示すものであります。恐らく現今に於てこの蓄音器に對抗するものはありますまい……と敢て斷言して憚らぬ優秀品です。

滿洲日報

韓の不誠意に激怒し 蔣介石四ケ師を動員
飽まで調停案に屈從を劃す 山東省境頗る緊張

【南京二十三日發】山東問題に關する南京政府の最後的調停案に對し劉珍年軍は直に服從の意思を表示したが、韓復榘は責任ある回答をせぬのみならず逆に山東省主席の辭表を叩きつけたため蔣介石は韓の不誠意に激怒本日徐州の第九師歸德の第三師、第四師及び第八師の四ケ師に動員令を發した、右は韓をして飽くまで政府調停案に屈服せしめ中央の威信宣揚のための威嚇行動で、内亂に對する中央の積極的干涉と觀らるゝが、韓も對抗策を講じつゝありと傳へられ山東省境は頗る緊張を呈してゐる

中央の命令達せず 劉韓軍最後の決戰
兩軍多數の死傷を出す

【青島廿三日發】中央政府の命令により劉珍年軍が掖縣萊陽を明渡すため韓復榘軍は一時同地を撤退すべしとの中央政府の命令は遂に實行するに至らず、廿一日來兩軍の小競合は擴大して兩縣城包圍の韓軍の攻擊いよ〱急を告げ、龍城の劉軍は連長以下死傷五十餘名を出したが、劉軍の死傷はそれ以上と觀られ茲に最後の決戰展開されたる模樣である

舊式外交に捉はれず 獨自の方針で邁進
聯盟總會とわが態度

【東京二十三日發】リツトン報告書に對する各國政府の研究進捗するにつれ國際外交舞臺は日支紛爭を廻り異常な緊張裡にあるが、外務省では從らに權謀術策を生命とする舊式外交に捉はれず飽く迄獨自の方針で聯盟總會に臨むべく態度を決して居る、卽ちリツトン報告書が一と度び公表されるや各國はこれを利用して極東を自國に有利に展開せんと早くも國際外交の前哨戰を開始して居る

協調的態度を持し 形勢好轉に努力せん

【東京二十三日發】最近日佛條約、日英密約、日滿露不可侵條約締結等の諸說流布されてゐるが、何れも日本の確乎たる決意に押された方面から出されたものか、或は日本が特にとらんとする外交政策の根本基調を探知せんとする意圖たる事は明瞭で、我が國は今後如何にジユネーヴの雲行が險惡化しても決して或特殊の一國の力に縋りてこれを切拔けんとする態度を執らず從來の如く英米佛等と平等に協調的態度を持し形勢を全面的に好轉せしむるに努力する、從つて或る特殊の一國と密約を結び他の大部分を敵とするの愚はこれを避けるものだとなしてゐる

激勵電報に 松岡代表の感激
天草丸船上意氣軒昂

【天草丸二十三日發】松岡代表等を乘せた天草丸は浦鹽へと急いでゐる、天草丸は昨夜一晚波浪に揉まれたが松岡代表は今朝八時船室から甲板に姿を現したが連日の疲勞からぐつすり熟睡した爲め元氣恢復したと大變な元氣である、船中に寄せられた激勵電報は百二十通に上りこれを手にした松岡代表は全く感激の形である、同代表は朝飯の五品を平げ同船した記者に氣焰を擧げ意氣軒昂である、平常は氣焰當るべからざる記者連も多く屁古垂れてしまひ船室で呻吟する有樣、松岡代表のキヤビンの中には出發の際贈られた「不倒翁」が船の動搖に煽られて倒れたり起きたりしてゐる、夫れを見て松岡代表は「僕の對聯盟方針も百折不撓だ」と紫色の煙を天に吹き上げてゐる

滿洲、比島中立國案 米政府部内で論議
リード氏ら極秘裡に

【ワシントン二十二日發】米政府當局と外交官方面との間にヒリツピン及び滿洲を中立國とする案が目下嚴秘裡ではあるが論議せられつゝありと諒解されてゐるが、右提案者は過般米政府の非公式使節として渡歐英佛政府と滿洲問題に就き懇談を遂げ歸國せる上院議員リード氏であると傳へられ同氏は次期議會に審議さるべく豫想される、ヒリツピン獨立案中に右中立國案に關する條項を持ち出さんとしてゐると報ぜられてゐるが比島獨立派は右は比島に自由を許す事を遷延するものなりと反對に出るものと見らる、なほ日本は中立案には贊成なりと報ぜられるもリツトン報告書の審議も迫れる時であり右は目下のところ具體案とならぬであらうと見らる

遊說の米大統領 打倒フーヴァーに立往生
共產黨員の示威運動

【デトロイト二十二日發】大統領選擧も半ケ月の後に迫り形勢不利を傳へられてゐるフーヴァー大統領は各地に遊說に赴き今や形勢挽回に必死の努力を傾倒してゐるが、二十二日當地に遊說に來たフーヴァー大統領一行がユニオン停車場に近づくや多數の共產黨員は「フーヴァーは千五百萬の失業者を作つた」とか「借金取フーヴァー打倒」等と書いた旗を振りながら示威運動を行ひ群衆に向ひ「フーヴァーは銀行家には數千萬圓の金を與へたが諸君には一文も與へなかつた」とアヂリ打倒フーヴァーを叫んだ、このため停車場前の廣場は混亂に陷り大統領一行は三十分も列車内に立往生し驅付けた警官が群衆を追ひ散らすと共に倉皇として演說會場に臨んだ【寫眞は立往生したフーヴァー大統領】

不景氣は……退却を開始した
ル民主黨候補を痛烈に攻擊 米大統領の演說

【デトロイト二十二日發】フーヴァー大統領は本日オリムピックスタヂアムで二萬の聽衆を前に演說したが民主黨候補ルーズヴエルト氏の名を指して痛烈に攻擊を加へた

ルーズヴエルトは失業者に對し職業を與へる等實行出來ぬ馬鹿氣た約束をなしてゐる、ルーズヴエルトは十億の國費節約を稱してゐるが余が大統領に再選され議會がこれを支持せば余は十五億の節約をなして見せる、余は不景氣擊退のあらゆる努力をして來たが今や不景氣は退卻を開始して居るからわれ等の行動が選擧に於て民主黨の勝利に依り中絕されぬ限り我等の不景氣擊退の戰は勝利に歸せん、なほ余は保護關稅と移民制限の政策を續ける考へである

海軍定期異動と海相の方針

【東京二十三日發】十二月一日發表の海軍定期進級異動に就ては先般來岡田海相の手許で詮衡中のところ大體内定し十一月二日開催の將官會議で最後的決定を見るが、岡田海相の方針としては時局重大の折柄整理を避け本人の希望以外は豫備役編入を爲さず適材適所主義を以て特に海上勤務者を優遇する模樣である

旅順市議慰勞宴

旅順市會議員一同はいよ〱任期も滿了したので二十三日午後六時から壽において市長、助役、收入役を招じ慰勞宴を開催した

關東軍特務部主催で 關稅問題の座談會
きのふ奉天ヤマトホテルにて 武藤全權らも出席

關東軍特務部主催による關稅問題座談會は二十三日午後二時より奉天ヤマトホテル大廣間に於て開催されたが、過般實施された滿洲國關稅々率は日本商品の進出に壓迫を加へるものとして各方面より多大の批難がおり右稅率の可及的改正を要望されてゐた折柄とて右座談會の成果は非常な關心を以て期待されてゐる、座談會の出席者は武藤軍司令官、小磯特務部長、鈴木、藤根顧問、日下内務局長松島、中山、駒原、志賀、岩月中島、福山、大藏男、岩畔參謀久保田囑託、東福主計、加藤、永原、山田、庵谷、今井、瓜谷瀨ノ口、杉羽、伊藤、奧田、岸倉内囑託、千本木、野添の諸氏先づ特務部側東福主計より懇談會を開いた經過について一場の挨拶あり、直に奉天商議會頭庵谷氏その他各地より來會した會頭の度々の說明があつたが、滿洲が關稅自主權を得てから受けた直接の影響につき詳細說明あり、武藤全權、小磯特務部長の參考に資するところ多大であつた、その他大體の要點は

一、現在施行の關稅制は海關の收入增加を目的とした嫌ひあり滿洲國の財政を鞏固にするためには餘儀ないことは認むるも日滿貿易の障害は可及的に除き稅率の改正と同時に品種の査定に考慮を拂はれたいこと

一、現稅率は支那の海關制度を採用したものであり支那政府のとつた關稅改正策は日本の排貨を目的としたものであればかゝるものはこれを撤廢し關稅互惠相互協定の締結を期待するとの意味を、關稅貨物檢查の不備或は品種査定課稅の不公平の取扱等の事實を列擧して說明した模樣である

これに對し、武藤全權としては來會者の代表的總意はこれを認むるも原則として滿洲國の門戶開放機會均等の根本精神を尊重し關稅自主權を承認すると共に本日の懇談會による各會頭の意見を參酌し經濟調査會の調査資料をも參考として新に日滿關稅互惠協定の交涉が行はれるものと見られ當面の輸出入貿易上に圓滑なる稅率を決定せんとする方針であるやに仄聞する

尙最後に各地より派遣の會頭は左のごとき希望を述べた

一、關稅査定に評價々格の誤りある場合は過剩徵收率の返還

一、綿糸布類の輸入關稅の改正特に綿布に對しては吉林、黑龍兩省は課稅せずこれを統一されたい

最も本懇談會で有意義だつたのは關稅タリフは日滿兩國語を規定し採用方を希望した事である、終りに臨んで武藤全權は各位の忌憚なき專門的意見を聞くを得て非常に參考となるところがあつた旨を述べ、小磯特務部長もまた代表者一同に對し懇篤なる謝辭を述べた、なほ午後六時よりヤマトホテルにて全權は代表一行を招待し晚餐宴を催した【奉天電話】

事變關係豫算は 要求通り大體承認か

【東京二十三日發】陸軍より大藏省に提出した明年度陸軍豫算に就いては大藏當局が連日陸軍經理局並に軍務整備兩局の專門當局と會見して在滿兵力並に軍需品の整備充實費の内容に關し說明を求め、陸軍側は大藏當局が大體好意を以て之を承認するものとみてゐるが大藏當局は財政の現狀から時局に直接關係なき豫算は出來る限り削減せんとする意向で新規事業として要求してゐる納金制幹部候補生制度廢止に伴ひ要する經費その他については極力削減を主張し事變關係豫算は大體陸軍省要求通り承認されるものとみられてゐる

日本國家社會黨 ファツショ轉向
階級鬪爭主義を放棄

【東京二十三日發】赤松克麿氏の日本國家社會黨は國家社會主義を指導精神とするが、その實行に於て殆ど國家主義の生產黨、神武會等と軌を一にしてゐるので三社聯合のクラブ結成が具體化し來つたか、國家社會黨ではこの極右轉向を徹底せしむべしとの議有力化し二十二日某所で首腦部會議の結果左翼の運動指導精神たる階級鬪爭主義を放棄し明確な國民運動の形體をとるに意見の一致を見た、依て從來の無產運動のため締められて居た都市の中小企業主中小地主に對し提携を申し込み、中小資本家を味方に金融資本家打倒の共同戰線を張る事になつた、その第一着手として中小資本家と握手の豫定で近く一堂に會し有效提携をする事になつてゐる而して右の方向轉換に依り無產階級運動より離脫、國同、神武會、國本社、新日本建設同盟等と同一のフアツショ的基調に立つ事となつた

日滿經濟聯盟の 兩國經濟提攜對策
日本に官民協力で一億圓の 滿洲開發助成會社を設立

日滿經濟聯盟では嚮て理事長板橋菊松氏以下が調査研究中であつた日滿經濟提携對策は此の程漸くその成案を得たが、同聯盟ではこれを基調として更に日滿經濟提攜に關する各種計畫の具體化に努力することになつた、今回得た日滿經濟提攜對策の成案は次の如くである

一、日本に於て先づ官民協力の滿洲開發助成會社（資本金壹億圓）を設立すること

二、滿洲開發助成會社は投資合同（インヴエストメント・トラスト）の原理に基き專ら滿洲の經濟的開發を助成促進すること

三、滿鐵會社の所謂傍系會社を徹底的に整理し前記滿洲開發助成會社に合併統一すること

四、滿洲への移民計畫は同國の風土習俗に慣熟し易き朝鮮農民を優先的に取扱ふこと

五、日滿關稅同盟を締結し以つて日滿經濟ブロツク政策を敢行すること

なほ右滿洲開發助成株式會社は滿鐵、東拓と分業的に協調し滿洲の事業の統制、資金の供給を事業として、資金は資本金一億圓の内五分二を日滿兩國政府、五分二を普通株主、殘り五分一を大衆的優先株主の出資及拂込株金額の十倍を限度とする社債の發行により獲得せんとするものである

山成副總裁 奉天で語る

訪日の途にある山成滿洲國中央銀行副總裁同理事五十嵐保司氏と共に二十三日午後一時三十五分着列車にて來奉、直に軍司令部を訪れ軍司令官、小磯參謀長に會見した氏はヤマトホテルにて語る

中央銀行も漸くその基礎が固まり大體一段落を遂げ舊紙幣は既に四千萬圓を回收し新紙幣は千五百萬圓から發行してゐる、その他一般貯金も漸次增加しつゝあつて總てが順調に運んでゐる

今度は中央銀行創立以來の經過を日本の朝野に報告し又私も久しく東京を留守にしてゐたので彼方の經濟界の狀況を見て來たいと思つてゐる

なほ氏は二十四日午後三時發安奉線列車で東京に向ひ約三週間の滯在の豫定である【奉天電話】

石井參與官の 招待晚餐會
ゆふべホテルで

目下滯連中の石井陸軍參與官は廿三日午後六時半からヤマトホテルに於て在連の言論機關代表者二十餘名を招待晚餐會をかれて一夕の懇談會を催した、開宴に先だち石井參與官は

昨秋の滿洲事變勃發以來在滿の言論機關が一齊にその本務遂行に邁進して吳れたことに對し特に陸軍大臣から鄭重な謝辭を述べて貰ひたいとの傳言を述べ、更に現時の世界思想界の潮流に對し一場の私見を披瀝して一段の奮鬪を希望し

撤宴後別室に於て隨員の陸軍省新聞班谷萩少佐と新聞取締に關する隔意なき意見を交換九時過ぎ散會した、なほ石井參與官は二十四日旅順に赴き陸軍關係機關を一巡の後二十五日のはとにて出發の豫定

林滿鐵總裁奉天に入る

林滿鐵總裁は二十三日午後一時半堀江工務課長の案内で河本、大淵山崎三理事同道、安東より來奉した、驛には宇佐美事務長、栗野署長、古川鐵道課長、向坊東亞勸業社長らの出迎へを受け、鎌田驛長の東道で驛食堂で中食を攝り、一時五十五分撫順に向つた、總裁は同地に一泊の上、二十四日午前七時十五分蘇家屯から遼陽に向ふ【奉天電話】

滿洲國教育代表が 明治神宮を參拜

滿洲國教育視察團の教育部次長許汝棻氏一行十五名は二十日朝打揃つて明治神宮を參拜、ついで文部大臣を訪問し更に帝國教育會の招待會に臨んだ【寫眞は明治神宮參拜の一行、中央白髯が許汝棻氏】

巡査身分保障 警保局で審議
來月始法制局に廻附

【東京二十三日發】警保局は巡査身分保障に就き審議

一、巡査に停年制を設くる事

二、休職制を設け休職中は俸給の三分の一を給する事

三、休職は巡査分限委員會の議に附す

四、委員會は地方長官を委員長に別に委員五名を以てす

五、休職制度の外巡査罷免及び退職の場合を列擧す

との要項に基き分限令を制定する事に最近方針を定めたので來月早々法制局に廻附する運びとなつた

魚油の對歐取引 大手筋で計畫
豆油に比して割安と

歐洲に於ける油房工業の顯著なる發達に伴ひ原料大豆の取引盛なるに反し、豆油の歐洲向輸出は近年頓に減退し、豆油對歐取引の將來は著るしく悲觀されてゐる、これと言ふのも歐洲自體の需需が不振を示したものではなくて、遠距離輸送による運賃關係から採算困難となつたがためであつて、價格が低廉であり

競爭品との均衡さへ維持し得れば當然需要の擡頭を招徠すべきものである、從つて這般支那側が支那本土に於て大連よりの輸入品に輸入稅を賦課する旨發表して以來、全輸出の七割を占むる支那との取引は殆ど全く停止の狀態に陷り、需要不振による價格下落の結果は再び對歐取引の復活を見るに非ずやとさへ期待せらるゝに至つてゐる、然しながら現在の狀態のみを以てしては未だ歐洲への輸出增大を豫期するは早計であるもの、如く何等表面化せる事實を見ないが、最近當地輸出大手筋が魚油の對歐輸出を計畫しつゝあることは

關係筋の注目を惹いてゐる、卽ち魚油にすれば豆油に比して割安である關係上、今後の取引に相當の期待を懸け得ることになつた模樣で三井、三菱等大手筋に於てはそれ〲運賃關係及船腹等に具體的に手配をなしつゝある模樣であり、製造工場は大連油脂工業その他と目されてゐる、只現在に於ては歐洲同盟船會社として は大連を含む支那より歐洲への運賃率がないので、種々打合せ中のもの、如く、多分日本對歐洲間の賃率が適用されるのではないかと觀られてゐる

山崎闇齋 二百五十年祭

【東京二十三日發】闇齋學の處理を當時の天下に鼓吹した儒學者山崎闇齋の二百五十年記念祭典はその流れを汲む斯文會の人々に依り二十三日午後一時から東大大講堂で擧行、各方面の名士千五百餘名參列、東京府神職會員の修祓、降神、昇神に次いで會長有馬大將祭詞を述べ午後二時祭典終了、同三時より高松宮殿下台臨のもとに講演會を開催、内田周平、上田萬年、德富蘇峰三氏の講演があつた、尙二十三日より三日間同講堂で記念展覽會が開催される

決戰までにあと八日

政戰十三日、各候補はこの間何れも死力をつくし征衣繕う暇もなく戰つて來たが戰ひはますます白熱化して行くので苦戰候補者は勿論既に自信の出來た候補者と雖も寸隙の油斷を見せずみな攻守一如の眞劍な構へである、顧みれば一九三二年型の新戰術も用ゐられ奇襲、夜襲、逆襲などの戰法も用ひられたが當落を決すべき最後の日、十一月一日をあと八日に控へて今まで奮鬪せる各候補者の成績はどうか？

出陣實に廿五騎　戰塵濛々として亂る

中央戰線

混戰狀態である四十一名の立候補中二十五名はこの戰線に名乘りをあげ殊に西廣場を境とし但馬町、越後町、丹後町、播磨町、近江町、若狹町、二葉町方面で亂戰に入り立候補なき山縣通りから埠頭方面また戰塵濛々と上つてゐる

立石保福氏　舊地盤は何れも四散滅裂となり殘る長崎縣壹岐島人の票のみである、滿鐵の用度課は斷念し鐵道部および淳信會に逆襲を試むるも牢固として拔く能はず僅かに埠頭方面へ馬を進めてゐるがこれも病中とて意に任せず頗る苦戰をつゞけてゐる

小野實雄氏　五品、豆信、取引人組合、岡山縣人會、法政學院、大連青年團等の結束ますます固くやゝ樂觀して可なりと放送され

三田芳之助氏　は力と頼む土建協會が三分の二も奥地行きで留守となり殘票また蔦井候補と二等分せねばならず現業員組合また大內、熊谷、蔦井三候補と四等分になるので非常な苦戰をつゞけてゐる

芦刈末喜氏　大分縣を地盤とし逢坂町、滿鐵用度課、沙河口方面にも進出、なほ大衆に呼びかけて優勢と傳へられ

田中宇一郎氏　は愛媛縣人飲食店、洗濯業、理髮業各組合

高橋猪兎喜氏　も福昌華工に居城を築き當選圏內入りを噂され早くも防備に着手したと云はれ

田尻國太郎氏　は熊本縣を地盤とし東西兩戰線に〻突撃しつゝあるが旗色振はず當落の境を彷徨ふてゐる

是恒金十郎氏　は大分縣を地盤とし信濃町小賣市場その他無產階級に手を伸ばし惡戰苦鬪をつゞけてゐるが毫も晏如たるを許されず

恩田明氏　は亡父の地盤、それに中等教育界を攻略し全勢をかつて市中に進出し而かも戰線有利を報じられ

田中正男氏　はまた福岡縣人會、豐商組合、同職工組合、榮町を根據地とし力戰苦鬪をつゞけてゐるがなほ前途遼遠と傳へられ

桑野彌一郎氏　は榮町、福岡縣人會を陣地とし伏見臺方面および逢坂町方面、米穀商組合等に働きかけてゐるが形勢樂觀を許さず

大內成美氏　は福島縣人會西公園町を地盤に陣地擴張を行つてゐるが熊谷上原兩候補の對立に比較的苦戰をつゝけてゐる

高塚源一氏　は譚家屯、國粹會、岡山縣人會を地盤に戰線を擴げ技藝學校、骨董商方面に

笠原博氏　は長野縣人會を中心に八方活躍をつゞけた結果やゝ曙光を見出すに至り

五十嵪正大氏　は雪辱の意氣物凄く愛媛縣人會、若狹町、山縣通り、埠頭および沙河口方面にも軍を進め善戰した結果現下の狀態ならば稍有望であり

今村貫一氏　は根據地とする吉野町、常陸町、飛彈町、松林町方面熊谷候補に襲撃され稍波瀾を起してゐるが佐賀縣人會が必死の應援に形勢を盛り返し

龜澤福禎氏　は鹿兒島縣人會、三業組合、正隆銀行、水上警察署の進出者ろしく目立つてゐるがまだ當落の境に彷徨してゐる

有馬邊氏　また熊本縣人會が四分五裂となり散票蒐めまた意の如くならず頗る苦戰をつゞけてゐる

鈴木丈太郎氏　も同樣二葉町、若狹町の地盤を漸次中川候補に浸蝕され長臨沙河口工場、濱町方面を狙つたが反響の程疑はれこれまた苦戰に喘ぎ

相川米太郎　は長崎縣人會漁業組合、聖德街方面にガッチリした地盤あり、之れを死守すると同時に各方面へ軍を進め而かも快報頻りに至り陣中早くも凱歌を奏し

熊谷直治氏　は地盤の山形縣人會漸く纏りソレに現業組合の應援も得やゝ愁眉を開くまでに漕ぎ付け

栗崎金十郎氏　は立ち遲れが祟つてか各方面への空撃功を奏せず文字通りの苦戰

石本貫太郎氏　は高知縣人會が唯一の地盤であるが實弟橋四郎の拉致事件で旅行不在中のため大勢未だ挽回せず依然當落の境に浮沈し

中川邦四郎氏　は若狹町區を地盤とし春日町區の應援を得漸次盛り返りつゝあるが併しまだ樂觀の程度には至つてゐない（つゞく）

『樂觀』禁物と征馬を陣頭へ　こゝを先途の三候補

何時覗いても賑かなのは笠原候補の選擧事務所である、信濃町市場構內の北支那青果會社がその愉快な選擧事務所だ、論客早川正雄氏がその帷幕に參じ從橫の奇策、無盡藏の作戰に他候補の心膽を寒からしめてゐる「何うかい天下の形勢は——」開口一番質問だ「時に笠原候補の戰況は——」と逆襲すれば「イヤ文字通りの混戰狀態だよ」と目を細くして洪笑する、同候補はいま市場の票を是恒候補に蠶食され相當打擊を蒙つたが併し北支那青果會社あり、長野縣人會がまた纏まりかけたので必死の防備を行つてゐる

油斷が出來ませんからね、大丈夫と思つてゐても開票間際にならつて見なければ解らないし、開票の結果落選した等と云つちや全く目も當てられないからねと又しても大きな聲の爆笑だ

選擧は強く正しくやるンだな、俺のところなンか弱う見えても君なかなか苦戰だよ

御本尊の笠原候補は一年擱く淺黑のやうな顏をツルりと撫でながら傍らから口添する、氏は周知の如く操舵界出身だけに常に尖端を行き何事にも新機軸を出さねば滿足しない方で過般に立候補屆出ばりレーにより手續きのトップを切つた等は餘りに知れ過ぎた事實である、市會にあつても闘志滿々として小野候補と共に將來を囑望されてゐる新進氣鋭の議員である

◇

新人五十嵪正大候補は西通り二丁目に選擧事務所を置いてゐる、奇人板綠直太郎氏が選擧事務長格で周到な作戰を持つて嫌が應でも當選させればと頗る緊張し極めて積極的に働いてゐる、同候補はこれまで二回立候補し二回とも落選して苦き經驗をなめた、今回は三回目の立候補で氏に取つて大事な雪辱戰だ、目下の形勢は漸次好轉しつゝあるがソレでも同候補は極めて愼重な態度を持し

決して樂觀を許しません、今となつては只管神佛の加護に縋るより外なく好きな晩酌もやめて朝夕當選を祈つてゐます

と語つてゐた、同候補は幼名を隆三と云ひ、日露戰爭前すでに支那直隸省保定府師範大學堂に學び、日露戰爭には敢然起つて祖國の爲め軍の特殊任務に服してゐた、直情徑行些かの詭計も持たぬ人で今回の立候補には日滿支親善を標傍し征馬を陣頭に進めてゐる

◇

新人田尻國太郎候補も雪辱に燃えて起つた一人である、丹後町の自宅を選擧事務所に當て浦田穀氏を選擧事務長とし乾坤一擲の謀に最後の榮冠を贏ち得べく細心の努力を拂つてゐる、同候補は熊本縣人會を唯一の地盤としあとは瑞祥會日の本支部、人類愛善會支部等緣故を辿り西に東に戰線を擴げてゐるがまだ晏如たるを許されず

東部戰線に大異狀あり、當落せよと埠頭ビル竿頭に信號あり悲喜この一戰にあり、各員奮鬪等と大書したビラを事務室壁上に貼り出して運動員を勵ましてゐる浦田事務長は眼を血走らせ乍ら「折角とつた票を切り崩されて困つてゐる」と作戰の建て直しを行つてゐた。また同候補は「聯か市政に對する抱負もあるので立候補した」と多くを語らず有權者大衆に呼びかけてゐる

郵便局から覗く大連市議戰　文書戰漸く小康狀態に入り主力を言論戰へ

大連市議の選擧戰も茲に十三日目を迎へいよいよ油がのり本格的の白熱戰が展開され文書戰に言論戰に接戰いまや酣ばの狀態にあるが大連中央郵便局及び沙河口局の選擧郵便物について文書戰を覗ふに兩局の扱ひ數は

▲大連郵便局

日附	引受	配達
十一日	夫、六允	三、八三一
十二日	三、〇允	二四、三三
十三日	三〇、四四	二七、八六
十四日	三一、三三	三元、七八
十五日	二四、三二四	四六、一三四

▲沙河口局

日附	引受	
十一日	二、五三	
十二日	六、八六	
十三日	一七、〇三	
十四日	一、四四	
十五日	七、二三	
十六日	三、六九	
十七日	一、〇三	

日附		
十六日	一四、〇三	
十七日	一九、七七	
十八日	二三、一〇三	
十九日	二〇、八七	
二十日	三五、三六	
二十一日	三六、〇〇	
二十二日	三〇、八六	
累計	三六六、三三	

日附		
十八日	二、一四	八、六〇三
十九日	一、〇三	四、四元
二十日	二、一〇四	一、七老
二十一日	三、一七	三、四二
二十二日	三、二七	三、四七
累計	四五、六六	八二、三二

右の通り兩局の十二日間受付累計は四十三萬二千百六十通、配達累計四十六萬七千二百一通であるがこれを前回の市議戰に比較すると有權者は二千名以上の增加を示せるにかゝはらず大體において郵便物は減少を來せる模樣……

豫算編成と三政黨

大膽なれ　國民同盟　山道襄一

增稅か否かは來年度豫算編成を回つて果然問題化した、傳へられるところによると高橋藏相は非常時財源として提唱された增稅案なるものに反對である、その理由としては「增稅案は主として所得稅、相續稅、資本利子稅などの直接國稅を對照とし國家急時の負擔を富豪階級に課せやうといふのであるが、今幾分か餘力があるからとて增稅を強ふると多少振興しかゝつた產業を再び萎縮させるおそれがある」といふことだ。

×　×

藏相の此の心配はもつともだと思ふ、富豪だから少々位構はないだらうといふ考へで增稅を主張するのはいさゝか亂暴過ぎて、或は藏相の憂慮するやうに產業を萎縮させる結果にならぬとも限らぬ。しかし此處で考へ直されねばならぬことは同じく富豪の事業でもその內容は決して一樣ではないことだ。

×　×

これに就いて私は昨年民政黨內閣で行政財政稅制の三大整理を計畫した時に當時の閣僚及び黨幹部に對して一番を試して私見を述べたことがあるが、例へば三井、三菱……

きのふのラグビー戰二つ　滿鐵對滿鐵

糸友會のラグビー戰は二十三日午後一時より工事球場に於て上月氏審判、糸友先蹴で開始二十一對六で勝つ同試合終了後引續き滿鐵對工事戰を擧行したが二十七對十一で滿鐵勝つ【寫眞は滿鐵對工事戰】

女學生も參加　青訓射擊會賑ふ　沙河口軍優勝旗獲得

關東廳學務課並に體育研究所共同主催の州內青訓對抗射擊大會は二十三日午前九時半より大連春日池畔の大連市民射擊場に於いて擧行、青訓四ケ所の生徒百五十餘名に、銃後の人として事變以來活躍した大連神明の兩高女生徒約二百十餘名も男々しく參加、秋晴れの射場にこだまして心地よく、參加の女生徒は初めての執銃に可成り苦心したが男子なしのぐ好成績に係員も生徒も……

神明高女成績

旅大徒步遠足　大連伏見臺小學校長

◇過日一父兄の旅大遠足に關する本欄の記事は、多分初めて實施した本校の失れを指したものと想像して居りましたが、本校としては各自に體力の反省と自信とを得させ、一面には困苦缺乏に耐へる剛健の氣慨を修練せしむる爲、敎育上相殷と確信の下に、敎育の一である歡喜して此の行事を試みます。

◇之が實施について慮、落伍者の處置意を拂つた事は決して無謀でも信じます。

◇併し該記事は前の事で、其のければ、是非價値もない事であると思ひますとしてはあるがついて學校と共同保護者であるなら……

全大連捷つ　對一中戰球戰

柔道大會　滿鐵の秋季

けふの寫眞

東邊道匪賊頭目唐聚五が勝手に税金の取立を命令したときの指令(上)と唐聚五血書の辭

商人に變裝して唐聚五逃げ廻る
滿洲國軍の意氣衝天

日滿兩軍の剿匪は益々奏功し所在の兵匪は續々歸順しつゝあり

◇

靖安游撃隊は目下坤甸附近の匪賊を死力を以て掃蕩中である、少數の匪賊は既に歸順して續々歸農し全く彼等の姿を認めず、更に某方面に潜在せる李春潤の行方を捜査して之を逮捕せんと努力中

◇

臨江守備隊は主力を以て十九日夕刻臨江撫松街道上北方王家營に前進したが、撫松自警軍王家成は臨江縣長の手を經て歸順するに決し王は近々臨江に出頭することになつた、而して撫松自警軍は既に歸順交渉が成立したので目下同軍は唐聚五を捕虜とするため討伐に努力中である、撫松自警軍の代表者の談によれば唐聚五は通化から東北方に逃走し、三岔子から老嶺を經て頭道花園河口にそひ撫松西方地域に來て撫松軍に合流せんと企圖してゐたが、撫松軍は既に歸順したのを知り商人に變裝して濛江附近を經て樺甸縣方面に逃走中なりと、併し唐聚五は右の如く濛江に行かんとせしも我飛行機の爆撃に遭ひこれも出來ず板廟子、黒石鎮、草子溝の附近を經て樺甸方面に逃走する模樣である、目下朝陽鎮附近の討伐中の滿洲國軍は之を捕虜にするため意氣衝天の勢ひを以て前進中である、匪賊は糧食さ彈藥に缺乏してゐる

◇

八道溝守備隊は三岔子にて徐達三の指揮する約三百名の兵匪を攻撃してこれを潰走せしめたが、敵は死體五十五を遺棄した、又守備隊は十八日未明三岔子谷地にて約千名内外の兵匪を攻撃して激戰約一時間の後之を潰走せしめた、敵は死體七十二を遺棄し濛江方面に逃走した【奉天電話】

匪賊續々歸順
農民歡喜して從業

古八道溝自警團八十名は二十一日該地派遣の滿洲國官憲に歸順したので嚴選した上彼等を八道溝の自警團に採用し治安維持に當らしめてゐる、又先に逃走した八道溝の公安隊も歸順を申込んで來たので二十三日歸順式を行つた、附近に逃避してゐた匪賊は毎日十名宛歸順を申込んで來る有樣である、村民は日滿兩軍が匪賊を一掃して與れたので安心して農業に勵むことが出來非常に喜んでゐる、二十一日林子東の村民は徐達三が遁去の際隱匿してゐた迫撃砲彈七六〇發あるを報告し來り廿二日八道溝自警團と商務會は共力して我守備隊に送つて來た【奉天電話】

滿洲國軍艦匪賊と大激戰
中川中尉、渡邊少尉戰死

江防艦隊軍艦李濟號は十月十九日午後三時糧食船を護衛して富錦を出港し同口に向つたが、二十一日夜富錦下流で極めて優勢なる匪賊軍と激烈なる戰ひを交へ、その際同艦に乘り組んでゐた滿洲國海軍中尉中川幸男、同少尉渡邊榮次その他數名戰死した、なほ乘組員の中死傷又は行方不明のものもある見込みなるも詳細不明、江防艦隊司令官尹祚乾は匪賊軍膺懲のため艦を富錦に集結中であるなほ中川中尉は豫備海軍三等兵曹で四月初め江防艦隊指導の重任を帶びて多數希望者中より選拔され勇躍渡滿赴任したもので、着任以來軍艦李濟號に乘込み、同艦の指導に當つてゐた立派な人格者で一同は心服してゐたものである、四月下旬松花江解氷と同時に他の軍艦と直に活動を開始し馬占山討滅策戰に參加し拔群の成績を擧げたことは故中尉の努力に負ふ所大である、渡邊少尉は豫備海軍三等兵曹にして七月内地から着任して同艦に乘込みその特殊技能を以て活躍してゐた人物である、兩氏共名譽の戰死を遂げたことは非常に惜まれてゐる【奉天電話】

匪賊五千猛襲し市街戰を演ず
大激戰の後敵を撃退

【チチハル特電二十三日發】二十三日午前殿九の迫撃砲を有する優勢な敵約五千が富拉爾基南方より江省側擔任陣地に向つて攻撃したので我原枝隊はこれに應戰、終日激戰をなし午後に至り市街戰を演じたが、多大の損害を與へてこれを撃退し二十三日朝は部落に潜入した敗殘兵を掃蕩した、この激戰に原枝隊長は重傷を負ふた、なほ中隊長齋藤誠大尉は戰死し中島特務曹長も名譽の戰死をなした、なほ二十二日夜虎爾虎拉方面では紅槍會匪六百が襲撃して來たが多大の損害を與へて直に之を撃退した

靖國神社の秋季大祭

【東京二十三日發】靖國神社秋季例大祭は二十三日嚴かに行はれたが今春滿洲事件の輝き皇軍犧牲者を祭神に合した後とて一入盛大、拜殿には閑院參謀總長宮、伏見軍令部長宮、各殿下の御下賜を首め各方面よりの寄進の供物飾られ、午前八時岡田、荒木海陸兩相その他參列、加茂宮司以下神職奉仕し祭典執行、同九時には勅使掌典千種有秀氏恭しく玉串を捧げ、次いで閑院宮殿下首め各皇族方御拜禮、陸海軍大臣首め參列諸員拜禮、同九時半から在京軍隊並に遺族一般參拜引も切らず、境内は日曜日のこととて見世物餘興に夜更くるまで非常な賑ひを呈した

滿洲は内地より不良少年が多い
少年感化院設立委員會

滿洲では從來不良少年問題はあまり注意されなかつたが、最近著るしく增加の傾向にあるので滿洲社會事業研究會では少年感化院設立につき委員會を設けることゝなり千葉豐治、永井軍治、中根信愛、武部七郎、坂本治一郎の諸氏を委員として近く調査を開始することゝなつた、なほ滿洲においては家庭が比較的裕福で自由であるため不良少年の數は内地の都會に比して遙かに多いものと想像されるので實狀調査の結果一般家庭にも警告を發することゝなる模樣である

白玉山秋季招魂祭

白玉山秋季招魂祭は晴天の二十三日午前十時から納骨祠に於て擧行、各祭典委員並に永山市長、長官代理松崎總理課長、陸軍代表田中大佐海軍代表久保田駐在武官を始め各學校、諸團體代表並に諸部隊參列の上盛大裡に終了した

夜は英領事の慰安晩餐會へ
突如來連したボーレー夫人とヤマトホテルで語る

去る九月六日馬賊に拉致され四十四日間にわたる人質生活から漸く救ひ出されたボーレー夫人は、二十二日夜夫君ボーレー氏と夫人の兩親ドクトル、フイリップ夫妻と共に突如來連、ヤマトホテルに投宿したが、二十三日午前十一時頃疲勞せる心を慰めるべく旅順方面の見物に日を過ごし同日午後五時頃ホテルに歸つた、同ホテルに夫人を訪へば

斷髮 したブロンドの髮も美しいモダンな彼女は心なしかその美しい顔は心神の疲勞に幾分面窶れを見せてはゐるが、でも流石に生還の喜びをその愛嬌のある微笑に浮べ夫君ボーレー氏の胸に寄添れつゝ語る

妾達は昨年七月結婚して蜜月旅行に星ケ浦に參りました、今日はその當時の樂しい想ひ出を偲び旅大道路をドライヴして旅順に參り黄金臺や白玉山等を巡りましたが、すつかり恐ろしかつた人質生活の憂鬱を忘れ舞つた樣な朗らかな心になりました 馬賊に捕へられ方々へ引張り廻され脚にマメが出來、それに

毒が 這入つて今でも充分に癒らず困つてゐますが傷はコクランさんの方がひどかつた樣です、捕へられた二人は途中で殺されないと判りましたが若し軍隊や何にかに追撃されたらきつと殺されてゐたかも知れません 妾は支那語が出來るので馬賊の云ふ事が判りますが英語の判るものは誰れもゐませんでした、彼等は農民が可哀想だと云つて村落につくと此處に二日ゐると最初から云ひ渡し村民は彼等の爲めに部屋や食物を提供しましたが二日毎に次々に部落を移り歩るきました、人質生活で一番困つたのは痛い足を引摺りつゝ一日百三十支里位づつ歩るかされその疲れと共に咽喉が渇き、水は土にひざまづきドブ水を呑まされました、肉類は二度程鶏を殺し脚も頭も一緒に煮たのを食べさせられましたが、仲々食べられたものではありません、妾達は

日本 の皆樣のお陰で救はれましたがあんな恐らしい馬賊は日本の軍隊の人々が一日も早く掃蕩して下さると本當にいゝと思ひます

と救ひ出された喜びと感謝に充ちた唇を閉じた、なほボーレー夫人等は同日午後六時より英國領事館に於けるオーステン領事の慰安晩餐會に臨んだが、二十五日出帆天潮丸にて天津へ赴く豫定であると

滿洲國内に日語學堂簇生
その根本統制を提唱

日滿兩國の親善は言葉から——といふ意味から最近各地に日本語を教へる學校、私塾が濫立の形で生れた、滿洲婦人聯合會の代表が日滿語學研究交換所の創設を全日本婦人聯合大會に提案した程、日本語

研究熱 は滿洲國人の間に非常に盛となつた、安藤南滿中學堂長の話によると「最近中學堂と同樣の精神と教育方針をもつた女子にたいする教育機關として女子中學堂の創立を希望してゐる向が多い」とのことである滿洲國文教部としては、こうした大勢にたいする善後措置は講究されてゐることだらうが、奉天城内外に約二十餘の

日本語 を教授する私立學校又は私塾が設けられ、吉林省城には約三十餘ありといはれ、雨後の筍に似た日本語教育學校の簇生である、これは決して惡い傾向ではないが、其の大半のうちには單に時期に適したスペキユレーシヨン式の考へから、又は私生活の補助のためから、俄に作られたものが多いことは

教育界 にとつて注意せねばならぬ問題である、言語の一寸した間違ひから日滿兩國人間の感情を疎隔ならしむることが往々にしてある、最初に言語學の教育として不健全なものから習ふた結果は其國にたいする好意をもてないことは屢々經驗された事實である、しかも單に日本語を教へるだけならば語學の教育とはならない、眞の日本人及日本國の

精神が 語學を通じてくみとれるやうな精神力を含んだものでないと佛を作つて魂をいれぬものとなり、却つて弊害を與へる場合がある、インチキ的な研究所はないであらうが、現在においてこれをあらかじめ統制して置かねば將來日滿兩國の親善關係に影響を及ぼさぬとは誰れも保證はできないであらう——この際根本的方針の確立を必要とするとの意見が多い【寫眞は城内大西關前に設けられた日滿協會語學部】

市民體育ボール
午後も緊張、接戰を演ず
第一位 百舌倶樂部、綠友會B組シタシム會、沙河口研究所、大連商業A組、大連二中B組

大連市役所主催、本社後援の第三回市民體育ボール大會は二十三日午後も午前に引續き大連運動場に於いて續行、絶好の天氣に惠まれて觀衆は益々增し各コートを幾重にも圍繞して聲援し、出場選手もまたこの聲援にはげまされ一打毎に全力を傾注して戰ひ接戰に次ぐ接戰に觀衆、選手共に緊張、取分け第三部男子中等校大商A組對二中A組のクロス、ゲームは觀衆を極度に熱狂せしめ午後四時全戰技を終え岡野市助役より各組優勝チームに優勝メダル目錄をその他の各チームには參加證を授與し閉會の辭あつて盛會裡に散會した、午後よりの戰績左の如くである

第一部（一般）

A組

▲鐵道部綠友會2——0ダルニー倶樂部
綠友會 2121—1518 ダルニー

▲百舌倶樂部2——1ダルニー倶樂部
百舌 212112—131921 ダルニー

▲埠頭F組2——1滿鐵綠友會A組
埠頭 202115—211521 綠友會

▲埠頭T組2——0ダルニー倶樂部
埠頭 2121—1720 ダルニー

▲滿鐵綠友會A組2——1百舌倶樂部
綠友會 212120—191821 百舌

右戰績の結果順位左の如し
第一位 百舌倶樂部、埠頭F組、滿鐵綠友會A組（二勝一敗）
第二位 ダルニー倶樂部（三戰三敗）

B組

▲滿鐵綠友會B組2——0DG倶樂部
綠友會 2121—1810 DG

▲龍人倶樂部2——0DG倶樂部
龍人 2121—1410 DG

▲DG倶樂部2——1沙河口研究所
DG 211721—182119 沙河口

▲滿鐵綠友會B組2——1龍人倶樂部
綠友會 212021—202114 龍人

右戰績の結果順位左の如し
第一位 綠友會B組（三戰三勝）
第二位 沙河口研究所、龍人倶樂部、DG倶樂部（一勝二敗）

C組

▲シタシム會2——0親交倶樂部
シタシム 2121—88 親交

▲シタシム會2——0滿鐵綠友會C組
シタシム 2121—159 綠友會

▲鐵道工場全現場2——0滿鐵綠友會C組
鐵道工場 211021—102116 綠友會

▲鐵道工場全現場2——1親交倶樂部
鐵道工場 212114—10921 親交

▲シタシム倶樂部2——0親交倶樂部
シタシム 2121—125 親交

右戰績の結果順位左の如し
第一位 シタシム會（三戰三勝）
第二位 鐵道工場全現場（二勝一敗）
第三位 滿鐵綠友會C組（一勝二敗）
第四位 親交倶樂部（三戰三敗）

第二部（一般女子）

▲沙河口研究所2——1雲雀倶樂部
沙河口 211421—112112 雲雀

▲沙河口研究所2——0雲雀倶樂部
沙河口 2121—166 雲雀

右戰績の結果順位左の如し
第一位 沙河口研究所（三戰三勝）
第二位 雲雀倶樂部（三戰三敗）

第三部（男子中等）

A組

▲大商A組2——1二中A組
大商 212021—132111 二中

▲一中A組2——0二中A組
一中 2121—1612 二中

右戰績の結果順位左の如し
第一位 大商A組（二戰二勝）
第二位 一中A組（一勝一敗）
第三位 二中A組（二戰二敗）

B組

▲大商B組2——1二中C組
大商 21821—192110 二中

▲二中B組2——0大商B組
二中 2121—32 大商

▲二中B組2——0二中C組
二中B 2121—1316 二中C

▲一中B組2——0大商B組
一中 2121—911 大商

右戰績の結果順位左の如し
第一位 二中B組（三戰三勝）
第二位 一中B組（二勝一敗）
第三位 大商B組（一勝二敗）
第四位 二中C組（三戰三敗）

軟式野球大連大會の戰績

本社後援、日本軟式野球聯盟主催の大連大會の第三回戰並に優勝戰は二十三日實滿兩球場に於いて擧行したが映畫封切——中試の二チーム準優勝戰に勝つ

第三回戰

▲中央試驗所1——0國際運輸
中試 000 001 01 1
國際 000 000 00 0

▲大連病院5A——0豐年製油
豐年 000 000 0 0
大連 130 010 A 5A

▲Z倶樂部（棄權）大連檢車區

▲映畫封切8——6綠友會審査
映畫 400 011 02 8
綠友 300 200 10 6

準優勝戰

▲中央試驗所2A——1大連病院
大連 100 000 000 1
中試 000 100 001A 2A

▲映畫封切2——1Z倶樂部
Z倶 000 000 001 7
映畫 100 000 001A 2A

明治雪辱す

【東京二十三日發】明法第二回戰は午後二時より神宮球場にて野本、田村、片田、三谷四氏審判の下に法政の先攻にて開始一アルファー對零にて明大雪辱す閉戰三時五十三分、バツテリー法政劉、伊藤—倉、明治八十川、二木

慶大脆くも早大に敗る

【東京二十三日發】第十回早慶對抗陸上競技は廿二日午後一時より神宮競技場で擧行、早大斷然強く卅七點三分一對十九點三分二で早大八年連勝

▲百米 中島（早大）十一秒二
▲棒高 西（早大）四米一五
▲走高飛 木村（早大）小野（慶大）一米九一
▲四百米 中島（早大）四十九秒五（日本新記錄）
▲槍投 住吉（早大）六十三米五〇
▲百十米障害 清水（早大）十五秒五
▲走巾跳 濱川（早大）七米〇六
▲千五百米 菅沼（慶大）四分六秒
▲圓盤投 神城（早大）卅九米九六
▲八百リレー 一、早大、一分卅八秒四（日本新記錄）二、慶大

泰華樓の火事

廿三日午前三時から市内監部通り泰華樓屋上庭園より發火せるが急報によつて驅けつけた消防署の活動で大事に至らず消し止めた損害極少

うらる丸

二十四日午前七時大連港外着の豫定

安樂椅子

「正副總裁及びもないがせめてなりたや理事さまに」——と社員憧れの的たる滿鐵理事も、一旦滿鐵を去ると急に影が薄くなり何時となしに世間から忘れられてしまふ。

◇

その中でも、颯爽としてなほ世人の記憶の裡に仕事をしてゐるのは松岡、大藏の双璧、松岡氏は國民の輿望を擔つてジユネーヴに使ひすれば、大藏男は貴族院議員として政界に乘出した。

◇

その大藏男、議會を前にして滿洲視察に來て目下奉天に滯在中だが、在任中からの研究癖は退任後もいよいよ旺に、東京に大藏研究所を設けてゐる程あつて今度滿洲に來てもまづ安東に數日を送つて微に入り細を究めて調査するといふ風、近く大連に來る筈だが、大連の滯在豫定は三週間であらゆる方面の人と會見したいといふ凝り方である。

◇

滿鐵を去つた後、退任理事凋落の定石を破らうと努力して意のごとくでない人に田邊敏行氏があり、自ら甘んじて凋落組となつた人に岡虎太郎氏がある、岡氏に至つては退任後僅か一週間で大連を去り今は數十萬の金を擁して、世から忘れられた氣樂さを却て喜んでゐる——とは、前滿鐵理事も色々である。

滿日各地版

滿洲建國機械祭 奉天で嚴かに執行

二十二日、奉天神社々殿にて 陳列所は宛ら機械國

滿洲機械商品陳列所主催の滿洲建國機械祭は廿二日午前十時から奉天神社社殿において莊嚴なる祭典が執行され、山内神官の祝詞、修祓の後栁田政一所長は左の如き祭文を朗讀した

建國機械祭々文

掛卷くも奉天神社の大前及機械工業を始め給ひし大神等の御前に滿洲機械商品陳列所長栁田政一謹み敬ひて白す

恭く惟に建國の大業は養正の道を恢弘し廣く產業を起して庶民に安生を與ふるに在り不肖政一思を茲に致し微力を盡して機械陳列所を設け萬機の秀を鍾む其の水轉火運の奇陶冶の巧鍵鍵の練密運用宜しきを得しめて日滿兩國產業の改良發達に資すべく機械工業を獎勵せんと粗饌を供へて式典を擧ぐ希くは神明照鑑を垂れさせ給ひて吾人の目的を達成せしめ給へ誠惶誠恐謹みて祈り奉る

次で栁田氏は機械商を代表し庵谷會頭は來賓を代表し、玉串を奉奠し式を終了、正午からヤマトホテルにおいて式典を執行したが、栁田所長は左の式辭を述べた

式辭

茲に建國機械祭祝賀の式を擧ぐるに當り日滿貴賓の御光臨を辱うせるは感喜措く能はざる所なり

今や世界文明の進步は轉々千里人事匆忙、迎接に遑あらず、若し能く新比較觀察の途を爲さずんば、盛衰の變轉忽として至る卽ち曩に滿洲國建國の大業就るや余等日滿經濟統制と滿洲國產業の發達に資せんとして滿洲機械商品陳列所を興し江湖諸賢支援の下に日夜昂上進步の一路を辿りて今日の盛興を見るに至る何を以てか感激の微衷を表せん想ふに建國機械祭の擧たる、滿洲國產業の發展に甚大の效果を齎らす所ある可きは勿論、延いて日滿經濟の統制上に寄與する所必ず大なるべきを期待せざるべからず卽ち動勉特勵、粉骨碎身の誠を致して更に鞭撻に捷たんとす、庶幾くは適切の指導を賜はらんことを

謹で滿洲機械商品陳列所を代表して式辭とす

これに對し奉天總領事代理中野副領事、宇佐美所長、閻市長、徐實業廳長、庵谷會頭、野口民會長、藤田九一郎氏の祝辭あり、午餐宴記念撮影の後一同陳列所に到り福引抽籤の餘興で奉天滿日の伊澤君が一等の金側時計を當て、漏れなく手拭一筋に四時盛會裡に終了した、なほ陳列所内には川崎造船所の五十噸鐵艇を始め、純銀製の軍艦、飛行機の模型、ストーヴ、毒瓦斯豫防器、寫眞器等あらゆる機械類三千數百點を陳列しあり、滿洲の將來に對する文化の向上と產業開發の上に必要なる一切の機械化はこれによつて實現し得る縮圖が全部網羅されてゐた【奉天電話】

新京にお引越の 關東廳奉天出張所

【奉天】奉天警察署の樓上に設けられてゐた關東廳出張所は二十二日をもつて一時事務を中止し既電の如く新京に移ることになり、所長日下内務局長は來奉事務一切を處理したが、所内は椅子、螺鈿、書棚、卓等々の荷造りでゴッタ返し一同記念撮影をした、關東廳、拓務省の出張所は長春取引所の樓上に移ることに決定した、關東軍司令部では廿三日司令部の家屋位置等の下檢分のために先發隊が廿三日出發した【寫眞は記念撮影】

超スピードで 增加する人口

齊々哈爾の邦人職業別

【チチハル】皇軍入城以來超スピードのスピードを以て增加し行くチ、ハルの發展は正に天井知らずの有樣にて、在留邦人が六百、七百、八百と云はれたのもツイ昨日の樣に思ふてゐるうちに、チ、ハルに於ける在留邦人數は内地人のみにても千二百を越え、朝鮮人は六百に垂及ばんとして居る、今九月末日現在のチチハル領事館警察署の調査に依れば

	内地人	朝鮮人	計
戶數	五二二	一六八	六九〇
人口男	七〇四	三二九	一〇三三
女	五二一	二六三	七八四
計	一二二五	五九二	一八一七

となり、此他に未屆出者も多少ある見込であるから、内地人千四百朝鮮人六百計二千内外が實數と見るべきであらう、而して之等内鮮人は何に依つて生計を立つ、あるか、それは次の職業別統計表を見れば一目の下に瞭然たるものがあるであらう

職業	内地人	朝鮮人
店員及傭人	二五二	—
滿鐵現業員	一四二	—
藝酌婦	八四	一三
雇女	三七	一
無職	三七	—
官公吏	三六	五
銀行會社員	三〇	—
滿洲國官吏	二七	—
料理店	二二	三
洋服店	一六	二
土木建築業	一二	一
新聞記者	一一	—
雜貨商	一〇	五
寫眞業	七	一
自動車運轉手	六	三
寺院僧侶	六	—
旅館業	五	—
醫業	四	一
質屋	四	一
菓子製造販賣業	四	—
天理教	四	—
髮結業	三	一
藥種賣藥業	三	—
自轉車業	三	一
大工業	三	—
鐵工職	二	一
鍼術マッサージ	二	—
活版業	二	—
左官業	二	—
雜業	二	—
特產高	二	—
洗濯業	二	二
豆腐商	二	—
新聞發行業	二	—
寫職	二	—
穀物果物商	一	二
通譯	一	七
電氣看板	一	—
飲料水製販	一	—
民會書記	一	—
疊業	一	—
ペンキ職	一	—
電氣工事請負	一	—
煉瓦業	一	—
銃砲火藥商	一	—
時計修繕業	一	—
玉突業	一	—
書籍店	一	—
石炭商	一	—
漁業	一	—
飛行士	一	—
飛行機關士	一	—
三味線樂器	一	—
マッチ製造	一	—
薪炭商	一	一〇
吳服商	一	—
運輸業	—	—
綿打業	—	四
精米業	—	五
理髮業	—	三
農業	—	二

本年掉尾を飾る 市民マラソン

明治節當日に擧行

【奉天】奉天スポーツ界で最も興味を以て迎へられてゐる奉天體育協會主催の市民マラソン大會は來る十一月三日の明治節の佳節を卜して同日午後一時から中央廣場をスタートとして盛大に擧行されることになつたが、本年奉天に於ける陸上競技界は例年にない不振を示し、ファンの不滿も一通りでないので、このマラソン大會によつて陸上競技の最終だけでも華々しく展開しやうと體協側では非常な意氣込みであるので盛會が期待されてゐる、尙そのプランは左の通りである

一、入賞は個人レース十等までチームレースは二等まで

一、參加資格　國籍の如何を問はず參加し得るもスポーツマンスピリットを汚すが如き行爲をなせし場合は除名す、但し團體レースは必ずチーム名と年齡氏名を明記さること（六人一組）

一、申込所奉天國際運輸運動場體育協會へ來る廿九日まで

は次の如くである

一、飲食店及び料理店（藝酌婦）

一、宿屋、下宿屋、理髮店

一、飲食物取扱業者（菓子製造又は小賣店等を含む）

一、各種團體學校などの寄宿舍

腸チブス豫防 接客業者檢菌

【安東】安東署では傳染病豫防に努め二十四日より十一月二十四日まで滿鐵消防隊に於て腸チフスの豫防注射を施行するが、これに先立ち市内全體の接客業者並に各種團體の寄宿舍等直接多數人に供する飲食物取扱ひを業とする者に對し探便檢菌を施行するがその範圍

北滿 平田、種村兩枝隊 掃匪情況

我軍の疾風迅雷的進轉

安達站を包圍

（チチハル）十六日松木〇〇部發表——平田枝隊は多大の苦心と注意とを集中して、途中敵匪の破壞せる鐵道線路の修繕を爲しつゝ十五日夕方東支鐵道西部線安達站西方約十粁の地點（日本里數約二里半）に下車し、非常の注意を拂つて一夜を明かすと共に敵狀を探り十六日拂曉安達站北方約五粁（日本里數一里八、九丁）予午両方面の高地より安達站を包圍の形をとり鄧文匪の大部隊を攻擊中である、目下安達站にある敵の兵力は不明であるも（或は五千或は八千或は一萬と云ふも）大約三千を下らざるものゝ如し

鄧文匪を追擊

十五日夜安達站西方に下車すると同時に鄧文匪の討伐に着手せる我平田枝隊は、周到なる注意と綿密なる作戰計畫との許に安達驛の西北方より漸次敵を包圍するの形をとり、斥候を放つて敵情を探りつゝ十六日拂曉攻擊狀況に移りし爲め、敵は逸早くも恐れを爲し昨夜の中に南方に向つて退却を開始せるを以て、我平田枝隊は此好機を逸せず直に追擊狀態に移り十六日午前十時には早くも安達驛全部を占領し、日章旗は高く秋風に飜へり、朝日に映じ安達站一帶遂に敵の隻影を認めざるに至つた、而して安達站に在りし敵の兵力は約三千にして本日の戰鬪にて敵の蒙りたる損害は目下未詳、我軍に損害なし

種村枝隊前進

（チチハル）十七日松木〇〇部發表——種村枝隊は滿溝に入りたる後、ハルビン方面より滿溝に前進せる平田枝隊に代り前進し十七日午後六時安達驛に到着、同地方の警備の任に當つた

十六日哈市方面を發して東支鐵道西部線を前進した我種村枝隊は、十六日午後二時三十分鐵道線路の破壞個所の修繕を終り滿溝驛に到着した、同地方面には敵の片影をも認めず極めて平穩である

天馬空を行く

十六日拂曉安達驛に於ける鄧文匪賊約三千を一擧に追つ拂ひたる我平田枝隊は、席温まる遑もなく直に修理列車を驅つて前進し途中破壞の跡を修繕しつゝ十七日午前二時早くも安達驛より滿溝驛に到る迄の鐵道修理を完成した、これで東支鐵道西部線はハルビン、昂々溪間（ハルビン、チチハル間）は完全に開通した譯である、斯くて疾風迅雷、天馬空を行く底の神速さを以て鐵道修理を完成せる平田枝隊は同朝拂曉龍江驛（チチハル驛）を發して某方面に前進した、赫々たる武勳は刮目して待つべきである

敵死體約五十

反滿洲國軍、大刀會、紅槍會、匪賊等々と種々雜多烏合の匪賊約三百は十七日午前四時北安鎭守備隊を襲擊せしも我守備隊は直に攻勢に轉じ、之を擊退した、敵の戰場に遺棄した死體は約五十、本戰鬪に於て特務曹長平野直意戰死し兵一名負傷した

工大秋季音樂 大演奏會

【旅順】工大音樂部では二十四日午後七時から旅順第一中學校講堂に於て秋季音樂大演奏會を開催するが入場無料多數の來聽を希望する由

全滿警察聯絡の 無電設置調査

鈴江技師等來安視察

【安東】滿洲各主要都市警察署への無電設備はかねてより關東廳警務局に於て計畫されてゐたが、愈々此の程遞信局の許可を得ると共に第一次豫算八萬圓を計上し實地調査を爲すことゝなつた、設置箇所は安東、長春、奉天、撫順の四ケ所で安東へは鈴江關東廳遞信局技師及び上居警部が二十日午後九時來安、右に關し種々調査の上据付現場などの視察を終へて二十一日午前十時四十分發赴任したが、明年三月までには竣成の見込で實現の曉は常に本廳との連絡を敏活ならしめ警備能力に遺憾なきを期することゝなるので待望されてゐる

鄭本工大教授 追悼談話會

【旅順】去る十七日山口縣長府にて客死せる前旅順工科大學教授塚本小四郎博士の追悼談話會は二十一日午後七時から瓢亭に於て土屋高等法院長、藤崎判官、神谷龍彥氏、津田雄二郎氏を始め工大より人見穴澤其他故人生前の知己多數參會の上在任中其他の追想を爲し同十時過ぎ散會した

父ちやんは どこへ

北原軍曹葬儀

【鐵嶺】十九日下三臺に於ける匪賊討伐の際頭部に貫通銃創を受けて戰死した北原憲兵軍曹の遺骸は同夜憲兵隊内に安置され長野縣人

解雇を悲觀 阿片自殺

【奉天】山形縣東田川郡狩川村生れ、市内稻葉町六番地稻葉食堂に下宿してゐる鈴木林太郎（三九）の居るのを隣室に下宿してゐた三宅教一が聞きつけその部屋を開けて見ると鈴木が苦悶してゐたので大騷ぎとなり直に回生病院から醫師の往診を求め診察の結果阿片を嚥下し自殺を圖つてゐることが判明した、屆出により奉天署から平川警部補が現場に赴き檢視の後取り敢ず行路病者として回生病院に收容し手當を加へてゐるが生命危篤である、彼は一ケ月前から前記二階食堂へ一ケ月三十五圓で下宿し城内の中央銀行警手として勤めてゐた、しかし彼は生來酒癖惡しく數日前中央銀行の方も解雇され下宿屋でも愛想をつかされてゐた程である、本月廿日然外出したゝか醉つて廿一日午前二時頃歸宿しその日は終日自室に寢込んでゐたが、同日午後五時阿片を嚥下して

自殺を企て若

覺悟の

中を發見されたもので彼の居室には中央銀行向野雲市氏宛と栁太原町鈴木商店坂井まさえ宛と同宿主人宛の三通の遺書が殘されてあつた、その遺書には死後栁太原町西六條南一丁目二十四番地井まさえに通知して貰ひたい旨認めてあつたので取敢ず坂井と鈴木の原籍地にこの旨電報で通知してやつた、原因不明であるが解雇を悲觀した結果らしく下宿屋には一ケ月の宿料が未拂のまゝとなつてゐたと

會員、市内有志者並に憲兵隊員のしめやかな通夜に明かし二十日午後二時樓上道場に於て盛大なる告別式を終へ、同三時守備隊米上等兵と共に火葬場に於て荼毘に附されたが、目下姙娠中の貞江未亡人が長女むつ子さんを抱いて泣き崩れてゐる側で可憐な長男廣海君（三つ）が「お父ちやんは何處に行つたの……」と亡父を求め一入並居る者の涙を唆つてゐた

傷害の無職者 に判決

【奉天】去る九月六日春日公園内でルンペン同志に傷害を與へ更に近江洋行のショーウインドを破壞した前科二犯無職細田房吉（三五）はその後奉天總領事館に送られ審理中の處廿一日大谷領事から傷害及び器物毀損の廉により懲役一年六ケ月の判決言ひ渡しがあつた

旅順放送

▲旅順第一小學校では這次來滿した日本學童使節に對し生徒作品の綴物一卷、手工品一個を贈る事となつた

▲大島町一四ノ二濱田久子（八）さんは二十一日チフテリヤと診斷さる

▲朝日町二ノ一四橋本淑子（四）さん同日赤痢と診斷さる

▲ストーブ戀しの時期となつたので二十二日午前九時から昭和園廣場に

ニットウー（滿洲電機商會）野間式（野間鐵工所）福祿（津田商會）國神（五反田商店）ヘルス（田中藥店）センター（房前公司）ユタカ、昭和（緒方商店）モハン（久富商店）の各ストーブ展覽會が開催され多數の觀覽者で大賑ひを呈した

▲乃木町木村屋菓子店未亡人村田トミ（四八）女は豫て胃癌にて入院中二十二日手術の結果惡しく同日午前十一時遂に死去した、葬儀は二十四日午後三時西本願寺に於て執行する

海と空と（6）

高杉晋一郎作
橋本清史畫

六

麗かな日曜だつた。五月の聲を聞く今も尙、充分に輕しい日光の波が、瑞枝の部屋に豐に流れ込んでゐた。

濡れるやうに白く光る内庭の芝生を前にして、瑞枝は、出窓のふちへ一寸腰を凭せ、口をすぼめつゝ爪を切つてゐた。

大きく開け放つた窓ぶちのセラニウムの鉢を越えて、爪は芝生の上まで、ぴちつぴちつと飛んだ。

附近に廣い中央公園を控へた西公園御の横丁の路次に、櫻田家は裏町の一般な汚雜から孤立して、ごつしりとした門構へを据えてゐる。

閑散な日光を滿喫してゐる路次の靜けさの中を、四輪馬車が時折かつかつと、蹄を鳴らして軋りながら通つて行つた。あとは、何處かでも彷徨く支那人の襤褸買ひの呼聲が間遠く聞えるだけだつた。

「いゝ天氣だわれ……きつと今日朝日奈さんが來てよ」

と瑞枝は、間のカーテン越しに隣室の母へ聲をかけて、また一つぴちつと小指の爪を摘んだ。

「さうれ。暫く見えなかつたやうれ。何か、弟さんが歸つて見えるとか云つてらしたから、その事ででせうよ」

「お父さんが隨分怒つてらつしやるんですつてれ」

「それやさうでせうよ。私だつて自分の子なら怒るでせう」

さう云つて彼女は死んだ子を思ひ浮べてゐた。

「まあ、さうお、いやだわれ」

と瑞枝は、庭の方を向いて、唇を歪めて笑つた。

「あんな格りのある家に、また、主義者なんて生れなくともよささうなものをれ」

「だつて、一寸頭がいゝのよあの弟さんは……多分暢さんより」

さう云つて瑞枝は、くすくすと笑つた。

「まあ」

あきれたやうに答へた母も、少し笑つてゐるやうだつた。

「嘘つ、そんなこと。暢さんだつて隨分頭のいゝ人ですけれどさ……」

その否定を少し尻あがりにして瑞枝はスカートをばたばたと叩いて立ち上つた。

と、裏口の方で支那人の野菜屋の「おぐさあん」が聞えた。

「不要」

顏を少し紅らめて暢は云つた。

「行きたいわれ」

と瑞枝は母の返事を待たずはしやいだ口を入れた。

廻つて行くのが面倒なので、瑞枝が、途方もなく大きな聲で怒鳴つた時、庭扉が開いて、内庭へ暢の姿が覗いた。

「まあ、いらつしやい。大きな聲を出してる處へ」

と瑞枝は窓越しに逸早く認めて云つた。

「今日あたり見えるだらうつて、云つてた所ですの」

さうして彼女は、その少し險のある眼を巧に笑はせた。

暢はいつものよく似合ふ灰色の背廣に洋杖を持つてゐた。隣室から母も顏を合せたらしく、その窓の方へ暢は笑つて目禮した。

「おやおや今日は洋杖御持參で、何處かへ御散步ですか」

と母のおどけた聲が聞えた。

「えゝ」

と暢は少しもぢもぢしてから

「星ケ浦へでも出掛けやうかと思つて」

「結構ですのれ」

「あの……瑞枝さんを引張つて行つても構ひませんか」

新刊紹介

▲新滿洲國要覽（東亞同文會調查部編）「廣く滿蒙各般の事項に亘り正確なる資料に基き平易明快なる解說を加へ巧に新滿蒙の事態を究明し一讀して直ちに滿蒙を指呼の間に展望するの感あらしむ」といふのが、松田法學博士が卷頭に記せる序文の一節である、吾々は此書を閱讀して感ずる所が正に此の通りである、滿洲問題、新しい滿洲國の姿は吾々國人の誰しも知らねばならぬ所である、之れを知るのみならず、其の資料を常に座右に備へて何事にも參考にせねばならぬ、それには此書が實に適當だ、滿洲の事なら地理政治經濟外交、殊に日本と關係することなら何でもある、現在の滿洲國の成立經過から機構までもすつかり記述してある、統計を入れても無味乾燥にならないやうな說明を加へ、分量を多くして、然も小さく攜帶縮閱に便にしたなど近來稀れに見る滿洲に關する好著である（發行所東京市牛込區新小川町二ノ十一斯文書院定價一圓八十錢）

▲犯罪科學（十一月號）精神分析から見た吸血慾望と性慾（矢部八重吉）とニユレンベルヒの斷首史フランツ、シユミットの日誌（大佛次郎）の二大物の外に江戶時代遊女姙娠考（高木好次）市俄古風景（竹內逸）旅で逢つた女（西條八十）お友だち（ロジエ、レジス作、山內義雄譯）支那獵奇實話人間改造秘話（中野江漢）幕末斬奸狀（逆川秀憲）その他米利堅ダンサー秘帖（小泉安）鴨綠江鐵橋爆破陰謀（松浦良助）雲南獨立の陰謀（安東德器）フランス大統領暗殺者ゴルグーロフの素性（ヴエ、スタ一フスキー）娘子軍の悲喜劇（永見德太郎）刑務所異風（山田淸三郞）明暗大公方（筒井敏雄）恐るべき野蠻木野金八（三好十郞）花ある陷穽（楢崎勤）等々（定價五十錢、發行所東京市芝區南佐久間町二ノ一〇武俠社）

▲海友（十月號）日本の制海權問題と經濟封鎖（ブロンボン）船體の腐蝕について（T、K生）海上に於ける濃霧に就て（沖津金一郞）船質改善問題と我海運界（一記者）日本海帆船輸送漫談（田倉八郎）營口滯香港間の航海（池田秀穗）商船廢棄運動に就て（海光生）等々あり（定價三十五錢、發行所大連市寺內通三番地大連海務協會）

▲世界と我等（第十號）定價十錢發行所東京丸の內二ノ一丁目十二番地國際聯盟協會

▲消費組合研究會より消費組合に關する研究誌が發行されて旣に三輯まで發表されてゐる、第一輯は滿鐵社員消費組合の沿革、我組合の構成、我組合仕入の實際、我組合倉庫の實際を述べ第二輯においては滿洲に於ける消費組合、滿鐵社員消費組合と邦人小賣商との關係を論じ邦商衰微の原因に及ぶ、我組合委託分配所の實際と可否等を論じ第三輯は日本消費組合文獻目錄である（定價各冊二十錢、發行所大連滿鐵社員消費組合本部內滿洲消費組合研究會）

▲新滿洲國讀本（實業之日本社編）陸軍中將荒木貞夫鑑修の下に名實兼備の滿洲國讀本である、寫眞數葉を挿入し加ふるに新滿洲國地圖を添へてゐるが滿洲が、日本の生命線たる所以卽ち「滿蒙の價値」から說き起こし次いで地誌に移り更に都邑について詳述、滿蒙は支那の領土に非ずと滿蒙の歷史を述べて農業、鑛產物、林業、工業、經濟等に亘つて述べ、それから社會相を前提として過去に於ける滿蒙を廻る外交史から「日本の滿蒙經營」を說いて、愈々本論「滿洲事變」に移りその原因事變勃發、戰爭經過を簡單明瞭に敍へ「滿洲事變と外交」に關する微妙な國際關係の動きを詳細に述べ、事變發生より一路急テンポに進展した「滿洲國の成立」並びに「滿洲國の政治」「滿洲國の人物」を明かにし結論として日本の滿洲國對策を述べ、附錄には「滿洲國の基礎諸法令」がある、滿洲國讀本として好著の一たることに疑はない（定價一圓五十錢、發行所東京市京橋區銀座西一丁目三番地實業日本社）

▲中央佛敎（十月號）定價三十五錢、發行所東京市牛込區矢來町五十七番地中央佛敎社

▲日本童謠（十月號）定價二十錢發行所東京市本郷區西片町一〇日本童謠社

▲柔道（十月號）定價二十錢、發行所東京市小石川區大塚坂下町百十四番地講道館文化會

けふの放送

大連 JQAK

十月二十四日午後七時

▲ニユース

▲「萬歲」川田梅丸、雛子連中

▲義太夫「本朝二十四孝狐火の段」淨瑠璃宮田喜業、三味線竹本旭勝、ツレ彈三村壽夫

▲映畫物語「滿蒙建國の黎明」解說白藤六郎

▲職業紹介事項

▲ニユース

▲氣象通報

▲中國唱「對金屏」唱紅喜、師侍王振泉

東京 JOAK

十月二十四日午後七時

▲放送

▲音曲「吹寄」春風やなぎ

▲映畫劇「聖なる乳房」（原作山中峰太郎、脚色吉田百助）（配役、發聲順）妹けい子（水久保澄子）其母（葛城文子）光彌（筑波雪子）成田東二郎（山內光）黑木林藏（齋藤達雄）社長西原（藤野秀夫）成田妻文子（栗島すみ子）醫師（菅原秀雄）同（兒島芳子）醫師（西村誠治）植村秀樹（吉住治）大津五僞吉（岡讓二）小間使初枝（若水照子）醫師（勝俊二）說明（靜田錦波）伴奏松竹管絃樂團指揮池田義信

（昭和三年八月十五日第三種郵便物認可）
滿洲日報
十二月廿三日發行
昭和七年十二月二十四日　夕刊　（月曜日）　第九千五百二十二號　（一）

段祺瑞を元首として北方緩衝國を樹立か
孫傳芳、吳佩孚らと盛に往來　外人筋でも注目す

【北平二十三日發】段祺瑞を盟主とする安福派全要人が來平し孫傳芳、吳佩孚等と盛に往來し何事か策しつゝあるは各方面の注目の的となり、殊に外人筋では左の理由で段の政界乘出しを信じ日本側の態度に多大の注意を拂つてゐる

一、支那は今や山東、四川、雲南、福建に內亂勃發し全國的崩潰期に瀕してゐる
一、國民政府は汪精衛が國外に去り政府の存在有名無實となつた
一、蔣介石は漢口を中心に自己のファッショ、ブロックを建設せんとし事實上時局の重心は漢口に移つた
一、山東の韓復榘は勢力增大し閻、馮等と學良を壓迫しあはよくば北平乘取りを策してゐる
一、學良の勢力全く地に墜ち到底北支の難局を維持し難い

右に依り段祺瑞は某方面の諒解を得て北平入りをしたもので段を元首に推戴し北方緩衝國樹立がその窮局の目的と見られ外人筋では段祺瑞と有吉公使との會見あるべしと注目されてゐる【寫眞は段祺瑞】

適れな武者振り
市中、滿鐵の立候補者入亂れて各所に壯烈なる攻防戰を演出
今酣の大連市議戰

逐鹿戰は文字通り最高潮に達した中原に鹿を追ふ登場者は何れも歐髯叱咤勢子激勵して縱横無盡に狩り立ててゐるが金城鐵壁と云はれる滿鐵の防禦線さへ漸く決潰し始め市中候補者は先を爭ひ突入し始めたので居城を守る千種、山口、西田、松浦、直塚の各候補は劍を磨き征衣をつくろつて防戰これ努め、一面また協定地盤を嚴守するが如く裝ひ裏面に於て虎視眈々の爭奪に奇計妙策を弄してゐる、勢ひ市中にも進出し市中側各候補と猛烈な干戈を交へてゐるが昔日の結束なく滿鐵側議員と雖も樂觀を許されなくなつた、市中側では高塚候補の陣營たる譚家屯方面へ相川、熊谷兩候補が精銳をすぐつて殺到し溝渠を渡り壘柵を飛び越え壘に攻擊を開始したので同候補は流血淋漓の苦戰に陷り今村候補の牙城たる飛彈町、松林町、吉野町方面には熊谷候補が果然猛襲を行ひ同候補補從の陣のために混亂しかけ樂觀を許さぬ狀態に陷つた、田中候補は既に獲得した地盤に死力をつくして兵備を修め以て敵の來襲に備へ新進[illegible]候補はまた警察界方面へ飛躍を試みたが上原、藍刈、田尻、田中（守）龜澤各候補の防禦線を突破し得ずつづけてゐる、今のところ古泉、松浦など斷然優勢なれ宛然眼中敵なきが如く天晴れなる武者振りを見せてゐる、他の候補者達も寸隙の油斷なく既に見込みのついた得票には十重二十重の防備を施し一方白襷の決死隊を組織し龍虎相搏つ肉彈戰を行つてゐる、戰場の巷醜風慘として戰ひはいま正に沸騰點に達せんとしてゐる

上原候補演說會
上原候補は二十三日午後七時より大廣場小學校に於て政見發表演說會を催すと

奉天の機械祭
（上）奉天神社における祭典（下）會場たる滿洲機械商品陳列所前

農業移民關係の諸機關　明年の活躍を期待
滿鐵から東亞勸業と大連農事に計畫書提出を督促

滿洲の農業移民問題は事變後非常な期待をかけられたが、機未だ熟せず、七年は武裝移民の一團が佳木斯に入植以外にほとんど見るべきものなく、結氷期に入るに至つた、從來より東亞勸業および大連農事の兩會社を經營し、滿洲の農業移民問題に甚大なる關心を持つ滿鐵でも新局面に應じて

新しき政策を確立すべく
一方では經濟調査會が中心となり、他方では前記兩會社を督勵して具體案の作製につとむるところがあつた、かくて一時東亞勸業と大連農事との合併談まで傳へられたが、未だ社內の一意見たるの域を脫せず實現を見るに至らなかつた、かく移民問題が停頓してゐるのはこの問題が日本の對滿政策の根本をなしその成敗は極めて重要なる影響を及ぼし、ことに百年の大計なので出來るだけ愼重な態度を要し、單に滿鐵のみの意見と計畫では着手するを得ぬ狀態にあるからである、しかし既存の二會社は政府の根本政策の如何は第二として現實に事業を經營してゐる關係上、速かに明年度の農業移民計畫を作らればならぬ立場にあり、滿鐵本社では兩社に對し、夫々計畫書の提出方を督促するところがあつた、しかして東亞勸業は今年度は

匪害を受けて
成績見るべきものがなかつたが、明年度は治安回復と共に從來の鮮人移民はもとより日本人移民にも手をつけたき希望を有し、大連農事も中止中の移民募集を開始することに決して居り、さらに鏡子窩の滿鐵機械農場も東亞勸業と協力して遼陽附近に復活することになつてゐるから、明年こそは滿鐵の農業移民關係の諸機關は活潑な活躍を見せるものと期待されてゐる

明年度豫算の主計局查定
今月一ぱいかゝらう

【東京二十三日發】明年度豫算編成に關する大藏省主計局の查定會議は既に內務、農林兩省分を終り目下陸海軍兩省の軍事費の查定に主力を注いでゐるが、兩省合せて六億圓以上に及ぶ新規要求に對しては緊急止むを得ざる滿洲事變費を始めとして兵備改善費、艦艇建造繰上げ費等も現下の國際情況よりして濫りに削減し得ぬ狀態にあるため如何なる費目につき削減を加へ得るかは相當考慮を要し主計局としても愼重の態度をもつて查定に當つてゐる、從つて當初の豫定では今週中に終了する筈にあつた查定局議も到底終了し得ざる事明かとなり來週に持越す事は止むを得ずとしてゐる、これがため陸海兩省の查定を終り他の各省の查定に入るのは來週半頃となり追加要求等を合せ全部の查定を終るには本月一杯は優に要するものと見られてゐる

意氣衝天の概
天草丸船上の我全權團
國家の爲にならずば來り刺せ　松岡氏決意を語る

【天草丸二十二日發】深き決意を心底に藏んだ帝國代表松岡洋右氏一行を乘せた天草丸は二十二日午後二時敦賀通航以來未曾有の大歡送裡に一路浦鹽に向け解纜、いよいよ逆風狂ふ北日本の黑潮を乘切る事となつた、船中松岡代表はこの感激的船出に暫くデッキに佇み乍ら故國の暴風的聲援に感激の淚を流してゐた、出帆後松岡代表は記者團を招致し眉字を輝かせつつ

吾等は日本の爲めといふ火の玉の樣に統一された決意を以て進むのみだ、若し松岡を國家のためにならずとする者あらば誰でも來つて刺すが良い、又爲めにならなければ誰でも刺されればならぬのだ

と意氣天を衝く概あり船は夕闇迫ると共に動搖を增したが我等の全權は素晴らしい元氣である【漫畫は松岡代表】

支那人の見たる支那の排貨運動（上）

先週天津で開かれた天津のロータリー・クラブで曹某といふ支那人が、日貨排斥について意見を述べてゐるが、其の趣意が餘程大膽率直で、時節柄頗る興味あるものゝやうに思はれるので此に其の要點を譯載することゝする

私は今日諸君の前で演說するを欣幸と致します、私の選んだ演題は、別に大いに異見のあり得るものである、而も私は現在これは非常にデリケートな問題であることを認めるのであります。併し乍ら問題は「今日」の問題でありますといふのは私共は現にこのボイコット斷行の最中にあるからであります、從つてこの問題は又研究と反省とに多くの材料を提供するわけであります。

◇

私共は經濟的武器としてのボイコットの敢行につき各種の方面から反對の意見のあることを聞いて居ります、又私共はボイコットが現にうまく行つて居るとの報告を得たこともあります、反對にボイコットが弱態で不眞面目な方法で指導されて居るとの報告を得たこともあります、で私共が武器としてのボイコットを敢行し目的を達成するに當り、どこで失敗したか又どこで成功したかといふ成敗の跡をたづね、その原因を探究しこれを批判することは必ずしも無用でないと思ふのであります。

◇

我國は一九〇五年以來十二回のボイコットをやりました、その內一九〇五年のはアメリカに對してゞありました、それから一九二五年のはイギリスに對するものであつた、而してその他は皆日本に對して行つたボイコットであります我國は慣行のボイコットを日本に對して一ばん多く行つた關係上、私はこゝでは排日貨運動に關してだけの觀察に止めます。

◇

排日貨運動の第一回は一九〇八年、辰丸事件即ち日本船が革命軍に密かに武器彈藥を供給する意圖を以て澳門に於て支那海關によつて抑留された、其時日本は北京政府に對し釋明と賠償とを要求しましたが、南支の商人、商務總會がボイコットを宣言し、後にそれが北京、漢口、上海等に擴がつたのであります、このボイコットは終熄までに七ケ月かゝつた第二回は一九〇九年日本が吉會鐵道の延長、安東線の改築を主張したとき起つた、これは八ケ月間續いた、第三回は一九一五年、有名なる二十一箇條の要求から起つた、これは約七ケ月續きました、第四回は一九一九年の平和條約により山東が日本に歸屬したことに反對して起つた、第五回は一九二一年華府會議で又山東問題が討議さるゝに際し、直接交涉云々に反對して起つた、それから一九二三年は日本が租借期滿期の廣東租借地返還を拒絶したとき第六回のボイコットが起りました。

◇

一九二五年、上海に於て五・三〇事件で第七回のボイコットが起つた、尤もこれは主としてイギリスに向つて行はれたのでありますが、一九二七年、日本の山東出兵あり、表面上日本人の生命財產の保護といふのであつたが、支那市民と衝突して若干の死傷者を生ぜしめた、そこで第八回のボイコットが起りました、一九二八年、日本は濟南を占領し、外交部の役人を殺したのです、そこで直ちに第九回のボイコットが起り、これが殆ど一年間續きました、第十回のボイコットは我國が現にやりつゝある、我々の心に生々しい、昨年九月十八日の滿洲事變を以て開始されたものであります。

◇

さて、ボイコットの目的は何であるか、その大なる目的は、日本の對支貿易を粉碎するに在るのであります、これを粉碎して實質的に日本を迫害する、日本の產業が爲めに混亂する、而して日本政府の取つた行動が愚擧であることを悟らしむる、又日本の商工業者が支那に反對したゝめに起る缺乏や迷惑を緩和してくれと政府に持ち込む壓力が凄いだらう、といふやうなことに主たるボイコットの目的は存するのであります。

移民募集の條件改正
大連農事會社

大連農事會社は創立一年で早くも當初の計畫に齟齬を來し本七年度の移民募集を中止して新移民計畫の樹立を急ぐこととなつた、かく第一回の移民の成績が意のごとくでなかつた原因は、準備の杜撰や移民中に資格を缺く者があつたことにもよるが、主なる原因は豫想されなかつた農業の世界的不況の打擊によるものである、よつて農事會社當局ではこの新しき情勢に順應して移民募集條件を改正すべく起草中であるが主たる改正點は移民の自己資金の低下、種子の[illegible]下げ、土地の改良等で大體完了し近く滿鐵本社に提出許可を得た上關東廳の認可を求むる筈、しかしてこれらの認可を得ればこれに基き直に八年度の移民募集に着手することになつて居り、會社設置の根本方針を覆へして移民を取止め會社の自作等にすることは全然ないと

英印圓卓會議　來月中旬に開催
インド國民會議派は對英抗爭で代表派遣見合せか

【ロンドン二十二日發】英政府當局は印度問題に關する議會の諸問題を解決するため十一月十五日前後に第三回英印圓卓會議を英上院に於て開催、英首相マクドナルド氏が議長と同會議を司會する旨公表した、なほ同會議には印度より約四十名の代表が出席する筈で、うち大多數は曩に開催された圓卓會議に出席せる代表が出席するものと見られてゐる、但し印度國民會議派は從來の對英不服從抗爭の立場を守り代表を派遣せぬであらうと豫期されてゐる

白國內閣樹立

【ブラッセル二十二日發】十八日總辭職したベルギーのランカン內閣の後繼內閣は元首相デブロケヴイル氏に依り組織された、右新內閣には元首相たりしジヤスパ、チユニス、プーレの三氏のほか前內閣々僚をも參加してゐる

關稅率の再檢討要請
諮問委員會に　米大統領聲明

【チヤールストン＝ウエストバージニア州二十二日發】大統領フーヴアー氏は本日當地で關稅諮問委員會に對し米國の關稅率再檢討を要請した旨聲明した、右に曰く
余は米國で製造される多くの商品が外國の通貨下落に應ずるだけの充分な保護を受けてゐるか否かを決定するため米國の全關稅率表を調査すべきを關稅委員會に要請した

日滿產業の經濟統制
資源局中心に

【東京二十三日發】日滿產業經濟統制に關する審議機關の組織については過般の閣議で決定をみたので、いよいよ近く審議を開始する事となつたが審議機關の組織は委員會若しくは調査會の如き特別機關を設けず內閣資源局が中心となり具體的調査研究事項を取纏め隨時會議を開き各省次官局長か必要に應じ自由に出席討議する事を得る事になつて居る、同會議は具體案を得れば非公式な日滿產業經濟統制關係大臣會議にかけ更に閣議で決定の上實行に移る方針である

蛇角

松岡全權花々しく鹿島立つ、挺でも動かぬ日本の決意を齎しての壽府行、その一路に平安あれ。

◇

全權曰く「自分は天を畏れ神ながらの道を踏み、大民族の本然に順ふのだ」と。

◇

言やよし、天を畏るゝはこれ大道を踏む所以、世界を對手に屈せざる日本の強さもこれ。

◇

この全權さらに國民的大歡迎に感激の涙滂沱。

◇

「この行もし國のため成らずば來りてわれを刺せ」と、純情松岡の面目躍如。

◇

濟南の韓、期限につき撤退命令に立腹して中央に辭職通電。

◇

肚裡計るべからずなど詮議する迄もなく政府へのいやがらせ。

◇

續いて閻と聯を組んで學良に重壓を加へて北平乘つ取を策す。

◇

國家解體の兆歴然たる支那、韓の策謀には絶好のチャンス。

山成中銀副總裁けふ赴日

山成滿洲國中央銀行副總裁は內地有力資本家要人間の中には未だ中央銀行の內容に疑惑の眼を放つものあるに鑑みこれが狀況說明旁々內地に於ける銀行業視察のため二十三日午前九時鳩號にて南下赴日したが、氏は東京、大阪に於て各有力者政府要人と會見、意見の交換を行ひ滿洲國財政について說明三週間の豫定を以て歸京のはず【新京電話】

人事
▲安藤紀三郎中將（旅順要塞司令官）二十三日午前九時發北上
▲山口凱夫大尉（同上副官）同上
▲吉村步兵少佐（旅順要塞司令部附）同上

滿蒙の戰慄（135）
直木三十五作　淺枝次朗畫
再生（四ノ四）

夕方になつて、ネオンサインが入つた。だが、春井は、現はれなかつた。

（中手さん、待つてゐなさるだらうに——）

そう思ふと共に——街路に、夜が流れ、自動車のテイルランプが、つき、やがて、ヘットライトが、道路の凹凸を、さらけ出すやうになると

（西城さんいらつしやらないかしら？」

と、西城に[illegible]たくなると共[illegible]（でも、も[illegible]春井がきて[illegible]もなつたなら——」

と、いふ心配も、深く湧いてきた。

（こんな苦しみをしやうなど、考へてもゐなかつた。いくらか、うるさい御客の對手の外は、華やかな商賣だと、おもつてゐたのに、世の中つて、何んな事があるのかわかんない——本當に恐ろしい社會）

そんな事を思つてゐると

「やう」

と、云つて、客が入つてきた。いつの間にか、シヤンデリアの光が、明るく見えてきてゐたし、蓄音機が鳴つてゐたし——だが、まだ、一組より客の無い、廣いホールの片隅では、女給が集つて、話をしたり、ダンスの稽古をしてみたりしてゐるだけであつた。

「いらつしやい」

麗子は、はつとして、振り向いた。知らぬ客であつた。麗子は、ぢろつと見て、ボックスへかけた。

麗子は、自分の身體をみえぬやうに、植木鉢の蔭へかくして、入つてくる人だけは、その[illegible]

見えるやうに、座つてゐた。

「麗ちやん、お呼びよ」

「妾？」

「あら」

麗子は、立上つて

（仕方が無い）

と、思ひながら、その客のボックスへ入ると

「君が、麗かい」

「えゝ、何うぞ」

客は、そのまゝ、默つてゐたが暫くして

「却々、勇敢だね」

「ふむ、昨夜、喧嘩があつたつていふぢやないか」

「えゝ」

「何うしたんだい」

「さあ」

「西城つてのは、君の戀人なのかい」

「いゝえ」

「そうかれ、かくしてゐれ」

「いゝえ」

麗は、首を振つて

「戀人なんか——」

「ぢや、何故、君の喧嘩を、引きうけたりしたんだい」

「醉つていらしたからでせう」

「さうかしら？」

「何處で、お聞きになりましたの」

「號外でみた」

「あら」

麗が、笑ふと

「認定してくれ給へ」

「何うして？もう、お歸り？」

「うむ、一寸」

ふらふらと立つたが、

「用事があるんだ」

麗は番の女を呼んだ。

東北義勇軍と稱する 二人連れの怪支那人
きのふ薄暮の大連市に出現し 大タク運轉手を脅迫

西も東も白色テロに次いでギャング橫行時代のけふこの頃、廿二日夕刻より廿三日朝にかけてこれはまた風變りな東北義勇軍と稱する二人連の支那人が自動車運轉手をピストルで脅迫して、大連から新京までドライヴしようとした支那式ギャングが出現した

時は二十二日午後六時頃、被害者は大連市嶺明臺七十二番地大タク第一一八八號自動車運轉手劉兆寶(二七)で、二人連れの若い支那人に老虎灘と與町間の自動車運轉の依頼を受け、劉は前記自動車を運轉し老虎灘に赴きたる處、與町へは行かず小崗子方面へ行けと命ぜられその儘小崗子の人影なき處に赴るや乘客の兩名は矢庭にピストルを突きつけ「吾々は東北

義勇軍 の者だ吾々の命ずるまゝに何處までも運轉せよ」と脅迫して金州行きを命じ、兩名は普蘭店管內長店堡會三十里堡雜貨商姜胖成方に於いて小洋三圓餘、煙草並に菓子類を強奪して再び無謀にも「新京まで行くのだ」と劉運轉手を叱咤してなほも北行中、二十三日午前四時頃貔子窩署管內狹心子會于家屯東方街道に差しかゝりたる際ジヤジヤ馬ならぬ第一一八八號自動車のガソリンが缺乏し運轉不能となりたる爲め

賊兩名 は劉運轉手の所持する金指輪及び約五圓在中の財布を強奪してそのまゝ北方に向つて逃走したので、劉は最寄りの狹心子派出所にこの旨屆出でたる爲め貔子窩署では直に各所に手配非常警戒網を張り犯人搜査に努めてゐるが、右犯人は何れも二十歲位身長五尺四五寸の長衣の支那服を着た色白、目鼻大きくブローニング拳銃を所持せる處より相當重大視し極力嚴探中である

脫出を誇る 自動車內の私語
被害運轉手の話し

二人組自稱東北義勇軍匪賊に襲はれた大タク運轉手劉兆寶が狹心子派出所に於て語る處に依れば、右二名の賊は自動車內に於て我々は二人切りだつたので無事大連の警戒網を潛つて脫出することが出來たが、一味全部が一處にゐたなれば到底脫出は出來なかつたであらう等も語り合ひ、又屢々大連中華棧といふ言葉が出てゐたとのことで、右の情報に接した大連署では東北義勇軍と自稱してゐるが、或は最近州內沿岸に頻りに出沒する海賊の一味で、尙老虎灘方面には他の一味が潛伏してゐるのではないかとの見込みの下に、直に刑事巡捕を總動員して老虎灘方面の支那人部落の嚴重なる搜査を行はしめた

普蘭店で強盜
拳銃で脅し

自動車匪賊に襲はれた普蘭店管內長店堡會三十里堡雜貨商姜胖成(三)が當時の模樣に就て語る處に依れば、二十五日午後八時五十分頃自動車で乘りつけた二名の賊は拳銃を以て運轉手を脅迫しつゝ店內に入り込み、直に店主姜を脅迫して金品を要求したが、姜が、何でも勝手に持つて行けと云ふと、賊は賣上金小洋三圓五十錢を始め支那菓子、煙草を強奪し、再び自動車に乘り込み悠々と北方へ逃走したとのことである

新しき御靈に 武藤全權禮拜
奉天の秋季招魂祭

新しい靈も祀られた奉天忠靈塔に於て二十三日秋季招魂祭は嚴かに執行された、午前十時禮服に威儀を正した中野委員長以下祭典委員遺族等着席、忠靈塔前廣場には各隊、獨立守備隊、兵工廠警備隊、少年團各學校生徒一般參拜者等多數整列し式は古式な奏樂裡に進められた、先づ祭司が修祓を宣し次いで修祓、招魂詞、獻饌、祭文等があり終つて祭司を始めとして祭典委員長、陸海軍將校等が立つて玉串を捧げ禮拜する、このとき武藤全權が參列し親く玉串を奉り拜禮した、それより遺族參列者が順次拜禮なし最後に祭司が送魂詞を奏し十一時に祭典を終つたなほ正午より忠靈塔廣場で武道相撲等が催され、低く垂籠めた薄曇の空には仕切りなしに煙花が打ち揚げられ今日招魂祭に相應しい情況であつた【奉天電話】

けふの寫眞

(上)本社主催の第三回大連市民體育ボール大會(中)射擊大會に參加の女學生(下)滿鐵の秋季柔道大會

克山來襲の 匪賊を痛擊

去る二十一日午前六時頃張文系の匪賊約二千が克山に來襲したが該地守備隊は既に彼等が數日前から來襲準備中であることを探知してゐたので豫て準備の計畫に基き極めて密接な步、砲兵の共同のもとに却てこれを東西より挾擊し多大の損害を與へて北方に潰走せしめた、敵は東北軍團第一旅、第八旅に屬するもので縣城には死體約二百を遺棄して逃走した、わが軍の損害戰死兵一名、輕傷兵二名を出した【奉天電話】

白衣の勇士達 華かに出帆
美しき埠頭情景

吾生命線の第一線に起つて自らの血を流して奮戰よく皇軍の威力を發揮せる傷つける吾等の勇士齋藤勝司步兵少尉以下五十七勇士は傷病やゝ癒えて愈々內地へ歸還すべく先頃來連、大連衛戍病院のベツトに休養中であつたが廿三日午前十時出帆の嘉義丸にて廣島より出迎えの一等軍醫中野義雄氏以下看護兵多數にみとられつゝ懷しの故鄕へ凱旋した、この日玲瓏として澄亘る晩秋の大連港埠頭には傷つける創口をおさへたこの白衣の勇士を慰め、その凱旋の行を盛んにすべく集つた各公私機關代表各學校團體は勿論、美しい婦人連の見送り多數、夫々日の丸の國旗を振りかざし五色のテープに彩られて萬歲と歡呼は大和心の眞情をうかゞはせて美しく華やかな想景を描く、斯くして出帆前小川市長は市民を代表して白衣の勇士の功を讃えその傷病の一日も早く癒ゆる事を祈つて萬歲を三唱すれば、北滿の勇者を乘する嘉義丸はその誇りと不朽の譽れを謳はれつゝ靜かに然も華やかに辷り出で一路平安の船路についた

九階建の 信號所
埠頭に新設

滿鐵埠頭事務所においては從來東港口及び埠頭ビルに信號所を設け出入船舶の便に備へてゐたが遺憾の點があり旁々信號事務の統一を計る意味でかねてより四萬圓の經費を投じ第二埠頭西北突堤に九階建信號所を建築し出入船及び港內碇泊船舶の信號及び警戒に當ることゝなりこれが工事の認可を關東廳を通じ拓務省に申請中のところ廿二日附で許可が下りた、右信號所は鐵骨及び鐵筋コンクリート九階建で建坪四十、五一延坪一四四〇五坪地盤より九階軒桁上端迄が百廿二尺八十八、大連埠頭に偉容を添へるものである、右に關し中富營業長は語る

許可が下りましたがこちらでは手具脛引いて待つてゐたのですからすぐ、工事にとりかゝります、一日も早い方がよかつたんでしたが許可が遲れたので本年中に完成の見込は覺つかないでせうどうしても來春に掛ると思ひます尙總工費は四萬圓の豫定です

危く虎口を脫れた ポ夫人突如來連
夫と父親に伴はれて

日滿官憲及英國領事館側の非常な努力に去る二十日無事歸還したポーレー夫人夫妻及父フイリップ夫妻の四名は昨廿二日午後七時五十分着「はと」號にて奉天より來連ヤマトホテルに投宿一泊、九月六日以來四十四日間の人質生活に衰弱し切つた身體をゆつくり休養させ二十三日午前十一時旅順に向ひホテルの自動車をドライヴして散策に赴いた

ダンスホール
建築に着手

揉め拔いた揚句過般漸く許可となつた大連三業組合經營のダンスホールはその後建築許可を請願中のところ二十二日附許可に接し、直に同日から中島組の手で豫定通り扇芳亭の一部改造に着手したが工事期間は六十日で來るクリスマスを卜し花々しく開業の豫定である

大島喜一氏歡迎會

藏前工業會滿洲支部にては滿洲事變直後軍部の招聘で出張中の大島喜一氏並に新しく來連同窓の歡迎を兼ね來る廿四日午後六時三十分より市內浪速町淡月に於て秋季懇親會を開催會員は揃つて出席を希望すと

セパート 雌犬審查會
秘藏犬十八頭

滿鐵營業課主催第二回セパート雌犬審查會は二十三日午前十時より滿鐵社員俱樂部前庭で開催、市內の愛犬家の秘藏犬十八頭について審查し午後三時閉會した、滿鐵の審查點數が辛いといふので出陳頭數少かつたが合格數多く、これら合格犬には滿鐵營業課で飼養中の優良犬をかけることになつてゐる 寫眞は會場にて

苦しかつたのは 虱の大活躍
ポーレー夫人語る

日滿官憲の努力に依り四十四日間の監禁から救はれ、九死に一生を得たポーレー夫人を里方の營口普濟病院に訪へば、四十四日振りで垢を落し、小ザツパリした衣裳と着替へた夫人は、快活な態度で左の如く語つた

嬉しくて〱何から話したらよいか分りません、あの恐ろしい思出の匪賊──九月七日朝コクランと共に觀馬場で匪賊に捕はれた時は恐怖のあまり夢中でした何處をどうしたか少しも判りませんが、當てもなく引廻され、その落付いた所は田舍の

一軒家 の一室でした、忽ち妾の革の長靴は剝ぎ取られてみすぼらしい支那靴を與へられ、シヤツの下から二人とも縛され、殊に數緊ぎの儀禮がされました、終始監視のついて居る事は勿論です、賊團は居所を晦ますためでせう、連日居所を變へる爲め妾達をあのぬかるみを

引廻し 妾は馴れぬ支那靴の爲めスツカリ足を傷めて居ます

最初日本人が來たのは十月六日頃と思ひます、それからなつかしい家庭との通信も出來る樣になり、再び夫の胸にかへれる希望を抱く樣になりました、又驛谷の小林特派員の手紙を頂き、心から感謝して居ます、御返事に書き度い事は山々ありましたが賊が何から何迄

監視し て居り、思ふ樣になりませんでした、家庭からの差入れものは賊團が全部橫取りして二人共終始着のみ着の儘で風呂には勿論入れず、虱の爲めに苦しめられました、併し我々を虐待する樣な事は無く、私でも彼等には指一本觸れさせませんでした、又食事は彼等の言ひ樣に依れば自分等の着物を質に入れて、我々にメリケン粉や卵を與れていた相です、二十日に救出され川人大尉の手で繩を切られた時は

歡喜て 世界が一杯になつた樣でした、とに角皆樣の御同情にどう感謝してよいか判りません矢張り一番苦るしかつたのは虱の活躍ですれ──と面恥し氣に笑つて、昨日までの生活を回想しつゝ、夢見る樣な眼差しで記者の問に答へた(廿二日營口發)

英國政府より
英人救出に感謝

【ロンドン二十二日發】英國政府は匪賊に拉致された英人ポーレー夫人、コクラム氏の救出に日本官憲の示した援助に對し日本政府に感謝の意を表すると共に奉天及び牛莊駐在英領事に對し現地で英人救出に努力した協力者にも感謝するやう訓電した

妄動の夢さめ 蘇炳文悟る
滿洲里事件解決近きか

蘇炳文は叛亂以來張學良や支那本土からの盛んな空言を以て煽動せられ大いに乘氣になつてゐたが、未だに何等の實質的に軍費も兵器も援助を受けることが出來ないので漸次反滿、反日の態度を改めて來た、そして滿洲里事件和平解決の氣分が漸く動いて來た、蘇炳文は去る十五日の日本軍の爆擊には相當恐怖を感じたもの〱如く、又ソウエート側からの日本居留民の救出に關し強硬なる提言あつたため、ソウエートに對する信賴に見切りをつけた模樣で近來とみに和平解決の機運を生じて來た、その一例をあげるとチチハル市長金鑒達一行を交涉のため使者として海拉爾に派遣する故列車を以て出迎へに來るべき旨を提言したのに對し蘇炳文は朱家坎まで列車を出し沿線の保護は各地の軍隊をして行はしむべきことを返電して來た【奉天電話】

徐景德 近く引揚か

ブラゴエ經由黑河より來哈せる者の言によれば黑河警備司令徐景德は去る四日在黑河ソウエート領事及び官民招待宴を催したが、それは馬占山も既に戰死し住民の反對もあるのみならず今回滿洲國側領事がブラゴエに來任したので徐一派の要人連は近くソウエート經由上海方面へ引揚げるため訣別の宴を催したのであると【奉天電話】

老若男女を交へ 賑つた體育ボール大會
＝市役所主催、本社後援＝

大連市役所主催本社後援の第三回體育ボール大會は秋晴れの二十三日午前九時より大連運動場に於いて二十九チーム參加の下に擧行、定刻參加各チームは役員席前に整列小川大連市長開會の辭を述べ引續き場內に設けられた八コートに分れて直に競技に移つたが、老若男女の出場選手勇躍飛躍これを取りまく觀衆各組接戰に聲援を與へて熱狂、午前中には先づ一般の一部D組では滿鐵高橋、實業安藤、中距離の松重等の猛者を集めた雜魚俱樂部三勝して優勝し頗る氣勢を擧げ彌生A組二戰二勝してそれ〲優勝する、午前中戰績左の如し

一般之部

▲百舌俱樂部2─0埠頭F組 百舌 21 21─11 17 埠頭
▲沙河口研究所2─1鐵人俱樂部 沙河口 21 20 21─17 21 20 鐵人
▲鐵道部C組2─1鐵道工場全現場 鐵道部 21 19 21─10 21 16 工場
▲シタシム會2─0親交俱樂部 シタシム 21 21─8 8 親交
▲オシドリ俱樂部2─0玉澤俱樂部 オシドリ 21 21─16 10 玉澤
▲雜魚俱樂部2─0玉澤俱樂部 雜魚 21 21─13 11 玉澤
▲雜魚俱樂部2─0オシドリ俱樂部 雜魚 21 21─14 8 オシドリ
工作工養成所棄權

順位
第一位 雜魚俱樂部 三戰三勝
第二位 オシドリ俱樂部 二勝一敗
第三位 玉澤俱樂部 一勝二敗
第四位 工作工養成所(棄權)

第二部

▲沙河口研究所2─0雲雀俱樂部 沙河口 21 21─19 12 雲雀

第三部

▲大商A組2─0一中A組 大商A 21 21─16 14 一中A
▲二中B組2─0一中B組 二中B 21 21─9 14 一中B
▲大商B組2─1二中C組 大商B 21 21 15─19 8 21 二中C

第四部

▲彌生A2─0彌生B A 21 21─14 9 B
▲彌生B組2─0彌生C組 B 21 21─15 11 C
▲彌生A組2─0彌生C組 A 21 21─5 17 C

順位
第一位 彌生A組 二戰二勝
第二位 彌生B組 一勝一敗
第三位 彌生C組 二戰二敗

大連支部優勝す
滿鐵主催秋季柔道大會

滿鐵運動會柔道部主催の第二十三回秋季柔道大會は二十三日午前十時より大連道場で擧行されたが沿線の支部、警察より多數參加し盛會を極めた、試合は支部團體對抗試合より開始され大連、沙河口、鞍山、撫順の間に爭覇され結局大連支部が優勝した、午後は幼年組紅白試合、五人掛が引續いて行はれる、尙支部對抗試合の戰績左の如し

大連(三─一)撫順
今村(引分け)平野
○岡藤(袈裟固め)藤崎
○蒲地(大外刈)愛甲
副將初段 前島(崩四方固)松口 副將初段
大將二段 ○田中(橫四方固)八尋 大將二段

沙河口(一─○)鞍山
小島(大內刈)河原○
月足(引分け)田中
井口(引分け)藤原
副將初段 石原田(引分け)吉村 副將一級
大將二段 ○田中(足拂ひ)觀海 大將初段

代表 代表
大連(二─○)沙河口
○田中(體落し)吉村
今村(引分け)小島
岡藤(引分け)月足
○蒲地(大外刈)井上
副將初段 ○前島(大外返し)石原田 副將初段
大將二段 田中保(引分け)田中正 大將二段
大連支部優勝

十二歲の少女 鳥人志願
飛行學校へ

【立川二十二日發】立川日本飛行學校に十二歲の少女が飛行士志願で入學の同乘飛行を行つた少女は淀橋の食料品商山下義行長女小學六年アヤ子さんである

壇の浦沖で 照國丸坐礁
但し離礁見込

【門司二十二日發】神戶原田汽船照國丸(三、五八〇噸)は乘客三十名、貨物四百噸を積載大連に向ふ途中午前十時五十分關門海峽壇の浦沖の暗礁に坐礁したが幸ひ乘客貨物とも無事船底に微傷を負ふたのみで滿潮時自力離洲出來る見込である

長尾校長新任披露

大連商業學校長長尾宗次氏は二十二日夜不二亭に於て新任披露として當市新聞通信關係者を招待小宴を開いた

天氣予報

二十四日
北西の風(晴)
滿潮 午前四時五十五分 午後五時四十分
干潮 午前零時 午後十一時四十分
各地氣溫 二十三日午前十一時
大連 一一 奉天 一七
旅順 一二 長春 三
營口 九

國難日本刀 (133)

高桑義生作　京極佳夕畫

浪士團と彼 (三)

瑠吉だつた。

俺達と――あるひはいくらかのあはれみを以て見られる不具者、醜い不具者、その昔のおもかげを何處に見ることが出來よう。まるくさふさつた鞠のやうに溌剌たる彼だつた。無邪氣と愛嬌と、侠氣と竹をわつたやうにさつくりとした、そして人一倍おしやべりな瑠吉だつた。さういふ彼は、今は死灰のやうに憂鬱で石のやうにだんまり家になつてしまつたのだ。

何が彼をさうさせたか？

「惡かつたなあ」

と問宮は、少年らしい純情さでいつた。

「さういふ事は、知らなかつたものだから……」

「ありやあたしか、黒船のが、引つ張つて來たのだつたな？」

と佐吉がいつた。

「さうです。牢内で、奴の子分と知合つて、いつしよに清次の處へ身を寄せたのが縁で、同志になつたのですよ。すつかりひねくれちまつたが、しかし、役に立つ男です。一人で置いても、相當な事をするでせう。あゝいふ男が、かへつて恐ろしい。實際、この世の中を、本心から呪つてゐるのですから、鼻ッぱりだけぢやれえのですから、何をやるか知れたもんぢやありませんや」

「さうかも知れない……」

「まるで火藥のやうな奴だ」

「はゝ……わつしが鐵砲で、奴が火藥なら、二人そろへば丁度いゝわけですれ」

と大男は笑つた。

「まあそんなものだ」

大男は綽名を鐵砲の彌太と呼ばれてゐた。秩父から出た男で、秩父彌太左衛門といへば、緑林白浪の徒で、知らぬ者はない、盜賊である。けれども、いはゆる天下のための義賊と稱する者、浪士團のなかには、かういふ人間が加はつてゐる。

浪士も、盜賊も、おなじやうに時代の産物である。彼等は世の中の變轉を望んでゐる。

瑠吉がさういふ仲間に入つたのも、考へられないことではない。

瑠吉はあれから、下田奉行所から江戸に護送されて、傳馬町の大牢に投ぜられた。そして十年の後に皇妹和宮の降嫁の祝典に、大赦にあつて、出獄したのだつた。

「何しろはやい脚だな、めづらしい脚だ。特別仕立に出來てゐるんだな。それでびつこといふのだから、不思議なものだ。滿足な脚をもつてゐる者、顔色なしだな」

と佐吉がいふ。

「さうです。奴は、昔からすばらしく脚が迅かつたので――尤もその頃は滿足な脚でした、牢へ入る前にびつこになつたらしい。それで不自由な脚で、以前と同じやうに、いや、かへつて前より早いくらゐかも知れない、妙なものですれ」

「人間の力はえらいものだ。さういふ事はよくあるのだよ。不自由になつたがために、かへつてより以上の能力を發揮する。だが、脚を惡くして、脚が早くなるといふのは、めづらしい。一心だな」

と問宮がいつた。

「一心ですれ。昔は●●から元氣で、臆病な男だつたが、すつかり度胸がすわつて、滿足につかへなかつた刀を、今では相當に使ひこなすんですから、一心は恐ろしいもんですれ」

「すると、牢屋は藥かな……」

「つけてますぜ……」

「なにッ」

さういはれて、振返るほど●●まはやらない。

「一何者だ？浪士か？佐幕の……」

「なあに取るに足りねえ下ッ引野郎です。兩國からつけて來やがつたのだ。まいてしまひませう」

町方の者など彼等の眼中になかつた。佐幕の浪士といふのは、尊攘浪士に對抗して、この頃幕府がつのつた浪士團で、毒を制するに毒を以てするの筆法だ。その中には後の尊攘浪士の巨頭清川八郎も加はつてゐた。新撰組、新徴組の前身をなすものである。

籍屋惣兵衛を殺して、兩國橋に梟首にかけたのは、勿論、四人の仕事だつたのだ。

自由と獵奇の「マドロス映畫」

帝國館のプレジヤンの船唄

本紙讀者は優待割引

甘美なメロデイ「巴里の屋根の下」で好ましい演技と朗かな唄で一躍映畫界の寵兒となつたアルベール●プレジヤン主演の佛蘭西オッソオ社特作發聲映畫カルミネ●ガローネ監督作品「プレジヤンの船唄」が既報の如く來る廿五日から帝國館のエクランを飾ることゝなつたので、本社はこのフランス映畫の珠玉篇を廣く紹介するためにこれを後援し諸君を割引優待することになつた

映畫「プレジヤンの船唄」の原作者ドコアン氏がマリイキヤセリン號の一等運轉士プレナン中尉の船海日誌から抜萃したもので、マルセーユを出帆して南アメリカを廻つて歸航するまでの五十日間航海中貨物船の水夫であるジョルジユ（プレジヤン）とマリウス（ジエラール）の二人を繞つてかもし出される港々の女を描いた獵奇と自由のマドロス●ローマンスである、同映畫中に唄はれる輕快な主題歌「プレジヤンの船唄」は巴里全市を風靡し日本でもレコードで早くから知られてゐる流行歌で、主演者プレジヤンの人氣と共に期待された佛蘭西發聲映畫である

◇◇プレジヤンの船唄◇◇ フランスの人氣俳優「巴里の屋根の下」のプレジヤンが主演した佛國オッソオ社特作發聲映畫で、寫眞はプレジヤンとスペインの香にむせぶやうな魅力を持つてゐると推賞されてゐる港の踊子に扮したロリタ●ベナヴエンテ【廿五日から帝國館上映】

日活現代劇 さらば東京

同時に併映

廿五日から「プレジヤンの船唄」を上映する次週の帝國館は混合プロで日活映畫現代劇作品「さらば東京」を併映するが、同映畫は吉村廉原作、毛利三郎脚色、熊谷久虎監督、氣賀靖吾撮影で俳優は山本嘉一の外現代劇部の新人オールスターキヤストで城木晃、島津元、曾我阿以子、黒木しのぶ、西森高茂が出演して眞實と虚僞が火花を散らして相觸れるまでを老教諭を中心に描いた作品である

社交ダンス競技會

廿五日に開催

滿洲舞踏教師協會では來る二十五日午後七時から遼東ホテル七階ホールで第二回全滿洲アマチユアー社交舞踏競技大會並に一般自由ダンス會（會員券一圓）を左の規定で開催すると

一、競技參加資格 紳士は必らずアマチユアーたる事を要しパートナーたる淑女はアマチユアーたると職業舞踏手たるを問はず出場する事を得

一、競技種目 1スローフォックストロット 2クイックステップ 3ブルース 4パソドブル 5ルンバ 6ワルツ（モダーンクラシック） 7タンゴ（フレンチタンゴ）

一、審査方法 審査員は滿洲舞踏教師協會員之に當る、採點規準は大略左の要項に依る

イ、音樂のタイムに合致せるか否や

ロ、ウオーク並にステップの良否

ハ、姿勢及品位の優劣

一、競技參加料 全種目又は一種目たるを問はず一組金參圓とす

一、申込所 住所氏名を記し參加料を添へ當日迄に東亞會館内協會並に公認教師教授所へ申込まれたし

噂話

「滿蒙建國の黎明」で覺宗氏に扮してゐる稲田滿洲君が川上彌生らの實演團をつれて來たと映樂館に交渉してゐたが▲最近の映畫通信によると新興キネマを退社して故郷の吉林省に●●●●り滿洲國のお役人になると「滿蒙建國の黎明」を地で行くやうなことが傳へられてゐるか▲その上滿洲らしい映畫俳優からお役人への鮮かな轉身振りであるとつけ加へられてある▲それだけ見ると稲田滿洲君はまるで滿洲人扱ひされてゐると同君を知る人達の話題を賑はしてゐる▲玉木潤一郎氏が映樂館に電報を寄せて曰く「湊明子が二十四日につくから宣傳せよ」とあるので▲事務所の連中「湊明子はどこの女優でしたけ」と狐につまゝれた樣な面持で▲「矢張りあの男は何處までも掴みどころのないのが身上の日本映畫界の名物男ですネ」とこの電命にダアとなつてゐる

Viva-tonal　Columbia　like life itself

27113 A

中島破麗治 作詞
佐々紅華 作曲
新橋喜代三 (唄)

コロムビアレコード

大連行進曲

秋山敏夫 作詞
古關裕而 作曲
米倉俊英 (唄)

コロムビア蓄音器（第一二六號）

コンソール型では大き過ぎる、テーブル型では音が不滿だと思召になる向の爲めにあく迄實用を主として製作致したのが本器です。日本間にも西洋間にもどちらに置かれても恰好な品で、足附きですから別に臺を据へる必要がなく取扱ひは至極便利です。しかも音質は清澄、音量は雄大、値段は出來得る限りの廉價を附してあります。アパート、カフエー等には打つてつけの品で御座います。

コロムビア・ポータブル（第二一一號）

何處へでも手輕にお供するコロムビア・ポータブル蓄音器は機構の上に、音質の上に一段の工夫がこらされてあります。頑丈である事音量强大である事、外裝が美しくそして至廉なる事です。コロムビア・ポータブルこそは絶對に安心して頂ける優秀品でございます。ポータブルなら是非コロムビアにお定め願ます。

コロムビア・ポータブル（第二二一號）

大自然の懷に抱かれながら、しかも樂しい音樂の調べに耳を傾け得るの幸福はまたなきものです。その喜びはポータブル蓄音器を持つて山に、海に、野に行樂することによつて得られるのでございます。優美なる外裝の中に驚くべき精巧にして堅牢なる機構を藏し絶妙なる發聲を致す。本器こそは當代無比のポータブル！そしてその廉價！弊社の奉仕的營業政策の最も著しき現はれで御座います。

コロムビア蓄音器（第一〇九號）

現代生活に缺くべからざる蓄音器！それであり乍ら只今迄の蓄音器の外觀はあまりに單調な家具的設計に囚はれ、いささか無味無越味の嫌ひがありました。しかし本器は其キャビネット美術の不足を清算し新時代的豪華さを保持し、しかも其機構に、發聲に、價格に於て驚異的大改良を加へ蓄音器工業の新に進むべき道を示すものであります。恐らく現今に於てこの蓄音器に對抗するものはありますまい……と敢て斷言して憚らぬ優秀品です。

滿洲日報

發行人 鈴木 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武 發行所 株式會社滿洲日報社

定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢

廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

米政府も外廓から靜觀態度を持す
聯盟の大國側と同步調

【東京二十二日發】來る聯盟理事會及び總會に對して米政府が如何なる態度を示すかはわが朝野の注目を惹いて居るが大統領選擧を二週間の後に控へた現政府としてはこの際聯盟に不必要に接近することは選擧對策上不利なので**國務省當局もリツトン報告書を原則的に支持すると非公式に發表して居るに止まり理事會に對しても能動的態度に出る事を控へて居るが**去る二十日松平駐英大使が目下一般軍縮會議米代表として渡英中のノルマン・デヴイス氏と會談したところに依るとデ氏も滿洲問題に關しては聯盟が早急解決をなさんとするは不可であると思ふと述べいはゆる靜觀論を支持して居る事を示した由である、**而してデ氏のみならず在歐米大公使の間には右靜觀論が有力に行はれ居り米政府も結局これに依り聯盟の大國側と步調を合せるのではないかと見られるに至つた、**尙デ氏はルーズベルト氏が大統領に當選する場合の國務長官の有力候補者なのでその意見は單なる私見以上のもので重視されてゐる

滿洲、比島中立國案
米政府部內で論議
リード氏ら極秘裡に

【ワシントン二十二日發】米政府部內某々氏と外交官方面との間にヒリツピン及び滿洲を中立國とする案が目下嚴秘裡ではあるが論議せられつゝありと諒解されてゐるが、右發案者は過般米政府の非公式使節として渡歐英佛政府と滿洲問題に就き懇談を遂げ歸國せる上院議員リード氏であると傳へられ同氏は次期議會に審議さるべく豫想される、ヒリツピン獨立案中に右中立國案に關する條項を持ち出さんとしてゐると報ぜられてゐるが比島獨立派は右は比島に自由を許す事を遷延するものなりと反對に出るものと見られ、なほ日本は中立案には贊成なりと報ぜられるもリツトン報告書の審議も迫れる時であり右は目下のところ具體案とならぬであらうと見らる

米蘇參加を條件に海軍休日延長受諾
帝國政府の方針決定

【東京二十二日發】帝國政府は七月二十三日壽府會議の本月末滿期となる海軍々備休日協定を更に四月延長すべしとの提案に對し三十五ケ國は承諾の回答を了したるも米、蘇兩國の態度不明のため

一、帝國の最も關心ある米蘇兩國が受諾せぬ限り實效を達し得ぬ

一、關係國全部の參加なくして國際的義務を負擔せしめらるゝ如きは受諾し難し

との見地から愼重考慮中の處松平デヴイス會見で米の受諾內容が判明したので帝國政府も過般一ケ年休日案を受諾せる際と同樣左の解釋の下に受諾を發するに海軍外務の方針決定した

帝國政府は各關係國全部の參加ある限り海軍々備休日協定四ケ月延長を受諾するものであるが同協定は既に議會の協贊を經たるもの又は既に建造、若しくは契約を履行したるものは勿論、既定海軍々備計畫を拘束せざるものとの解釋を前提とするといふ意味のものである

壽府から放送テスト
廿三日の夜

【ジユネーヴ二十一日發】國際聯盟所屬無電局は二十三日日本時間午後六時から一時間日本語による對日放送試驗を波長四〇米三と三八米四で行ふことゝなつた、成功すれば十一月の特別聯盟總會々期中、日支紛爭問題審議の模樣を東京に向け放送の計畫である右に就き東京中央放送局は受信準備中であるが成功を期待して居る

滿洲國教育代表が明治神宮を參拜

滿洲國教育視察團の教育部次長許汝棻氏一行十五名は二十日朝打揃つて明治神宮を參拜、ついで文部大臣を訪問し更に帝國教育會の招待會に臨んだ【寫眞は明治神宮參拜の一行、中央日傘が許汝棻氏】

遊說の米大統領打倒フーヴァーに立往生
共產黨員の示威運動

【デトロイト二十二日發】大統領選擧も半ケ月の後に迫り形勢不利を傳へられてゐるフーヴァー大統領は各地に遊說に赴き今や形勢挽回に必死の努力を傾倒してゐるが、二十二日當地に遊說に來たフーヴァー大統領一行がユニオン停車場に近づくや多數の共產黨員は「フーヴァーは千五百萬の失業者を作つた」とか「借金取フーヴァー打倒」等と書いた旗を振りながら示威運動を行ひ群衆に向ひ「フーヴァーは銀行家には數千萬圓の金を與へたが諸君には一文も與へなかつた」とアヂリ打倒フーヴァーを叫んだ、このため停車場前の廣場は混亂に陷り大統領一行は三十分も列車內に立往生し駆付けた警官が群衆を追ひ散らすと共に倉皇として演說會場に臨んだ【漫畫は立往生したフーヴァー大統領】

不景氣は……退却を開始した
米大統領の演說
ル民主黨候補を痛烈に攻擊

【デトロイト二十二日發】フーヴァー大統領は本日オリムピックスタデアムで二萬の聽衆を前に演說したが民主黨候補ルーズヴエルト氏の名を指して痛烈に攻擊を加へた

ルーズヴエルトは失業者に對し職業を與へる等實行出來ぬ馬鹿氣た約束をしてゐる、ルーズヴエルトは十億の國費節約を稱してゐるが余が大統領に再選されて議會がこれを支持せば余は十五億の節約をなして見せる、余は不景氣擊退のあらゆる努力をなして來たが今や不景氣は退却を開始して居るからわれ等の行動が選擧に於て民主黨の勝利に依り中絕されぬ限り我等の不景氣擊退の戰は勝利に歸せん、なほ余は保護關稅と移民制限の政策を續ける考へである

松岡代表の手腕に信賴する
……財源は公債による……
首相時局談

【東京二十二日發】齋藤首相は二十二日午後三時三十分自邸を夫人同伴で出發午後五時葉山一色の別莊に入つたが時局に就き左の如く語る

◇…聯盟總會の帝國代表として松岡氏が二十一日出發されたのであるが氏は帝國代表として十分公正なる立場を明らかにする腕を發揮されるとを確信する

◇…聯盟對策といつても只誠意を披瀝して帝國の立場を各國に明確に諒解せしむる以外にはないリツトン報告書中にも日本の態度をよく理解してあるし列國もこの點はよく分つて居ると思ふ日本の態度に對し非常に誤解した認識不足の點も可成りあるがこれ等の點はよく說明し我態度の公正さその自治的處置を列國に納得せしむるやうに努力する必要がある

◇…支那が何等の秩序無くメチヤメチヤなことは調査團も或る程度までこれを認めて居るのでこの無茶な支那を相手に直接交涉をせよといつた處でこれは到底出來ない、現在の樣な狀態では聯盟が何んといつても出來るものではない

◇…要するにこれは時期の問題だが聯盟も滿洲の治安が維持され滿蒙樂土となるには何んとしても日本の援助がなければ駄目だといふ實情がよく判ればすべて問題はなくなる筈だ

◇…露國との不可侵條約問題は自分は場合によつては不可侵條約を結ぶこともよいと思ふので十分研究する心算だ

◇…アメリカの對日感情惡化については日本の出版物が盛んにアメリカに惡影響を及ぼして居る點も多いと思ふ、この點十分注意して貰ひたい

◇…豫算編成は希望としては大演習前までに大綱を決めたい、軍事費は藏相と陸海軍大臣と折衝の上適當に決定する事にしてある、財源は公債による心算だ

激勵電報に松岡代表の感激
天草丸船上意氣軒昂

【天草丸二十三日發】松岡代表等を乘せた天草丸は浦鹽へと急いでゐる、天草丸は昨夜一晩波浪に揉まれたが松岡代表は今朝八時船室から甲板に姿を現したが連日の疲勞からぐつすり熟睡した爲め元氣恢復したと大變な元氣である、船中に寄せられた激勵電報は百二十通に上りこれを手にした松岡代表は全く感激の形である、同代表は朝飯の五品を平げ同船した記者に氣焰を揚げ意氣軒昂である、平常は氣焰當るべからざる記者連も多く屁古垂れてしまひ船室で呻吟する有樣、松岡代表には出發の際贈られた「不倒翁」が船の動搖に揺られて倒れたり起きたりしてゐる、夫れを見て松岡代表は「僕の對聯盟方針も百折不撓だ」と紫色の煙を天に吹き上げてゐる

甘少佐
茶話會を催す

【東京二十二日發】上海事變當時重傷の我が空閑少佐を鄭重に看護し蘇生させた民國陸軍少佐甘介候氏は先頃駐日公使館附武官として着任以來我が朝野各方面よりの感謝の厚情に對し謝意を表すべく二十二日午後丸の內東京會館で茶話會を催した、甘少佐は稍不自由な日本語で來朝以來の我國民の同情に對し簡單に謝辭を述べ次いで水野支那時報社長その他名士の感想談等あり盛會裡に散會した

婦人代表
一行神戶へ

【門司二十二日發】二十四、二十五兩日大阪で開催の日滿婦人聯合大會に出席する新京、奉天、吉林、ハルビンの協和會中央事務局全滿婦人聯合會より選ばれた各代表王梅先女史以下十名は二十二日入港のうすりい丸で來關午後一時同船で神戶に向つた

海軍定期異動と海相の方針

【東京二十三日發】十二月一日發表の海軍定期進級異動に就ては先般來岡田海相の手許で詮衡中のところ大體內定し十一月二日開催の將官會議で最後的決定を見るが、岡田海相の方針としては時局重大の折柄整理を避け本人の希望以外は豫備役編入を爲さず適材適所主義を以て特に海上勤務者を優遇する模樣である

關東軍特務部主催で關稅問題の座談會
きのふ奉天ヤマトホテルにて
武藤全權らも出席

關東軍特務部主催による關稅問題座談會は二十三日午後二時より奉天ヤマトホテル大廣間に於て開催されたが、過般實施された滿洲國關稅々率は日本商品の進出に脅迫を加へるものとして各方面より多大の批難があり右稅率の可及的改正を要望されてゐた折柄とて右座談會の成果は非常な關心を以て期待されてゐる、座談會の出席者は

武藤軍司令官、小磯特務部長、鈴木、藤根顧問、日下內務局長松島、中山、篠原、志賀、岩月中島、福山、大藏男、岩畔參謀久保田囑託、東編主計、加藤、永原、山田、鹿谷、今井、瓜谷、瀨ノ口、杉羽、伊藤、奧田、岸會內囑託、千本木、野添の諸氏

先づ特務部東編主計より懇談會を開いた經過について一場の挨拶あり、直に奉天商議會頭庵谷氏その他各地より來會した會頭の度々の說明があつたが、滿洲が關稅自主權を得てから受けた直接の影響につき詳細說明あり、武藤全權、小磯特務部長の參考に資するところ多大であつた、その他大體の要點は

一、現在施行の關稅制は海關の收入增加を目的とした嫌ひあり滿洲國の財政を鞏固にするためには餘儀ないことは認むるも日滿貿易の障害は可及的に除き稅率の改正と同時に品種の査定に考慮を拂はれたいこと

一、現稅率は支那の海關制度を採用したものであり支那政府のさつた關稅改正策は日本の排貨を目的としたものであればかゝるものはこれを撤廢し關稅互惠相互協定の締結を期待するとの意味な、關稅貨物檢査の不備或は品種査定課稅の不公平の取扱等の事實を列擧して說明した模樣である

これに對し、武藤全權としては來會者の代表的總意はこれを認むるも原則として滿洲國の門戶開放機會均等の根本精神を尊重し關稅自主權を承認すると共に本日の懇談會による各會頭の意見を參酌し經濟調査會の調査資料をも參考として新に日滿關稅互惠協定の交涉が行はれるものと見られ當面の輸出入貿易上に圓滑なる稅率を決定せんとする肚裡であるやに仄聞する

尙懇談後に各地より派遣の會頭は左のごとき希望を述べた

一、關稅査定に評價々格の誤りある場合は過剩徵收率の返還

一、綿糸布類の輸入關稅の改正特に綿布に對しては吉林、黑龍兩省は課稅せずこれを統一されたい

最も本懇談會で有意義だつたのは關稅タリフは日滿兩國語を規定し採用方を希望した事である、終りに臨んで武藤全權は各位の忌憚なき專門的意見を聞くを得て非常に參考となるところがあつた旨を述べ、小磯特務部長もまた代表者一同に對し懇篤なる謝辭を述べた、なほ午後六時よりヤマトホテルにて全權は代表一行を招待し晩餐宴を催した【奉天電話】

平價の切下げを新政策に揭ぐ
民政黨の方針轉向

【東京二十二日發】民政黨は金再禁止後の財界政策として平價切下げによる金輸出解禁斷行は財界經濟特別委員會で決定、二十二日の幹部會と新調査會を經て二十六日大阪で行はれる關西大會で若槻總裁の演說中に織込み現下の財界對應策として從來の方針轉向を述べることゝなつた

賀陽宮殿下の御參列を仰ぎ
九州鄉軍大會開催

【東京二十二日發】聯盟に對する帝國政府の斷乎たる決意を示すため我在鄉軍人全國大會は二十九日を期し東京に開かれるがこれに相呼應し九州でも熊本第六師團久留米第十二師團管下在鄉軍人を中心とする全九州在鄉軍人分會も久留米市を中心に國際時局對策の大會を開催する事となり參謀本部勤務中の賀陽宮殿下を始め奉り本庄參議官滿洲國代表鮑觀澄氏も參列する豫定である

關係諸國との新通商協定
英國議會開會の目的

【東京二十二日發】在ロンドン松平大使二十一日發電に依れば英國議會は十八日より再開會期としてオツタワ協定實施に就いて必要な立法手續きを目的とするもので植民大臣は議會で該協定特惠制度を有效に實施する爲め一千九百三十年度の英露通商協定廢棄を認め在ロンドン露國代理大使に對し右協定案の豫告並に英露通商促進のため速かに會議開催の希望を通告した旨述べた、尙十八日外務省よりデンマーク、スエーデン、ノールウエイに對し關稅問題審議のため可及的速かに申入れたこと及びアルゼンチンとも同樣の商議進捗中なる旨發表された、右はオツタワ會議も終了せるを以て英政府はかねての計畫通り關係諸國との通商協定開始に第一歩を進めんとするものであると

日本製電球輸入阻止陳情
米二大電力會社

【ワシントン二十一日發】アメリカの二大電力會社ゼネラルエレクトリック及びウエスティングハウス兩社は日本製輸入電球阻止のため關稅引上げを行へと稅關當局に陳情を開始した

魚油の對歐取引大手筋で計畫
豆油に比して割安と

歐洲に於ける油房工業の顯著なる發達に伴ひ原料大豆の取引盛なるに反し、豆油の歐洲向輸出は近年頓に減退し、豆油對歐取引の將來は素ろしく悲觀されてゐる、これと言ふのも歐洲自體の需要が不振を示したものではなくて、遠距離輸送による運賃關係から採算困難となつたがためであつて、價格が低廉であり競爭品との均衡さへ維持し得れば當然需要の擡頭を招徠すべきものである、從つて這般支那側が支那本土に於て大連よりの輸入品に輸入稅を賦課する旨發表して以來、全輸出の七割を占むる支那との取引は殆ど全く停止の狀態に陷り、需要不振による價格下落の結果は再び對歐取引の復活を見るに非ずやとさへ期待せらるゝに至つてゐる、然しながら現在の狀態のみを以てしては未だ歐洲への輸出增大を豫期するは早計であるもの、如く何等表面化せる事實を見ないが、最近當地輸出大手筋が魚油の對歐輸出を計畫しつゝあることは關係筋の注目を惹いてゐる、卽ち魚油にすれば豆油に比して割安である關係上、今後の取引に相當の期待を懸け得ることになつた模樣で三井、三菱等大手筋に於てはそれぞれ運賃關係及船腹等に具體的に手配をなしつゝある模樣であり、製造工場は大連油脂工業その他と目されてゐる、只現在に於ては歐洲同盟船會社としては大連を含む支那より歐洲への運賃率がないので、種々打合せ中のもの、如く、多分日本對歐洲間の賃率が適用されるのではないかと觀られてゐる

林滿鐵總裁奉天に入る

林滿鐵總裁は二十三日午後一時半堀江工務課長の案內で河本、大淵山崎三理事同道、安東より來奉した、驛には宇佐美事務長、粟野署長、古川鐵道課長、向坊東亞勸業社長らの出迎へを受け、鐵田驛長の東道で驛食堂で中食を攝り、一時五十五分撫順に向つた、總裁は同地に一泊の上、二十四日午前七時十五分蘇家屯から遼陽に向ふ【奉天電話】

石井參與官

來連中の陸軍參與官石井三郞氏は廿二日午後一時半より派遣中隊、憲兵分隊、關東倉庫、要塞派出所を視察更に衞戍病院分院に目下收容中の傷病兵を慰問し更に陸軍運輸部、兵站支部を巡視するところあつた

英國繫船噸數
七月より減少

【ロンドン二十二日發】本日發表＝英國海運協會の報告に依れば十月一日現在英本國とアイルランドの繫船は二百十八萬二千噸で七月の繫船噸數に比し一萬四千四百四十五噸の減少である

英綿業界の需要漸增

【東京二十二日發】在ロンドン松山商務參事官二十一日發＝英國綿業界は閑散乍ら需要漸增の傾向で原棉相場が安定すれば取引增大氣構へらる

柱暦の一枚毎に躍起勃起の市議戰
觸手を八方に延伸して攻防の秘術を盡す

市民大衆の前で最後の宣告を受ける投票日、十一月一日を旬日に控へて戰場を馳驅する市會議員候補者四十一勇士はいまあらゆる戰術を用ひ當選の榮冠目ざして決死の奮鬪をつゞけてゐる、全線の伏兵もまた一齊に蹶起し白襷隊ともなり拔けば玉散る村正の名刀を揮ひ、戰を演じてゐるが一般の見るところでは二十四、五日頃が最も全軍總動員の激戰となりそれより愈々三日を經た二十七、八日ごろには大勢やゝ決するであらうといはれてゐる、二十二日午後から夜にかけての形勢は

立ち後れの

栗崎候補が俄然行動を開始し長驅して沙河口に奇襲を試みたが立ち遲れが祟つて他候補の戰線に大した動搖を與へず、上原、五十嵐、鈴木各候補がソレ〴〵緣故を辿つて散票を集めてゐるのみ同地では依然森脇、石川、一宮、菅原の地元候補が優勢であり殊に森川候補は破竹の勢ひで躍進をつゞけ一樹會、高田商會等の應援で大連にも逆襲し而かも着々地盤を築きつゝある、聖德街方面は第一回の處女戰で

馬井、若月、矢野、上原の地元候補に分野はほゞ決したかの感あり、古泉、相川兩候補の割込みも右候補者達に大打撃を與へてゐるが現在では「高橋、聖德村の總出なり」で

防禦陣地の

構築に汲々の有様である、相川候補の老虎灘街道進出は高橋、松濤兩候補に相當の脅威を與へ志村候補の蹶起は高橋候補の高陽華工攻撃も先陣の高橋候補にとつては致命的の損傷を與へてゐるまた小野候補は株式取引人組合を總なめとし主力を此處に移して八方に戰線を擴げ高塚候補の山縣通り襲撃は五十嵐候補の三井攻落と共に西田、山口、高橋、志村、林田各候補間に異常なセンセーションを捲き起してゐる、古泉候補は滿電四百票の金城湯池を守り他市中郷候補の苦戰を他所に極めて

樂な戰ひを

つゞけてゐるがソレでもなほ猛烈な突貫に陣地崩壞の虞ありさ主力を守備に傾注し票流失を極力豫防し笠原候補はまた如才ない戰法に着々功を納めつゝあるが樂觀を許されず石本候補旅行より歸らず松田選擧事務長獨り氣を焦つて孤軍奮鬪をつゞけてゐる、言論戰も漸く酣になり文書戰また頻繁となり何れも躍起となり作戰用兵に千謀萬策怠りない

霸座の榮冠
戰ひ取るべく
征馬肅々たる二氏

苦戰を傳へられてゐる熊谷候補は唯一の地盤さする山形縣人がいま漸く纏まりかけて稍曙光を見出したが、併しまだ樂觀を許さるべき程度にまでは至つてゐない、濃速

町の自宅二階を選擧事務所に當て小笠原司馬太氏を選擧事務長とし萬策をつくしてこの政戰に臨んでゐるが氏の目標とするのは

最初から

大連建築現業員組合と石山形縣人會であつた然るに現業組合は大内、三田、馬井各候補と協定の四等分となり山形縣人會も結束弱く最初の程は頗る危險狀態に喘いでゐたが東京に於ける實兄熊谷代議士の應援電報もあり茲一兩日來メキ〳〵盛り返して今の處では當落の境にまで漕ぎつける事が出來た、同候補は世間周知の如く選擧通であり、また選擧上手であるが

自分の事は餘つ張り判りません でも縣人會が漸く纏りかけたので之れが全部結束すればピリからでも當選するか知れないけれど今の處では少しも油斷が出來ません

緊張の色

を濃はして語つてゐた、才氣煥發とは氏の如き人物の代名詞かと思はれる位で犀利明徹な頭腦は市會の質問戰に於ても時々その閃きを見せてゐたである、氏は今回の立候補挨拶に市民の公僕さして實質的に市政の爲めに盡し以て大大連の建設に努力したい

と述べてゐる

◇

佐多彥美候補は鹿兒島縣人會および伏見臺西區町内會を根據として原頭に馬を進めてゐるが西區では鮎澤候補と干戈を交へ伏見區町内會では押し寄せる(宇)上原、田中(正)高塚の襲撃に遇ひ稍受け太刀の…

惡戰苦闘

ゐる、千歲町の選擧事務所を加藤己五七氏が選擧事務長となり深濃底知れぬ謀に周到な…

兵を行つてゐるが氏は大體に於て舊地盤を守つて居れば好い樣なものゝ各候補の一齊突撃に遇つて防備戰線は到る處崩壞し敗退また敗退の不首尾です、止むなく水產會方面へ進出すれば相川候補の軍勢さ衝突しその他の方面また同樣急の如くならないので頗る苦戰をつゞけてゐます

と頭を押へてゐた、同候補は熱の人、正義の人でまた一種の皮肉屋でもあり市會に於ては堅忍不拔の精神で終始し微塵も邪道を踏まず時に堂々の論陣に

市理事者

を追及し心ある傍聽者をして耳を傾けさせた然れば氏を取卷く有志先輩者も市の名譽のため是非當選させたいと骨身を削つて心を痛めてゐる

立會演說會

大連新聞社主催の市會議員候補者立會演說會は二十二日午後六時から大連劇場に於て開かれた、駒形實性社長の挨拶あり候補者有志二十名交々立つて熱辯を振ひ同十時半散會したが市政に關心を持つ市民は場外に溢れ頗る盛會であつた

郵便局から覗く大連市議戰
文書戰漸く小康狀態に入り 主力を言論戰へ

大連市議の逐鹿戰も茲に十三日目迎へいよ〳〵油がのり本格的の熱戰が展開され文書戰に言論戰に接戰いまや酣はの狀態にあるが大連中央郵便局及び沙河口局の選擧郵便物について文書戰を窺ふに局の扱ひ數は

▲大連郵便局

日附	引受	配達
十二日	六、八奐	九、三二
十三日	一、三〇三	七、売奐
十四日	三、四三	八、三〇
十五日	七、六三	九、八九
十六日	二、六六	七、九三
十七日	一、〇三	二、〇三
十八日	二、一四	八、六〇三
十九日	一、〇〇三	四、四元
二十日	二、一〇四	一、七七
二十一日	五、一七	三、四六一
二十二日	三、二毛	五、四毛
累計	四五、九〇八	八一、三二

▲沙河口局

日附	引受	配達
十一日	二、五二	三、五一

右の通り兩局の十二日間受付累計は四十三萬二千百六十通、配達累計四十六萬七千二百一通であるがこれを前回の市議戰に比較すると有權者は二千名以上の增加を示せるにかゝはらず大體において郵便物は減少を來せる傾向あり、茲にも不況時の世智辛さと節約振りが反映されてゐる、そして郵便物の内容は前回は葉書が多數を占めてゐたが今回は封書の郵便物が增加してゐるのが目立つてゐるが文書戰も昨今やうやく第一期戰を終りて小康狀態となり言論戰に主力を注がれてゐるもの、如く郵便局の扱ひ數も稍閑散を示してゐる

羅災民五千人
小松町の大火

【金澤廿二日發】小松町大火損害調査の結果全半燒千五十三戶羅災民は全町民の三分の一約五千人に上ること判明した、尙保險契約は各社を通じ三百萬圓である

野口博士の黃熱病
映畫化される

【東京二十二日發】今より四年前アフリカの奧地で醫學界の謎黃熱病の研究中痛ましくもその犧牲となつた故野口博士の世界的不朽の事績に對し米國ユニバーサル社はこれを映畫化すべく最近「ナガナ＝黃熱病」の題でエルンスト・フランク氏監督の下に右映畫撮影を開始した

旅大徒步遠足
大連伏見臺小學校長

◇過日一父兄の旅大遠足に關する本欄の記事は、多分初めて實施した本校の失れを指したものと想像して居りましたが、本校としては各自に體力の反省と自信とを得させ、一面には困苦缺乏に耐へる剛健の氣慨を修練せしむる爲、教育上相當價値ある施設と確信の下に、恰も訓練施設の一である體育週間の一環として此の行事を試みたのであります。

◇之が實施については身體上の顧慮、落伍者の處置其他細心の注意を拂つた事は申す迄もなく、決して無謀でも輕率でもないと信じます。

◇併し該記事は未だ實施しない以前の事で、其の結果を見るでなければ、是非を論じた所で何の價値もない事であり取越苦勞であると思ひますし、殊に一父兄としてはあるが眞に兒童教育について學校と共同責任を有する保護者であるならば、直接學校へ當事者に意見を開陳さるべき筈なるを、他所事のやうに八相欄を利用した態度は、どうしても我等の學校として同情を有せらるゝ本校父兄とは思はれないので、直に辯明しやうとは考へなかつたのであります。兎も角實施の上でと去る十九日豫定通り實行したのであります。

◇偶々本件に關し旅順第二小學校長の辯明が掲載されましたが、其の計畫實施狀況成績等我等の言はんとする所を悉くして居りますから茲に再記の繁を避けますが、唯最後に一名の落伍者も病氣を呼起した者もなく、所期の目的を達した事を述べてお答へに代へます。

建國記念賣出に大連商議も參加
役員會で主催に決定

大連商議役員會は二十二日午後三時五十分より同所會議室に開催、築島副會頭務の議長席につき副會頭就任認可の件を報告の後築島、瓜谷兩副會頭よりそれ〴〵就任の挨拶を述べ續いて田村前副會頭よりの辭任の挨拶並に低資問題に關する報告電を披露、滿洲商議聯合會議事に關して千本木書記の經過報告、日本商議の第五回支那及滿洲問題委員會の報告ありて愈々議事に入る

一、入會申込者並に脫會者承認の件（承認）

二、滿洲國建國記念祝賀日滿商店大賣出に關する件

卽ち大連輸入組合の共同主催申込に對し築島議長より說明、今中常議員又詳細說明を加へ協議の結果、共同主催を承認可決

三、特務部主催關稅問題懇談會に關する件

築島副會頭出席につき大連商議さしての態度を協議

四、日本商議第五回定期總會に關する件

五、對中國輸出入貨物並に船舶課稅方法改正による影響調査方編本大連稅關長より諮問の件

夫々議長より說明諒解を求め同五時十五分散會した

高田會頭歸連

東京に開催の日本商工會議所第五回滿洲支那問題委員會に出席の高田會頭は二十六日入港はるびん丸にて歸連する旨商議宛入電あつた

參加商店の人氣投票を行ふ
建國祝賀賣出前景氣

來月十五日より年末にかけて行はれる滿洲國建國祝賀日滿商店大賣出し計畫は俄然各方面に多大のセンセーションを惹起、盛に前人氣を呼んでゐるがこの催しを一層意義あらしむると共に大連商人のサービス向上を期するため賣出しと併行して參加商店の人氣投票を催することとなつた

卽ち參加商店にして最も「勉強する店」「氣持のよい店」を賣上店にて交付する抽籤券に添付の投票券によりお客さんより會期中設けられる最寄りの投票箱に投入せしむる趣向で、投票者に對しては主催者及後援者より選出した審査員の手により審査抽籤の上賞品として一等三十圓一本、二等二十圓一本、三等十圓一本、四等五圓二本、五等一圓五本さ商品券を以て交付、投票せられた商店に對しては高點順に一等勉強賞杯（價格三十圓）二等努力賞杯（價格十五圓）三等奮勵賞杯（價格十圓）を交付してその店を公に表彰することさなつてゐる

これによつてお客さんの興味を彌が上にそゝると共に參加商店は商品の品質に於て値段に於てまたサービスに於て他店に敗ないやう大…

辭令【東京二十二日發】

關東廳事務官　永井四郎
兼補關東廳專賣局長（三等）

關東廳辭令（廿二日）

任關東廳翻譯生　福澤重二
依願免本官　關東廳翻譯生　竹內源次郎

人　事

▲瓜谷長造氏（大連商議副會頭）廿二日午後十時發列車にて赴奉

▲千本木正治氏（大連商議書記）同上

大觀小觀

汪精衛外遊、實は逃亡に儕り、ステートメントを出す、中に現在國内の不統一を改めればならぬさ說く、何さ云つても不統一の實際は自認せざるを得ない▲汪外遊の途次、シンガポールで陳銘樞、蕭佛成さ協議の筈、廣東派さ反蔣の謀略を練る爲なるは勿論の事▲國民黨中央黨部、某外國通信社を買收、お手の物の大宣傳開始▲三箇月さ期限を付けた所は實質的態度鮮明月額十萬弗が高いか安いかは結果による▲我松岡代表が成否を天に任せ、正義を貫ぬくのみ一切の外交術を用ひずと聲明するのと好對照▲韓復榘、中央政府の干涉に向ツ腹を立て、辭表を叩き付く、北支の風雲そろ〳〵急▲人形協會では謝禮使に帝都名匠十二名力作の人形を贈る、前に建國人形を執政に獻ずるあり、童男童女の日滿外交と共に人形の日滿外交全盛時代を出現す▲米國ナショナルシテイ銀行副總裁曰く、日米はお互に最大の市場た不和を醸すは馬鹿氣た話だとその通り〳〵

豫算編成と三政黨
大膽なれ
國民同盟　山道襄一

增稅か否かは來年度豫算編成を回つて果然問題化した、傳へられるところによると高橋藏相は非常時財源として據唱された增稅案なるものに反對である、その理由としては「增稅案は主として所得稅相續稅、資本利子稅などの直接國稅を對照とし國家急時の負擔を富豪階級に課せやうといふのであるが、今幾分か餘力があるからとて增稅を強ふると多少減殺しかゝつた產業を再び萎縮させるおそれがあるといふことだ。

× ×

藏相の此の心配はもつともだと思ふ、富豪だから少々位構はないだらうといふ考へで增稅を主張するのはいさゝか亂暴過ぎて、或は藏相の憂慮するやうに產業を萎縮させる結果にならぬとも限らぬ、しかし此點で考へ直されねばならぬことは同じく富豪の事業でもその內容は決して一樣ではないことだ

× ×

これに就いて私は昨年民政黨內閣で行政財政稅制の三大整理を計畫した時に當時の閣僚及び黨幹部に對して一書を送して私見を述べたことがあるが、例へば三井、三菱の事業でもそのうち鑛山、造船漁業、物產の如きは生產事業として國家社會に對して少からず貢獻しつゝある、だから若しかやうな營業に對して過重な課稅を命ずるやうなことがあつたら事業は立所にその能率を減退し國家產業の不振を招き延いては社會問題まで惹起し藏相の心配するやうな結果になるかも知れぬ、かやうな課稅には充分な考慮を用ひなければならぬことといふまでもない。

× ×

しかし同じ三井、三菱の事業にしても地所部だとか金融部だとかになると事情がガラリと變つてしまう、例へば地所部の收益の如きは國家又は地方自治體の行政上の施設の恩惠によつて得た利得が少くない、また金融部の收益の如きも最近では國民多數が多大の犧牲を忍んで斷行した金解禁、金再禁止などによつて收得したものが多い、かやうなものは一種の不勞所得である、三井、三菱は國民の犧牲で相撲を取つて、しかもその利益は全部コッソリ失敬してしまつた形だ、これに對しては國家は折半を要求してもよい譯でそれが出來なければ思ひ切つた重稅を課してその利益を吐き出させる必要がある。

× ×

遺產相續の場合なども同樣であろ、奢侈稅の如きは今日の社會相に照して最も重い稅を課してよろしい、ところでかやうな方法によつて一體どれ位の金額が浮くか？實際に計算して見なければ判らぬが、しかし金額の多寡は重要ではない、これは社會正義の問題だ、一方で國民の最大多數が事實上食へずに喘いでゐる時、少しでも餘裕あるものにはドシドシ稅を課して均衡を圖る必要があると考へるまた財源捻出の方法にしたところで產業に惡影響を與へないで行へるものは他にいくらでもありはしないか、例へば酒、ビールの專賣はどうか、同じく專賣と云つてもこれは米と違つて收益主義でやつて行けるではないか、要するに今は非常時だ、政府も國民も非常時とは戰時も同じである、この陣痛期の苦痛は富めるものも貧しきものと同樣に背負ふべきだ、藏相もあまり臆病な態度をとらずにもう少し大膽に重大時局に直面して貰ひたいものだ。

けふの寫眞

東邊道匪賊頭目李聚五が勝手に稅金の取立を命令したときの指令（上）と唐聚五血書の辭

科學の鍵は躍りて神秘の門を開く
滿鐵の委託を、德山で成功した
石炭が油になる話

【東京二十二日發】山本条太郎氏は曩に滿鐵總裁當時石炭液化を企て當時の海軍岡田大將の諒解を得德山海軍燃料廠に一切の

研究調査 を委託して居たが特殊の工業的裝置により石炭二噸から良質の石油代用品一噸を生產し得るに至り而も水素を加へる分量に依り生產品の品位を調節し石炭の大部分をガソリン代用品に變性し得るに至つた、この世界的化學上の大成功は二十二日滿鐵東京支社から發表されたが尚この人工が

ガソリン の工業的生產迄には數年の研究を要する筈である、滿鐵では頁岩製油業と並行して本工業を遂行する筈であるが採算は充分の見込である

化學の王座
ドイツを凌ぐ逸品
滿鐵技術局の大喜び

右に關する正式の報告は未だ滿鐵本社には入電はないが、石炭液化研究の擔當個所である技術局では局員一同何れも大喜びでその

成功 を祝してゐる、世界で現在石炭液化に成功してゐる國はドイツだけで、しかも世界各國共そのパテントが得られないためそれ／＼必死の研究を續けてゐるが、ドイツが持つ大工場も到底企業的には採算が採れないため最近では石炭からコールタールを採りそれをガソリン化するだけで此の

コールタールと **粉炭** を一緒とし水素附加によつて油を製出せんとするいはゆる石炭液化工業は休止の狀態にある、右につき滿鐵技術局深水審査役は語る

滿 鐵では年々相當の金を拂つて德山燃料廠にこれの工業的製產の研究を依賴してゐますがこれ程に成功したとは初耳です非常に研究が好調であることは知つてゐました、何れにしても石炭二噸から良質の石油代用品一噸卽ち五〇％の良質油が得られるといふこと、水素を

加 へる分量により生產品の品位を調節し石炭の大部分をガソリン代用品に變性し得るといふことは實際大々的成功といふべきです、工業的生產迄に數年の研究を要するだらうといふこともうなづけます

寫眞　二十三日午後一時より工事グラウンドで行はれた滿鐵對鐵道線友會ラグビー戰

陸相代理
柔道試合視察
廿四日旅順振武館で

目下荒木陸相の使節として來滿中の陸軍參與官石井三郎氏は廿一日武德會滿洲支部長たる林關東廳警務局長に對し全滿武道の實狀を知りたしとの申出あり關東廳としては石井參與官が劍道六段の斯道先覺者たる外三段の腕前を有する陸相の武德精神發揚の提唱に基いての事だといふので全滿の柔劍道三段以上の猛者高野、小澤兩師範外合計二十九名（劍道十五人柔道十四人）を招集二十四日午後一時旅順武德會所屬振武館にて臨時全滿武道大會を催す事となつた、當日は安藤要塞司令官土屋法院長山西滿鐵理事等知名士を招待し同夜は石井參與官を中心に武道發揚に關する懇談會を主體とする歡迎晩餐會開催の筈

東京から視察團
來月初旬來滿

【東京二十二日發】東京市は東京市生產品販路開拓のため滿洲國產業視察團を組織し十一月六日頃滿洲國各地に派遣し旁々主要都市で日滿當業者懇談會を開く筈で輸出組合側からは發起人を代表し倉橋藤次郎氏、市役所からは產業部吉山勸業課長、須田產業課長等も同行斡旋することゝなつた

山崎闇齋
二百五十年祭典執行

【東京二十三日發】尊王愛國の原理を當時の天下に鼓吹した碩學山崎闇齋の二百五十年記念祭典はその流れを汲む斯文會の人々に依り二十三日午後一時から東大大講堂で舉行、各方面の名士千五百餘名參列、東京府神職會員の修祓、降神、昇神に次いで會長有馬大將祭詞を述べ午後二時祭典終了、同三時より高松宮殿下台臨のもとに講演會を開催、內田周平、上田萬年、德富蘇峰三氏の講演があつた、尚二十三日より三日間同講堂で記念展覽會が開催される

法政先勝
對明大一回戰

【東京二十二日發】明法一回戰は本日午後二時四分より神宮球場で審判伊丹、田村、齋藤、森で明大先攻に開始、結局三A對一で法政先づ勝つ閉戰三時四十五分

明治雪辱す

【東京二十三日發】明法第二回戰は午後二時より神宮球場にて野本田村、片田、三谷四氏審判の下に法政の先攻にて開始一アルファー對零にて明大雪辱す閉戰三時五十三分、バッテリー法政劍、伊藤―倉、明治八十川、二木

法政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
明治	0	0	2	1	0	0	0	0	A	3

（バッテリー）明治―赤木、八十川、二木、法政―若林、劍、倉

歸還華工のため
三等車增結
乘客一躍して激增

滿鐵々道部では結氷期の近づくと共に最近北滿方面から南中支への歸還華工が著るしく增加して來たので、二十二日から上り旅客十六列車（長春二十二時發大連十六時四十五分着）に三等客車六輛を增結輸送の完全をはかることゝなつた、卽ち最近十六列車の乘客は一日平均約八百名を增加し平常二百乃至二百五十名の三等乘客が一躍一千名以上に達する狀態で滿鐵でも面喰ひの形であるが、これは四洮および東支線が匪害のため夜間運轉を休止する關係上晝間の列車で華工は四平街または長春に到着この列車を利用することゝなつたためで從つてハルビンからの夜間列車と連絡し例年歸還華工を最も多數輸送してゐた二列車（長春一六時發營口行）は最近に至るもさして乘客の增加は來してゐない

商人に變裝して
唐聚五逃げ廻る
滿洲國軍の意氣衝天

日滿兩軍の剿匪は益々奏功し所在の兵匪は續々歸順しつゝあり靖安遊擊隊は目下增騰附近の匪賊と死力を以て掃滿中である、少數の匪賊は旣に歸順して續々歸鄕し全く彼等の姿を認めず、更に某方面に潜在せる李春潤の行方を搜査しこれを逮捕せんと努力中

◇

臨江守備隊は主力を以て十九日夕刻臨江撫松街道上北方王家營に前進したが、撫松自警軍王家成は臨江縣長の手を經て歸順することになつた、王は近々臨江に出頭することになつた、而して撫松自警軍は旣に歸順交渉が成立したので目下同軍は唐聚五を捕虜とするため討伐に努力中である、撫松自警軍の代表者の談によれば唐聚五は通化から東北方に逃走し、三岔子から老嶺を經て頭道花園河口にそひ撫松西方地域に來て撫松軍に合流せんと企圖してゐたが、撫松軍は旣に歸順したのを知り商人に變裝して濛江附近を經て樺甸縣方面に逃走中なりと、併し唐聚五は右の如く濛江に行かんとせしも我飛行機の爆擊に遭ひこれも出來ず板廟子、黑石鎭、草子溝の附近を經て樺甸方面に逃走する模樣である、目下朝陽鎭附近の討伐中の滿洲國軍は之を捕虜にするため意氣衝天の勢ひを以て前進中である、匪賊は糧食さへ彈藥に缺乏してゐる

◇

八道溝守備隊は三岔子にて徐達三の指揮する約三百名の兵匪を攻擊してこれを潰走せしめたが、敵は死體五十五を遺棄した、又守備隊は十八日未明三岔子谷地にて約千名內外の兵匪を攻擊して激戰約一時間の後之を潰走せしめた、敵は死體七十二を遺棄し濛江方面に逃走した【奉天電話】

匪賊續々歸順
農民歡喜して從業

古八道溝日警團八十名は二十一日該地派遣の滿洲國官憲に歸順したので選した上彼等を八道溝の自警團に採用し治安維持に當らしめてゐる、又先に逃走した八道溝の公安隊も歸順を申込んで來たので二十三日歸順式を行つた、附近に逃避してゐた匪賊は毎日十名宛歸順を申込んで來る有樣である、村民は日滿兩軍が匪賊を一掃して吳れたので安心して農業に勵むことが出來非常に喜んでゐる、二十一日林子東の村民は徐達三が過去の際隱匿してゐた迫擊砲彈七六〇發あるを報告し來り廿二日八道溝自警團と商務會は共力して我守備隊に送つて來た【奉天電話】

叛軍猛烈に來襲し
皇軍奮て應戰
フラルジ南方に據る
不敵、張玉廷軍

【チチハル特電二十二日發】フラルヂ南方に堅固な陣地を構成中であつた張玉廷軍は今未明より我部隊に向つて攻擊を開始し曲射砲、機關銃にて頑強に襲擊して來たのでわが軍は原枝隊長先頭に起ちこれを邀擊中であり、また昂々溪の〇〇砲二門にて十里先のフラルヂ南方の敵を擊破中である、着彈命中力確實にして敵は多大の損害を受けつゝあるもなほ抵抗中で砲聲殷々としてチチハルまで聞えて居る

金氏兄弟出發す

【チチハル特電二十二日發】チチハル市政局長金憲立氏は今般川島芳子孃同伴にて海拉爾に蘇炳文と會見のため出發した、氏の今回の行動は滿洲國對ホロンバイル問題に重大なる役目を帶び所謂三百名の邦人の生命はその雙肩に懸つて居り、各方面からその成功を祈られてゐる

迎ひの列車を仕立つ

【ハルビン特電二十二日發】蘇炳文に勸告をなすべく海拉爾に向ふチチハル市政局長金憲立氏、王外交科長は二十二日朝出發した、蘇炳文は[illegible]まで特別列車を差向けた

匪賊五千猛襲し
市街戰を演ず
大激戰の後敵を擊退

【チチハル特電二十三日發】二十三日午前張殿九の迫擊砲を有する優勢な敵約五千が富拉爾基南方より江右側擔任陣地に向つて攻擊して來たので我原枝隊はこれに應戰、終日激戰をなし午後に至り市街戰を演じたが、多大の損害を與へてこれを擊退し二十三日朝は部落に潜入した敗殘兵を掃蕩した、この激戰に原枝隊長は重傷を負ふた、なほ中隊長藤誠大尉は戰死し中島特務曹長も名譽の戰死をなした、なほ二十二日夜虎爾虎拉方面では約六百が襲擊して來たが多大の損害を與へて直に之を擊退した

砂糖密輸の
囮に詐欺を働く
水上署で日滿人檢擧

大連水上署では砂糖密輸に絡り無智な滿洲國特產商より手數料を詐欺を行はんとした日本人山村某外二名、並にその手先に使はれた滿洲國人張某等を引致の上嚴重取調べてゐるが事件の裏面には日本大學講師と稱し去る四日香港丸にて來滿した中村伊八郎（三九）なるものが介在し、巧に在連前記邦人と連絡をとつて滿洲特產商を操つたもので事件の內容については春木警部主任自ら取調べに當り全然秘密主義をとつてゐる

探聞するところによると前記中村某は關東廳高官と特に關係もあり旁々取調への進捗に從ひデリケートな事實に逢着したので當局は狼狽し、秘密主義に轉じたものらしく、事實は砂糖一俵につき二圓の口錢をさり無稅でドシ／＼輸出し得ると稱し現に北大山通特產商同盛和方より約千圓を授受したもので、全く巧妙な詐欺手段だとされてゐる、目下餘罪その他についても取調續行中

臺灣航路
スケヂュール

大連の臺灣航路は各方面の喝采を受けいよ／＼十一月より就航を見る事になつたが十一月中の運航日程は左の如く決定發表を見た

十一月九日午後四時大連出帆、十三日午前基隆着、十四日基隆發十五日高雄着、十八日基隆着、十九日基隆發、二十日午後基隆着、二十四日大連着の豫定第二船山東丸は十九日大連發二十二日午前長崎に寄港二十二日午後長崎發、二十五日基隆着、二十六日基隆發、二十七日高雄着、三十日高雄發、十二月六日大連着

右手に劍
左手に辭表
韓軍依然攻勢

【青島二十二日發】韓復榘軍は全國の視線を觀望し膠時のまゝ睨み合つて居たが韓は愈々二十一日から全線に亘つて攻擊命令を發し、萊陽、掖縣兩地方に於ては兩軍の激戰甚だ激烈に行はれた、掖縣城內の守備は案外堅固で劉軍の反擊頗る頑強のため韓軍に死傷者續出膠東方面に於て旣に連長以下五十名の戰死者を出し七十名の負傷者は濰縣に後送されて來た、韓は戰況思はしからざるため濟南より援兵を前線に送る事となり二十一日夜約五百名濰縣に到着直に掖縣方面に出動し食糧彈藥は續々前線に送られ形勢緊張を呈して居る

白玉山秋季
招魂祭

白玉山秋季招魂祭は曙天の二十三日午前十時から納骨祠に於て舉行各祭典委員並に永山市長、長官代理松崎總理課長、陸軍代表田中大佐海軍代表久保田駐在武官を始め各學校、諸團體代表並に諸部隊參列の上盛大裏に終了した

茨城縣人會　大連茨城縣人會では目下滯連中の石井陸軍參與官の來連を機とし廿四日午後六時より星ケ浦ヤマトホテルに於て歡迎會を開く由出席者は市內山縣通南昌洋行內同縣人會事務所へ申込まれたいと、會費金四圓

訂正　二十三日附本紙夕刊二面「運賃請求訴訟」の記事中國際運輸側が被告の如くなつてゐるのは誤につき訂正す

滿洲國軍艦
匪賊と大激戰
中川中尉、渡邊少尉戰死

江防艦隊軍艦李濟號は十月十九日午後三時糧食船を護衛して富錦を出港し同日に向つたが、二十一日夜富錦下流で極めて優勢なる匪賊軍と激烈なる戰ひを交へ、その際同艦に乘り組んでゐた滿洲國海軍中尉中川幸勇、同少尉渡邊榮次その他數名戰死した、なほ乘組員中死傷又は行方不明のものもある見込みなるも詳細不明、江防艦隊司令官尹祚乾は匪賊軍膺懲のため艦を富錦に集結中であるなほ中川中尉は豫備海軍三等兵曹で四月始め江防艦隊指導の重任を帶びて多數希望者中より選拔され渡滿赴任したもので、着任以來軍艦李濟號に乘込み、同艦の指導に當つてゐた立派な人格者で一同は心服してゐたものである、四月下旬松花江解氷と同時に他の軍艦と直に活動を開始し馬占山討伐戰に參加し拔群の成績を擧げたことは故中尉の努力に負ふ所大である、渡邊少尉は豫備海軍三等兵曹にして七月內地から赴任して同艦に乘込みその特殊技能を以て活躍してゐた人物である、兩氏共名譽の戰死を遂げたことは非常に惜まれてゐる【奉天電話】

滿洲は內地より不良少年が多い
少年感化院設立委員會

滿洲では從來不良少年問題があまり注意されなかつたが、最近著るしく增加の傾向にあるので滿洲社會事業研究會では少年感化院設立につき委員會を設けることゝなり千葉豐治、永井軍治、中根信愛、庄司七郎、坂本治一郎の諸氏を委員として近く調査を開始することゝなつた、なほ滿洲においては家庭が比較的裕福で自由であるため不良少年の數は內地の都會に比しこ遙かに多いものと想像されるので實狀調査の結果一般家庭にも警告を發することゝなる模樣である

軟式野球大會
廿三日の組合

日本軟式野球大會大連豫選會二勝戰廿二日の戰績および廿三日舉行の三勝戰、準優勝戰の組合せ左の如し

檢車區	0	2	1	2	3	0	0	8
入船驛	1	0	0	0	1	0	1	3
綠友俱樂部	0	0	0	0	0	1	0	1
豐年製油	1	0	0	0	0	1	A	2A

三勝戰

(A)Z俱樂部對檢車區（於滿俱球場自九時）

(B)綠友會對映畫封切（自十一時）

(C)中試對國際（於實業球場自九時）

(D)大連病院對豐年製油（自十一時）

準優勝戰

A勝者對B勝者（自三時於滿俱球場）

C勝者對D勝者（自三時於實業球場）

安樂椅子

大阪で開催される日滿婦人聯合大會に出席すべくさきに出發した滿洲國代表の一行は何れも日本育ち若くは滿洲の日本女學校卒業生で皆流暢な日本語を喋るが最年長のハルビン代表王梅先女史（四二）はハルビン特別市政局衛生課長王臣良氏夫人で東京青山女學院を卒業し奈良女高師の第一期生である。

◇

その後歸國し江蘇女子中學校長北京女子大學監、ハルビン特區第二女子中學創立委員兼校長を經て現在は女ながら東支鐵道理事會秘書の女丈夫、內地へは二十年振りで行つたら早速母校を訪問するのを樂しみにしてゐた。

◇

また、一行中一番若くて美しい吉林代表毛喬楨（二一）さんは奉天高女の卒業、執政府女官で今日吉林省立女子中學の若い校長さん、この人は東京生れでお母さんは靜岡縣出身の日本人、日本には親戚も澤山あり故鄕へ歸る樣な氣持ちだ、さいそ／＼してゐた。

◇

奉天代表の曲淑珍（二五）さんは旅順師範出で今は奉天公學堂に教鞭を取つてゐるがお父さんは大連水上署の曲實深補事で出發の際もこのお父さん、娘の顏かしい船出を見送り港石に淋しさうであつた。

滿日各地版

滿洲建國機械祭 奉天で嚴かに執行
二十二日、奉天神社々殿にて 陳列所は宛ら機械國

滿洲機械商品陳列所主催の滿洲建國機械祭は廿二日午前十時から奉天神社社殿において莊嚴なる祭典が執行され、山内神官の祝詞、修祓の後桝田政一所長は左の如き祭文を朗讀した

建國機械祭々文

掛卷くも奉天神社の大前及機械工業を始め給ひし大神等の御前に滿洲機械商品陳列所長桝田政一謹み敬ひて白す

恭く惟に建國の大業は養正の道を恢弘し廣く産業を起して庶民に安生を與ふるに在り

不肖政一思を茲に致し微力を盡して機械陳列所を設け萬機の秀を鍾む其の水轉火運の奇陶冶の巧鍛鍊の神と運用宜しきを得しめて日滿兩國産業の改良發達に資すべく機械工業を奬勵せんとし稍饌を供へて式典を擧ぐ希くは神明照鑑を垂れさせ給ひて吾人の目的を達成せしめ給へ誠惶誠恐謹みて祈り奉る

次で桝田氏は機械商を代表し庵谷會頭は來賓を代表し、玉串を奉奠し式を終了、正午からヤマトホテルにおいて式典を執行したが、桝田所長は左の式辭を述べた

式辭

茲に建國機械祭祝賀の式を擧ぐるに當り日滿貴賓の御光臨を辱うせるは感謝措く能はざる所なり

今や世界文明の進歩は轉々千里人事匆忙、迎接に遑あらず、若し能く新比較觀察の途を爲さずんば、盛衰の變轉忽として至る即ち曩に滿洲國建國の大業就るや余等日滿經濟統制と滿洲國産業の發達に資せんとして滿洲機械商品陳列所を興し江湖諸賢支援の下に日夜昂上進歩の一路を辿りて今日の盛與を見るに至る何を以てか感激の微衷を表せん想ふに建國神械祭の擧たる、滿洲國産業の發展に甚大の効果を齎らす所ある可きは勿論、延いて日滿經濟の統制上に寄與する所必ず大なるべきを期待せざるべからず

卽ち動勉精勵、粉骨碎身の誠を致して更に驥騎に捷たんとす、庶幾くは適切の指導を賜はらんことを

謹で滿洲機械商品陳列所を代表して式辭とす

これに對し奉天總領事代理中野副領事、宇佐美所長、閻市長、徐實業廳長、庵谷會頭、野口民會長、藤田九一郎氏の祝辭あり、午餐宴記念撮影の後一同陳列所に到り福引抽籤の餘興で奉天滿日の伊澤君が一等の金側時計を當て、漏れなく手拭一筋に四時盛會裡に終了した、なほ陳列所内には川崎造船所の五十貫鐵碇を始め、純銀製の軍艦、飛行機の模型、ストーヴ、毒瓦斯豫防器、寫眞器等あらゆる機械類三千數百點を陳列しあり、滿洲の將來に對する文化の向上と産業開發の上に必要なる一切の機械化はこれによつて實現し得る縮圖が全部網羅されてゐた【奉天電話】

腸チブス豫防 接客業者檢菌

【安東】安東署では傳染病豫防に努め二十四日より十一月二十四日まで滿鐵消防隊に於て腸チフスの豫防注射を施行するが、これに先立ち市内全體の接客業者並に各種團體の寄宿舍等直接多數人に供する飮食物取扱ひを業とする者に對し採便檢菌を施行するがその範圍は次の如くである

一、飮食店及び料理店（藝者屋、下宿屋、理髮店）
一、宿屋、下宿屋、理髮店
一、飮食物取扱業者（菓子製造又は小賣店等を含む）
一、各種團體學校などの寄宿舍

本年掉尾を飾る 市民マラソン
明治節當日に擧行

【奉天】奉天スポーツ界で最も興味を以て迎へられてゐる奉天體育協會主催の市民マラソン大會は來る十一月三日の明治節の佳節をトして同日午後一時から中央廣場をスタートとして盛大に擧行されることになつたが、本年奉天に於ける陸上競技界は例年にない不振を示し、ファンの不滿も一通りでないので、このマラソン大會によつて陸上競技の最終だけでも華々しく展開しやうと體協側では非常な意氣込みであるので盛會が期待されてゐる、尚そのプランは左の通りである

一、入賞は個人レース十等までチームレースは二等まで
一、參加資格　國籍の如何を問はず參加し得るもスポーツマンスピリットを汚すが如き行爲ありし場合は除名す、但し團體レースは必ずチーム名と年齡氏名を明記さること（六人一組）
一、申込所奉天國際運輸運動體育協會へ來る廿九日まで

北滿 平田、種村兩枝隊 掃匪情況
我軍の疾風迅雷的進轉

（チチハル）十六日松木〇〇部發表──

安達站を包圍

平田枝隊は多大の苦心と注意とを集中して、途中敵匪の破壞せる鐵道線路の修繕を爲しつゝ十五日夕方東支鐵道西部線安達站西方約十粁の地點（日本里數約二里半）に下車し、非常の注意を拂つて一夜を明かすと共に敵狀を探り十六日拂曉安達站北方約五粁（日本里數一里八、九丁）子午廟方面の高地より安達站を包圍の形をとり鄧文匪の大部隊を攻擊中である、目下安達站にある敵の兵力は不明であるも（或は五千或は八千或は一萬と云ふも）大約三千を下らざるもの如し

鄧文匪を追擊

十五日夜安達站西方に下車すると同時に鄧文匪の討伐に着手せる我平田枝隊は、周到なる注意と綿密なる作戰計畫との許に安達驛の西北方より漸次敵を包圍するの形をとり、斥候を放つて敵情を探りつゝ十六日拂曉攻擊狀況に移りし爲め、敵は逸早くも恐れを爲し昨夜の中に南方に向つて退却を開始せるを以て、我平田枝隊は此好機を逸せず直に追擊狀態に移り十六日午前十時には早くも安達驛全部を占領し、日章旗は高く秋風に飜へり、朝日に映じ安達站一帶遂に敵の蹤影を認めざるに至つた、而して安達站に在りし敵の兵力は約三千にして本日の戰鬪にて敵の蒙りたる損害は目下未詳、我軍に損害なし

種村枝隊前進

（チチハル）十七日松木〇〇部發表──種村枝隊はハルビン方面より滿溝に前進せるが滿溝に入りたる後、平田枝隊に代り前進し十七日午後六時安達驛に到着、同地方の警備に當つた

天馬空を行く

十六日拂曉安達驛に於ける鄧文匪賊約三千を一擧に追つ拂ひたる我平田枝隊は、席溫まる違もなく直に修理列車を驅つて前進し途中破壞の跡を修繕しつゝ十七日午前二時早くも安達驛より滿溝驛に到る迄の鐵道修理を完成した、これで東支鐵道西部線はハルビン、昂々溪間（ハルビン、チチハル間）は完全に開通した譯である、斯くて疾風迅雷、天馬空を行く底の神速さを以て鐵道修理を完成せる平田枝隊は同朝拂曉龍江驛（チチハル驛）を發して東方面に前進した、赫々たる武勳は刮目して待つべきである

十六日午後二時三十分鐵道線路の西部線を前進した我種村枝隊は、破壞個所の修繕を終り滿溝驛に到着した、同地方面には敵の片影をも認めず極めて平穩である

敵死體約五十

反滿洲國軍、大刀會、紅槍會、匪賊等々と種々雜多烏合の匪賊約三百は十七日午前四時北安鎭守備隊を襲擊せしも我守備隊は直に攻勢に轉じ、之を擊退した、敵の戰場に遺棄した死體は約五十、本戰鬪に於て特務曹長平野直意戰死し兵一名負傷した

工大秋季音樂 大演奏會

【旅順】工大音樂部では二十四日午後七時から旅順第一中學校講堂に於て秋季音樂大演奏會を開催するが入場無料多數の來聽を希望する由

全滿警察聯絡の 無電設置調査
鈴江技師等來安視察

【安東】滿洲各主要都市警察署への無電設置はかねてより關東廳警務局に於て計畫されてゐたが、愈々此の程遞信局の許可を得ると共に第一次豫算八萬圓を計上し實地調査を爲すこととなつた、設置個所は安東、長春、奉天、旅順の四ケ所で安東へは鈴江關東廳遞信局技師及び上原警部が二十日午後九時來安、右に關し種々調査の上据付現場などの視察を終へて二十一日午前十時四十分發帰任したが、明年三月までには竣成の見込で完成の曉は常に本廳との連絡を敏活ならしめ警備能力に遺憾なき期することゝなるので待望されてゐる

塚本工大教授 追悼談話會

【旅順】去る十七日山口縣長府にて客死せる前旅順工科大學教授塚本小四郎博士の追悼談話會は二十一日午後七時から瓢亭に於て土屋高等法院長、藤崎判官、神谷龍彦氏、津田雄二郎氏を始め工大より人見穴澤其他故人生前の知己多數參會の上在任中其他の追想を爲し同十時過ぎ散會した

父ちゃんは どこへ
北原軍曹葬儀

【撫順】十九日[illegible]に於ける匪賊討伐の際頭部に貫通銃創を受けて戰死した北原憲兵軍曹の遺骸は同夜憲兵隊内に安置され長野縣人會員、市内有志者並に憲兵隊員のしめやかな通夜に明かし二十日午後二時樓上道場に於て盛大なる告別式を終へ、同三時守備隊米上一等兵と共に火葬場に於て荼毘に附されたが、目下姙娠中の貞江未亡人が長女むつ子さんを抱いて泣き崩れてゐる側で可憐な長男廣海君（三つ）が「お父ちゃんは何處に行つたの……」と亡父を求め一入並居る者の涙を唆つてゐた

新京にお引越の 關東廳奉天出張所

【奉天】奉天警察署の樓上に設けられてゐた關東廳出張所は二十二日をもつて一時事務を中止し既電の如く新京に移ることになり、所長日下内務局長は來奉事務一切を處理したが、所内は椅子、帳簿、書棚、卓等々の荷造りでゴッタ返し一同記念撮影をした、關東廳、拓務省の出張所は長春取引所の樓上に移ることに決定した、關東軍司令部では廿三日司令部の家屋位置等の下檢分のために先發隊が廿三日出發した【寫眞は記念撮影】

超スピードで 增加する人口
齊々哈爾の邦人職業別

【チチハル】皇軍入城以來超スピードのスピードを以て增加し行くチ、ハルの發展は正に天井知らずの有樣にて、在留邦人が六百、七百、八百と云はれたのもツイ昨日の樣に思ふてゐるうちに、チ、ハルに於ける在留邦人數は內地人のみにても千二百を越え、朝鮮人は六百に迄及ばんとして居る、今九月末現在のチチハル領事館警察署の調査に依れば

	內地人	朝鮮人	計
戶數	五二二	一六八	六九〇
人口男	七〇四	三二九	一〇三三
女	五二一	二六三	七八四
計	一二二五	五九二	一八一七

となり、此他に未屆出者も多少ある見込であるから、內地人千四百朝鮮人六百計二千內外が實數と見るべきであらう、而して之等內鮮人は何に依つて生計を立てゝあるか、それは次の職業別統計表を見れば一目の下に瞭然たるものがあるであらう

職業	內地人	朝鮮人
店員及傭人	二五二	一
滿鐵現業員	一四二	一
藝酌婦	八四	一三
雇女	三七	一
無職	三七	五
官公吏	三六	一
銀行會社員	三〇	一
滿洲國官吏	二七	三
料理店	二二	二
洋服店	一六	一
土木建築業	一二	一
新聞記者	一一	五
雜貨商	一〇	一
寫眞業	七	三
自動車運轉手	六	一
寺院僧侶	六	一
旅館業	五	一
醫業	四	一
質屋	四	一
菓子製造販賣業	四	一
天理教	四	一
髮結業	四	一
藥種賣藥業	三	一
自轉車業	三	一
大工業	三	一
鐵工職	三	一
鍼術マッサージ	二	一
活版業	二	一
左官業	二	一
雜業	二	一
特産高	二	一
洗濯業	二	二
豆腐商	二	一
新聞發行業	二	一
畫職	二	一
穀物果物商	二	二
通譯	一	七
電氣看板	一	一
飮料水製販	一	一
民會書記	一	一
疊業	一	一
ペンキ職	一	一
電氣工事請負	一	一
煉瓦業	一	一
銃砲火藥商	一	一
時計修繕業	一	一
玉突業	一	一
書籍店	一	一
石炭商	一	一
漁業	一	一
飛行士	一	〇
飛行機關士	一	一
三味線樂器	一	一
マッチ製造	一	一
薪炭商	一	一
吳服商	一	一
運輸業	一	一
綿打業	一	一
精米業	五	一
理髮業	三	一
農業	二	一

解雇を悲觀 阿片自殺

【奉天】山形縣東田川郡狩川村生れ、市內稻葉町六番地稻葉食堂に下宿してゐる鈴木林太郎(二九)の居室から異樣なウメキ聲が洩れて來るのを隣室に下宿してゐた三宅敎一が聞きつけその部屋を開けて見ると鈴木が苦悶してゐたので大騷ぎとなり直に回生病院から醫師の往診を求め診察の結果阿片を嚥下し自殺を圖つてゐることが判明した、屆出により奉天署から平川警部補が現場に赴き檢視の後取り敢ず行路病者として回生病院に收容し手當を加へてゐるが生命危篤である、彼は一ケ月前から前記二階食堂へ一ケ月三十五圓で下宿し城內の中央銀行警手として勤めてゐた、しかし彼は生來酒癖惡しく數日前中央銀行の方も解雇され下宿屋でも愛想をつかされてゐた程である、本月廿日突然外出したが醉つて廿一日午前二時頃歸宿しその日は終日自室に寢込んでゐたが、同日午後五時阿片を嚥下して

覺悟の 自殺を企て苦悶中を發見されたもので彼の居室には中央銀行同僚野雲市氏宛と樺太豐原町鈴木商店坂井まさえ宛と同下宿主人宛の三通の遺書が殘されてあつた、その遺書には死後樺太豐原町西六條南一丁目二十四番地坂井たえに通知して貰ひたい旨認めてあつたので取敢ず坂井と鈴木の原籍地にこの旨電報で通知してやつた、原因不明であるが解雇を悲觀した結果らしく下宿屋には半ケ月の宿料が未拂のまゝとなつてゐたと

傷害の無職者 に判決

【奉天】去る九月六日春日公園內でルンペン同志に傷害を與へ更に近江洋行のショーウインドを破壞した前科二犯無職細田房吉(三二)はその後奉天總領事館に送られ審理中の處廿一日大谷領事から傷害及び器物毀損の廉により懲役一年六ケ月の判決言ひ渡しがあつた

旅順放送

▲旅順第一小學校では這次來滿した日本學童使節に對し生徒作品の軸物一巻、手工品一個を贈ることゝなつた
▲大島町一四ノ二濱田久子(八)さんは二十一日チフテリヤと診斷さる
▲朝日町二ノ一四橋本淑子(四)さん同日赤痢と診斷さる
▲ストーブ戀しの時期となつたので二十二日午前九時から昭和園廣場にニットウー(淵波電機商會)野間式(野間鐵工所)福祿(津田商會)國神(五反田商店)ヘルス(田中藥店)センター(孫南公司)ユタカ、昭和(緒方商店)モハン(久留商店)の各ストーブ展覽會が開催され多數の觀覽者で大賑ひを呈した
▲乃木町木村屋菓子店未亡人村田トミ(四八)女は嚥下腎臟にて入院中二十二日手術の結果惡しく同日午前十一時遂に死去した、葬儀は二十四日午後三時西本願寺に於て執行する

海と空と（6）
高杉晋一郎作　橋本淸史畫

六

麗かな日曜だつた。

五月の聲を聞く今も尚、充分に豐に流れ込んでゐた。

溢れるやうに白く光る內庭の芝生を前にして、瑞枝は、出窓のふちへ一寸腰を凭せ、口をすぼめつゝ爪を切つてゐた。

大きく開け放つた窓ぶちのゼラニウムの鉢を越えて、爪は芝生の上まで、ぴちつぴちつと飛んだ。

附近に廣い中央公園を控へた西公園街の橫丁の路次に、杉田家は裏町の一般な汚雜から孤立して、どつしりとした門構へを据えてゐる。

閑散な日光を滿喫してゐる路次の靜けさの中を、四輪馬車が時折かつかつと、蹄を鳴らして軋りながら通つて行つた。あとは、何處かでも彷徨く支那人の襤褸買ひの呼聲が間遠く聞えるだけだつた。

「いゝ天氣だわれ……きつと今日朝比奈さんが來てよ」

と瑞枝は、間のカーテン越しに隣室の母へ聲をかけて、また一つぴちつと小指の爪を摘んだ。

「さうね。暫く見えなかつたやうね。何か、弟さんが歸つて見えるとか云つてらしたから、その事ででせうよ」

「お父さんが隨分怒つてらつしやるんですつてね」

「それやさうでせうよ。私だつて自分の子なら怒るでせう」

さう云つて彼女は死んだ子を思ひ浮べてゐた。

「まあ、さうお、いやだわれ」

と瑞枝は、庭の方を向いて、唇を歪めて笑つた。

「あんな豁りのある家に、また、主義者なんて生れなくともよささうなのね」

「だつて、一寸頭がいゝのよあの弟さんは……多分暢さんより」

さう云つて瑞枝は、くす〳〵と笑つた。

「まあ」

あきれたやうに答へた母も、少し笑つてゐるやうだつた。

「嘘つ、そんなこと。暢さんだつて隨分頭のいゝ人ですけれど……」

その否定を少し尻あがりにして瑞枝はスカートをはたはたと叩いて立ち上つた。

と、裏口の方で支那人の野菜屋の「おぐさあん」が聞えた。

「不要」

顏を少し紅らめて暢は云つた。

「行きたいわれ」

と瑞枝は母の返事を待たずはしやいだ口を入れた。

遡つて行くのが面倒なので、瑞枝が、途方もなく大きな聲で怒鳴つた時、庭扉が開いて、內庭へ暢の姿が覗いた。

「まあ、いらつしやい。大きな聲を出してる處へ」

と瑞枝は窓越しに逸早く認めて云つた。

「今日あたり見えるだらうつて云つてた所ですの」

さうして彼女は、その少し險のある眼を巧に笑ばせた。

暢はいつものよく似合ふ灰青の背廣に洋杖を持つてゐた。隣室から母も顏を合せたらしく、その窓の方へ暢は笑つて目禮した。

「おや〳〵今日は洋杖御持參で、何處かへ御散歩ですか」

と母のおどけた聲が聞えた。

「えゝ」

と暢は少しもぢ〳〵してから

「星ケ浦へでも出掛けやうかと思つて」

「結構ですのれ」

「あの……瑞枝さんを引張つて行つても構ひませんか」

新刊紹介

▲**新滿洲國要覽**（東亞同文會調査部編）廣く滿蒙各般の事項に亘り正確なる資料に基き平易明快なる解說を加へ巧に新滿蒙の事態を究明し一讀して直ちに滿蒙を指呼の間に展望するの感あらしむ」といふのが、松田法學博士が卷頭に記せる序文の一節である、吾々は此書を閱讀して感ずる所が正に此の通りである、滿洲問題、新しい滿洲國の姿は吾々國人の誰しも知らねばならぬ所である、之れを知るのみならず、其の資料を常に座右に備へて何事にも參考にせねばならぬ、それには此書が實に適當だ、滿洲の事なら地理政治經濟外交、殊に日本と關係することなら何でもある、現在の滿洲國の成立經過から機構までもすつかり記述してある、統計を入れても無味乾燥にならないやうな說明を加へ、分量を多くして、嵩を小さく携帶繙閱に便にしたなど近來稀れに見る滿洲に關する好著である（發行所東京市牛込區新小川町二ノ十一斯文書院定價一圓八十錢）

▲犯罪科學（十一月號）精神分析から見た殘虐性と性慾（矢部八重吉）ミニュレンベルヒの斬首史フランツ、シュミットの日誌（大佛次郎）の二大物の外に江戶時代遊女惛嫉考（高木好次）市井古風景（竹內逸）旅で逢つた女（西條八十）お友だち（ロジェ、レジス作、山內義雄譯）支那獵奇實話人間改造秘話（中野江漢）幕末斬奸狀（逆川秀穗）その他米利堅ダンサー秘帖（小泉安）鴨綠江鐵橋爆破陰謀（安東浦良助）雲南獨立の陰謀（安東德器）フランス大統領暗殺者ゴルグーロフの素性（ヴエ、スターフスキー）娘子軍の悲喜劇（永見德太郎）刑務所異風（山田淸三郎）明暗大公方（筒井敏雄）恐るべき野盜木野金八（三好十郎）花ある陷穽（橋崎勳）等々（定價五十錢、發行所東京市芝區南佐久間町二ノ一〇武俠社）

▲**海友**（十月號）日本の制海權問題と經濟封鎖（プロンボン）船體の腐蝕について（T、K生）海上に於ける濃霧に就て（沖津金一郎）船質改善問題と我海運界（一記者）日本海帆船輸送漫談（田倉八郎）禁口港香港間の航海（池田秀穗）商船勝綠運動に就て（海光生）等々あり（定價三十五錢、發行所大連市寺內通三番地大連海務協會）

▲世界と我等（第十號）定價十錢發行所東京丸の內二ノ二丁目十二番地國際聯盟協會

▲消費組合研究會より消費組合に關する研究誌が發行されて旣に三輯まで發表されてゐる、第一輯は滿鐵社員消費組合の沿革、我組合の構成、我組合仕入の實際、我組合倉庫の實際を述べ第二輯においては滿洲に於ける消費組合、滿鐵社員消費組合と邦人小賣商との關係を論じ邦商衰微の原因に及ぶ、我組合委託分配所の實際と可否等を論じ第三輯は日本消費組合文獻目錄である（定價各冊二十錢、發行所大連滿鐵社員消費組合本部內滿洲消費組合研究會）

▲**新滿洲國讀本**（實業之日本社編）陸軍中將荒木貞夫監修の下に名實兼備の滿洲國讀本である、寫眞數葉を挿入し加ふるに新滿洲國地圖を添へてゐるが滿洲が、日本の生命線なる所以卽ち「滿蒙の價値」から說き起こし次いで地誌に移り更に部邑について詳述、滿蒙は支那の領土に非ずと滿蒙の歷史を述べて農業、鑛產物、林業、工業、經濟等に亘つて述べ、それから社會相を前提として過去に於ける滿蒙を廻る外交史から「日本の滿蒙經營」を說いて、愈々本論「滿洲事變」に移りその原因事變勃發、戰爭經過を簡單明瞭に敎へ「滿洲事變と外交」に關する微妙な國際關係の動きを詳細に述べ、事變發生より一路急テンポに進展した「滿洲國の成立」並びに「滿洲國の政治」「滿洲國の人物」を明かにし結論として日本の滿洲國對策を述べ、附錄には「滿洲國の基礎諸法令」がある、滿洲國讀本として好著の一たることに疑はない（定價一圓五十錢、發行所東京市京橋區銀座西一丁目三番地實業日本社）

▲中央佛敎（十月號）定價三十五錢、發行所東京市牛込區矢來町五十七番地中央佛敎社
▲日本童謠（十月號）定價二十錢發行所東京市本鄕區西片町一〇日本童謠社
▲柔道（十月號）定價二十錢、發行所東京市小石川區大塚坂下町百十四番地講道館文化會

けふの放送

大連 JQAK
十月二十四日午後七時
▲ニュース
▲「萬歲」川田梅丸、雌子連中
▲義太夫「本朝二十四孝狐火の段」淨瑠璃宮田喜栄、三味線竹本旭勝、ツレ彈三村志夫
▲映畫物語「滿蒙建國の黎明」解說白藤六郎
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲中國唱「對金屏」唱紅喜、伴付王振泉

東京 JOAK
十月二十四日午後七時
▲放送劇「聖なる乳房」（原作映畫劇「吹寄」春風やなぎ）（配役、峯太郎、脚色吉田百助）（配役、數二郎（山內光）黑木林藏（寶輪達雄）（葛城文子）光劒（筑波雪子）成田東子（栗島すみ子）其の子（宮原秀雄）（見島芳子）醫師（西村誠治）村村秀樹（吉住治）大津五郎吉（岡讓二）小間使初枝（若水照子）醫師（勝俊二）說明（靜田錦波）伴奏松竹蒲田樂團指揮池田義信